

中期事業計画

第6次瀬戸市総合計画 令和6年度実施計画
(令和6年度～令和8年度)

瀬戸市

目次

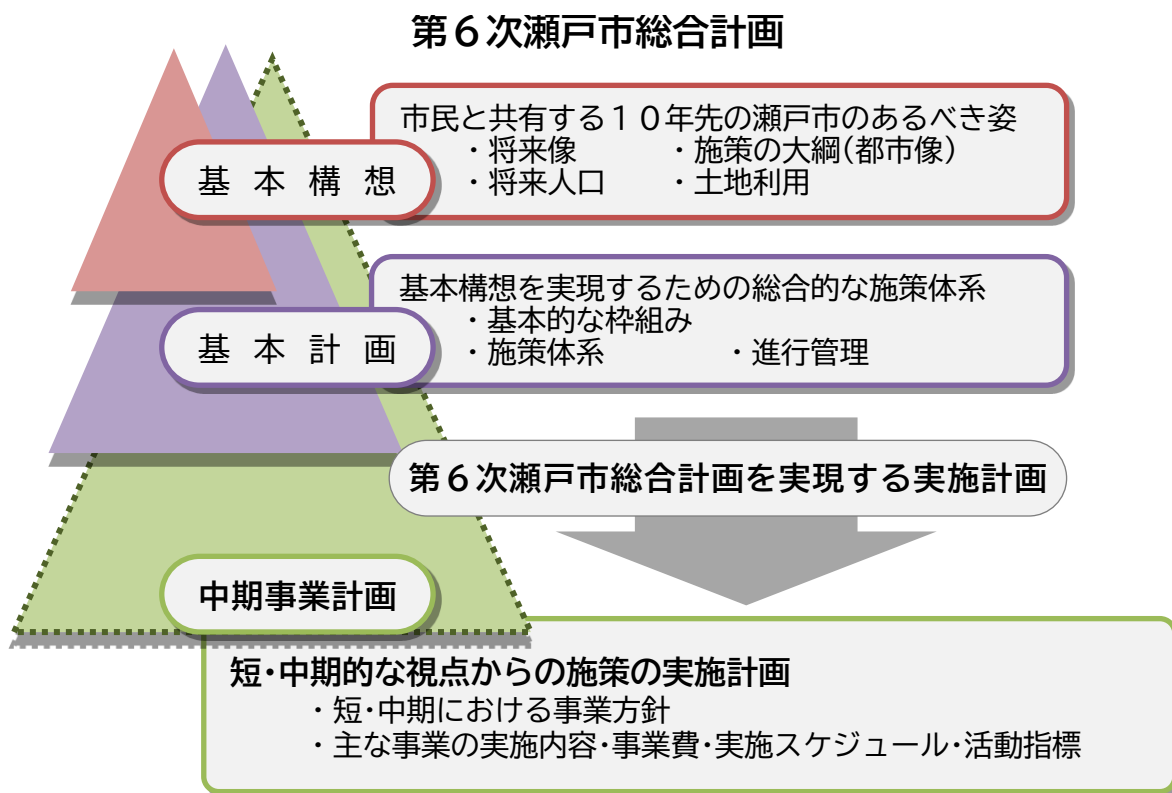
1. 序論	1
(1) 中期事業計画の位置づけ.....	1
(2) 第6次瀬戸市総合計画における将来像・都市像.....	1
(3) 中期事業計画（令和6年度実施計画）の策定方針.....	2
2. 施策体系と事業一覧.....	4
(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系.....	4
(2) 事業一覧	6
3. 財政計画	13
4. 都市像の達成に向けた主な重点事業等.....	14
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち.....	14
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち.....	16
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち.....	18
5. 重点事業の概要.....	20
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち.....	21
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち.....	37
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち.....	54
行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化.....	72
6. 真に効果のある障害者施策の実施について.....	73
7. 都市像の達成に向けた施策の効果的・効率的な推進.....	75
(1) 市民満足度の向上と効果・効率の追求.....	75
(2) 公共施設等の総合管理.....	94

1. 序論

(1) 中期事業計画の位置づけ

中期事業計画は、第6次瀬戸市総合計画を実現する実施計画として、総合計画で掲げる将来像の実現及び都市像の達成に向けて実施する政策の展開方向を取りまとめ、政策において具体的に実施する事業ごとに事業費、活動指標を示します。

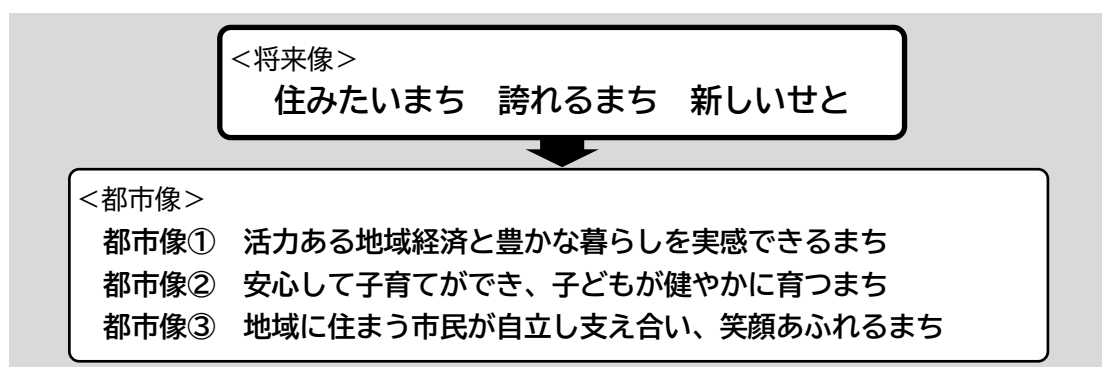
また、計画期間は3か年とし、計画期間の財政見通しを歳入歳出計画として示します。



(2) 第6次瀬戸市総合計画における将来像・都市像

第6次瀬戸市総合計画では、瀬戸市が、市民にとって暮らしたい、企業にとって活動したいと思われるまちへと、瀬戸市の持つ魅力を「まちの誇り」として世界に発信しながら、未来に向けて新しく変わっていくことを目指し、『住みたいまち 誇れるまち 新しいせと』を将来像に掲げています。

そして、この将来像を実現するため、具体的に達成を目指す都市の姿として、3つの都市像を掲げています。

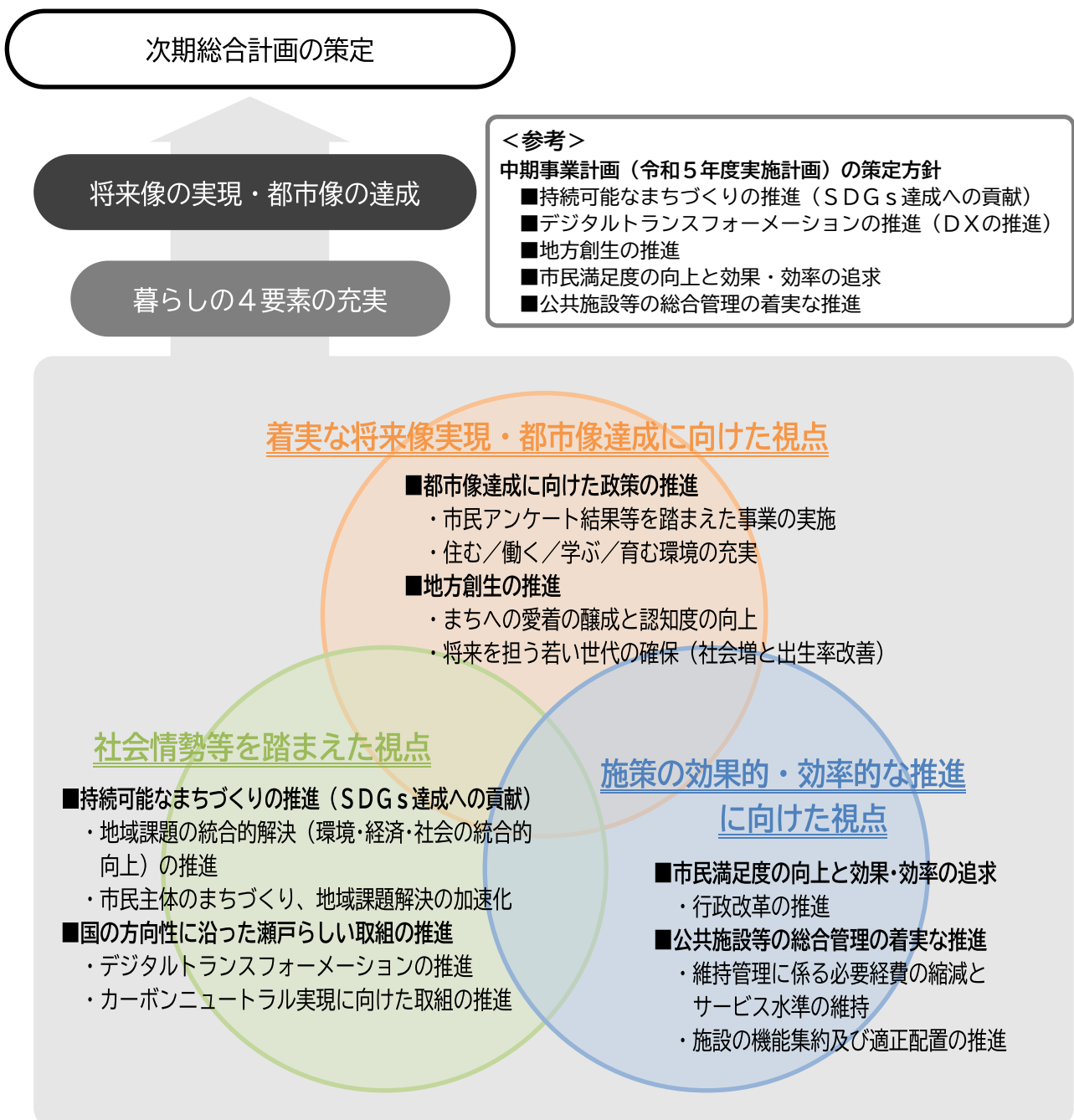


(3) 中期事業計画（令和6年度実施計画）の策定方針

総合計画の策定から6年が経過し、令和3年度からは、①自己評価、②内部評価、③外部評価、④政策議論と、政策レベルでの進行管理を実施することで、将来像の実現及び都市像の達成に向け、分野・組織横断的に、政策のより効果的な推進に取り組んでいます。

また、令和2年12月には、総合計画を実現する中で、中期事業計画と整合を図りながら地方創生に資する取組を効果的かつ具体的に推進していくため、第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、総合計画と一体的な推進、進行管理を図っています。

中期事業計画（令和6年度実施計画）の計画期間は令和6年度から令和8年度までの3か年であり、昨年度策定した令和5年度実施計画と一部計画期間が重なります。そのため、令和5年度実施計画の策定方針、そして、次頁に示す策定にあたっての背景などを踏まえ、以下の視点を持って策定することとします。



<策定にあたっての背景>

ア 将来像の実現・都市像の達成に向けた着実な歩み

平成29年度以降、人口の社会増が継続しており、令和4年度に実施した市民アンケート調査において、住みやすさ／住み続けたい意向／まちへの愛着といった各指標が高い水準で維持・向上しているなど、将来像の実現・都市像の達成に向けて着実に歩みを進めることができています。

イ 施政方針を踏まえた政策展開

将来像の実現・都市像の達成を見据えつつ、暮らしの中心である4要素（住む／働く・学ぶ／育む）のさらなる充実に資する政策展開を図る必要があります。

暮らしの中心である4要素について（令和5年6月瀬戸市議会定例会施政方針説明から抜粋）

私たちの暮らしの基本は、「住む」「働く」「学ぶ」「育む」といった要素であり、本市をより魅力的なまちとしていくためには、これらの暮らしの要素が充実したまちを目指す必要があると考えております。

「住む」については、誰もが安全で快適に暮らすことができ、地域の声が市政に届き、地域の様々な活動が活性化され、世代を超えた新しい活力が生まれ続ける、そういったまちを目指したいと考えております。

「働く」については、笑顔でやりがいを持って働くことができ、ライフ・ワーク・バランスの整った、家庭や生活と仕事が調和・両立したまちを目指したいと考えております。

「学ぶ」については、子どもたちが夢を持ち、健全に大らかに学べて、すべての人が、楽しく、いつまでも、どこでも学べる、そういったまちを目指したいと考えております。

「育む」については、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる環境が整ったまちを目指したいと考えております。

こうした暮らしの要素をしっかりと整え、さらに充実させていくことで、本市をより魅力的なまちとしていく、特に、本市の未来を担う若い人たちにも住みたい、住み続けたいと思っただけのまちづくりを進めていきたいと考えております。

ウ 中長期的な財政見直しをもった政策展開

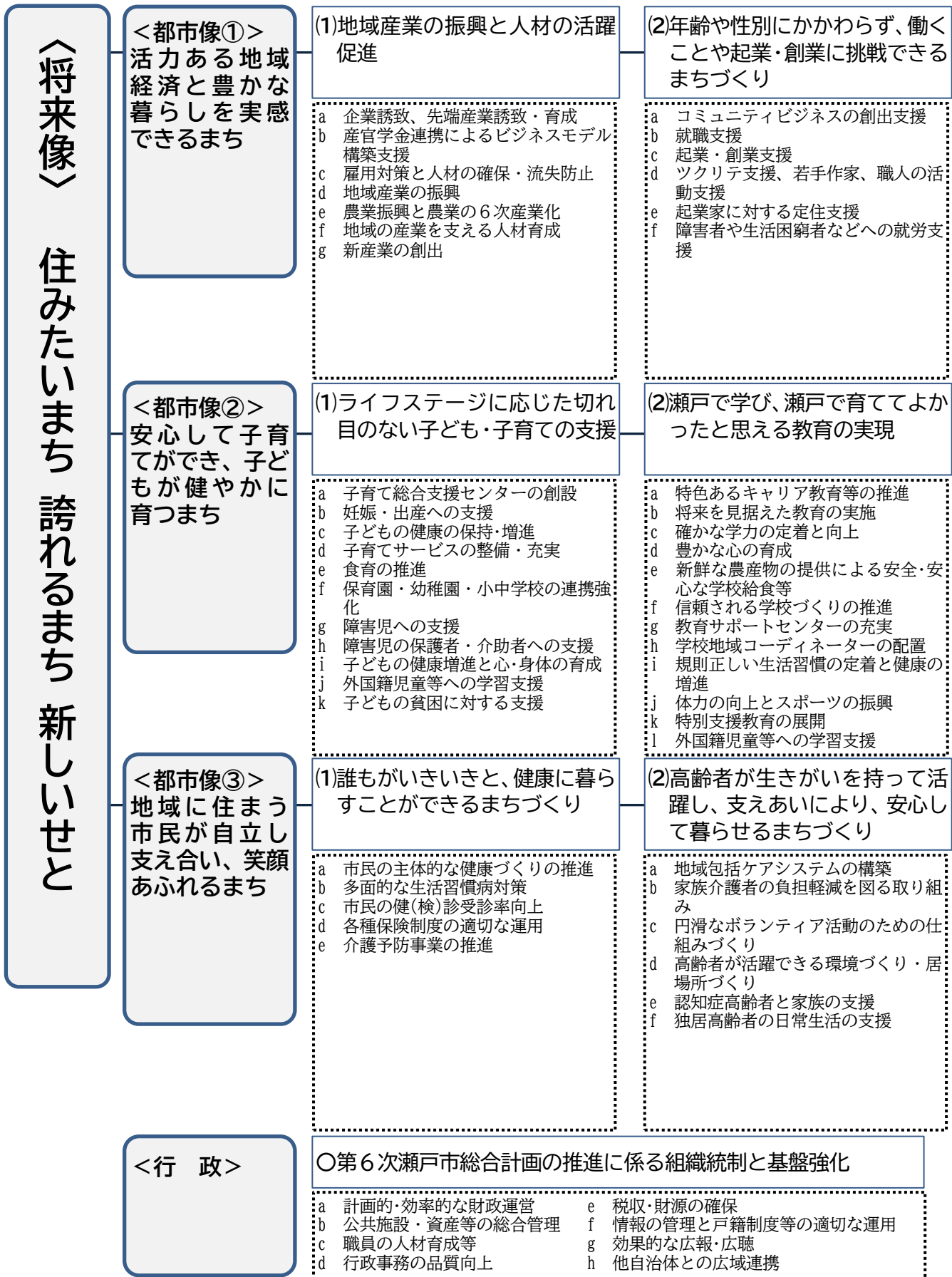
個別事業（費）の見直し、市民満足度の向上と効果・効率の追求、国の骨太方針を踏まえた政策展開（補助金の確保等）、基金・ふるさと応援寄附金の活用、FM事業費を含む投資的経費の平準化の検討といった取組を進めていく必要があります。

エ 次期総合計画策定を見据えた政策展開

現行の総合計画の計画期間が令和8年度までであり、本計画の計画期間と重複します。このため、現行の総合計画の総括、次期計画策定を見据え、計画期間中に実施する施策・事業、政策展開の方向性についても確認・整理していく必要があります。

2. 施策体系と事業一覧

(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系



(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「シティプロモーション」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(3)多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 事業一覧

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
<都市像①>活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち							
<政策1>地域産業の振興と人材の活躍促進							
<施策a>企業誘致、先端産業誘致・育成							
			企業立地促進奨励金	1,168,717千円	①-1a ①-1b, ①-1c	産業政策課	重点(22)
			I T・スタートアップ企業等誘致補助金	8,000千円	①-1a ①-1c, ①-1g	産業政策課	重点(22)
<施策c>雇用対策と人材の確保・流失防止							
			U I J ターン就業・創業移住支援金	10,800千円	①-1c	産業政策課	主要
<施策d>地域産業の振興							
			地域産業振興	49,689千円	①-1d ①-1a, ①-1c	産業政策課	重点(23)
			市内企業再投資促進補助金	686,235千円	①-1d ①-1a, ①-1b, ①-1c	産業政策課	重点(23)
			せとまち人材応援助成金	5,040千円	①-1d ①-1c, ①-1f, ①-2b	産業政策課	重点(24)
			瀬戸市就職・定住マッチング奨励金	11,000千円	①-1d	産業政策課	重点(24)
			信用保証料補助金	69,000千円	①-1d ①-2c	ものづくり商業振興課	主要
			中小企業者事業資金利子補給補助金	3,600千円	①-1d ①-2c	ものづくり商業振興課	主要
			商業団体等事業費補助金	20,700千円	①-1d	ものづくり商業振興課	主要
<施策e>農業振興と農業の6次産業化							
			アグリカルチャー推進	7,913千円	①-1e ①-2c, ②-2e	産業政策課	重点(25)
			道の駅管理運営	48,420千円	①-1e ①-3a, ①-3b	産業政策課	主要
<施策f>地域の産業を支える人材育成							
			次世代クリエイター育成	14,610千円	①-1f ②-2b, ②-2d	情報政策課	重点(25)
<政策2>年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり							
<施策c>起業・創業支援							
			起業・創業支援	6,600千円	①-2c ①-1d, ①-1f, ①-2a, ①-2d	ものづくり商業振興課	重点(27)
			中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	11,700千円	①-2c ①-1d, ①-2a, ①-2d	ものづくり商業振興課	重点(27)
<施策d>ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援							
			ツクリテ支援	23,085千円	①-2d ①-2a, ①-2c, ①-2e	ものづくり商業振興課	重点(28)
			ツクリテ支援補助金	5,400千円	①-2d ①-2a, ①-2c, ①-2e	ものづくり商業振興課	重点(28)
			空家等対策	2,532千円	①-2d ①-2e, ②-4c, ②-4d	都市計画課	主要
<政策3>地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開							
<施策a>観光産業の振興							
			日本遺産魅力発信推進	2,330千円	①-3a ①-1d, ①-3c, ①-3d, ①-3e, ③-5d	ものづくり商業振興課	重点(30)
			ノベルティ・こども創造館管理運営	37,426千円	①-3a ①-3c, ③-5d	ものづくり商業振興課	主要
			まるっとミュージアム推進	110,287千円	①-3a ①-1f, ①-3c, ②-2d, ②-4a, ③-5e	観光課	重点(30)
			陶祖まつり協賛	3,900千円	①-3a ③-5e	観光課	主要
			せともの祭協賛	39,294千円	①-3a ③-5e	観光課	主要
<施策c>市内外への「シティプロモーション」の展開							
			シティプロモーション推進	14,074千円	①-3c ②-4b	シティプロモーション課	重点(31)
			ふるさと納税推進	408,704千円	①-3c	政策推進課	重点(31)
<施策e>陶磁器産業のブランド化							
			瀬戸焼振興	35,359千円	①-3e ①-1d, ①-1f, ①-3b, ①-3d	ものづくり商業振興課	重点(32)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<政策4>誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり				
			<施策c>ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進				
			女性活躍・男女共同参画推進	5,400千円	①-4c ①-1c, ①-1f, ①-2b, ②-2b, ②-3g, ②-4d, ③-3g, ③-4k	まちづくり協働課	主要
			<政策5>市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備				
			<施策a>広域ネットワークを形成する幹線道路の整備				
			十三橋線整備	315,500千円	①-5a ①-5d, ②-5a, ②-5c	建設課	重点(34)
			陣屋線整備	1,547,600千円	①-5a ①-5d, ②-5c	建設課	重点(34)
			幡中南菱野線整備	169,500千円	①-5a	建設課	重点(35)
			水野中線整備	60,000千円	①-5a	建設課	重点(35)
			<施策b>道路・河川施設等の適切な維持管理				
			農道整備	36,811千円	①-5b ①-1e	維持管理課	主要
			ため池整備	30,900千円	①-5b ①-1e	維持管理課	主要
			用排水路整備	103,501千円	①-5b ①-1e	維持管理課	主要
			道路橋りょう予防保全	1,159,360千円	①-5b ①-5a	維持管理課	主要
			<施策c>地域資源を活かした都市景観の形成				
			景観形成助成金	3,000千円	①-5c ①-3c	都市計画課	主要
			<施策e>拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり				
			公共交通維持・活性化	710,867千円	①-5e ①-5g	都市計画課	重点(36)
			<施策h>ICT推進のための基盤整備				
			DX推進	39,375千円	①-5h ②-4b	情報政策課	重点(36)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<都市像②>安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち				
			<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援				
			<施策a>子育て総合支援センターの創設				
			子ども・若者センター運営	13,733千円	②-1a ②-1i, ②-1k, ②-3d	こども未来課	重点(38)
			<施策b>妊娠・出産への支援				
			妊産婦・乳児健康診査	276,648千円	②-1b ②-1c, ③-1c	健康課	重点(38)
			産前・産後支援	7,935千円	②-1b ②-1c, ②-1d	健康課	重点(39)
			不育症治療費助成金	900千円	②-1b	健康課	主要
			出産・子育て応援給付金	234,000千円	②-1b ①-4a	健康課	重点(39)
			<施策c>子どもの健康の保持・増進				
			こんにちは赤ちゃん訪問	2,144千円	②-1c ②-1d	健康課	主要
			乳幼児健康診査(3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	28,095千円	②-1c ③-1c	健康課	主要
			子ども医療費支給	2,110,312千円	②-1c ②-1d, ②-1i	国保年金課	主要
			母子・父子家庭等医療費支給	183,480千円	②-1c ②-1i, ②-1k	国保年金課	主要
			<施策d>子育てサービスの整備・充実				
			児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	755,586千円	②-1d ①-4a	こども未来課	重点(40)
			放課後学級運営	207,103千円	②-1d ②-3f, ②-3g	こども未来課	重点(40)
			子どもの権利擁護委員	2,160千円	②-1d	こども未来課	重点(41)
			病児保育	55,803千円	②-1d	こども未来課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			子ども総合計画策定	3,800千円	②-1d	こども未来課	主要
			地域型保育事業所運営費等補助金	20,833千円	②-1d ①-4a	保育課	重点(41)
			休日保育	20,550千円	②-1d ①-4a	保育課	重点(42)
			民間保育所運営費補助金	621,354千円	②-1d ①-4a	保育課	重点(42)
			保育所管理運営	813,071千円	②-1d ①-4a,②-1e	保育課	主要
			地域型保育給付	401,025千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			施設型保育給付	127,720千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			民間保育所入所	4,380,489千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			公立保育所運営	598,341千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			私立幼稚園授業料等軽減補助金	1,394,169千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			子育て支援施設等利用補助金	76,680千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
			各園施設整備	241,393千円	②-1d ①-4a	保育課	主要
<施策g>障害児への支援							
			のぞみ学園管理運営	190,051千円	②-1g ②-1f,②-1h,②-1i,②-3d,②-3g	児童発達支援センター	主要
			障害児相談支援	90,672千円	②-1g ②-1f,②-1h,②-3d,②-3g	児童発達支援センター	主要
			発達支援室管理運営	4,472千円	②-1g ②-1f,②-1h,②-3d,②-2k	児童発達支援センター	主要
			家族支援	14,955千円	②-1g ②-1f,②-1h,②-3d,②-2k	児童発達支援センター	主要
			相談支援	5,799千円	②-1g ②-1f,②-1h,②-3d,②-2k	児童発達支援センター	主要
			地域支援	7,605千円	②-1g ②-1f,②-1h,②-3d,②-2k	児童発達支援センター	主要
<施策i>子どもの健康増進と心・身体の育成							
			子ども・若者会議	1,668千円	②-1i	こども未来課	重点(43)
			児童館管理運営	8,053千円	②-1i ②-1d,②-3b,②-3g	こども未来課	主要
			せとっ子ファミリー交流館管理運営	12,754千円	②-1i ②-1d,②-3b,②-3g	こども未来課	主要
			プレイルーム運営	40,977千円	②-1i ②-3b,②-3g	こども未来課	主要
<施策k>子どもの貧困に対する支援							
			学習支援	5,175千円	②-1k ②-2c	社会福祉課	主要
			母子家庭等自立支援給付金支給	14,691千円	②-1k	こども未来課	主要
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現							
<施策a>特色あるキャリア教育等の推進							
			せと・まるっとキャリア教育推進	12,000千円	②-2a ②-1f,②-2b	学校教育課	主要
<施策b>将来を見据えた教育の実施							
			小学校施設整備	1,823,716千円	②-2b	教育政策課	重点(45)
			中学校施設整備	315,296千円	②-2b	教育政策課	重点(45)
			菱野団地小中一貫校整備	2,533,438千円	②-2b	教育政策課	重点(46)
			小中一貫教育推進	4,710千円	②-2b ②-2c,②-3g,②-4a	学校教育課	重点(46)
<施策d>豊かな心の育成							
			子どもの居場所づくり推進	52,318千円	②-2d ②-1c,②-3g	学校教育課	重点(47)
			学校支援	23,436千円	②-2d ②-1g,②-2k,②-3g	学校教育課	重点(47)
<施策j>体力の向上とスポーツの振興							
			体育施設整備	168,274千円	②-2j ②-1i,②-3g,③-1a,③-5a,③-5c	スポーツ課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
<政策3>多世代が子育てに関わることのできるまちづくり							
<施策b>育児サロンや保育園などを活用した子育て支援							
			異年齢交流	903千円	②-3b ①-4a, ②-1b, ②-3e	保育園	主要
<施策e>家庭教育の充実							
			育児講座	582千円	②-3e ②-1d, ②-3b, ②-3g	こども未来課	主要
<施策f>地域とともにある学校づくり							
			コミュニティ・スクール推進	18,748千円	②-3f ②-2b, ②-2d, ②-2f, ②-2g, ②-2h, ②-3a, ②-3g	学校教育課	重点(49)
<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承							
<施策a>公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理							
			菱野中線整備	30,500千円	②-5a ①-5a, ①-5b, ③-4j	建設課	重点(51)
			品野曽野線整備	56,920千円	②-5a ①-5a, ①-5b	建設課	重点(51)
			公園施設整備	579,419千円	②-5a	建設課	重点(52)
			上ノ切萩殿線整備	105,980千円	②-5a ①-5a, ①-5b, ③-4j	建設課	主要
			萩殿春雨線整備	145,500千円	②-5a ①-5a, ①-5b, ③-4j	建設課	主要
<施策b>面的整備事業による新たなまちづくり							
			中水野駅地区区画整理	1,806,449千円	②-5b ②-4c, ②-5a, ②-5c, ②-5j	都市計画課	重点(52)
			公共施設再生整備	335,077千円	②-5b ③-3f, 行政-b	政策推進課	重点(53)
<施策c>コンパクトシティの推進							
			都市計画等策定	63,117千円	②-5c ①-5d, ①-5e	都市計画課	重点(53)
<施策f>水や緑との触れあいの場の創出							
			都市緑化推進事業補助金	33,300千円	②-5f	建設課	主要
<施策g>自然環境の保護・保全							
			オオサンショウウオ保護	6,825千円	②-5g ③-5d	文化課	主要
			環境基本計画推進	4,845千円	②-5g ②-5f, ③-4b	環境課	主要
<施策h>安全で安心な水の供給							
			水道老朽管布設替【水道事業会計】	1,448,900千円	②-5h	水道課	主要
<施策i>日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理							
			河川・排水路整備	408,990千円	②-5i ①-5b	建設課	主要
			河川環境整備	414,900千円	②-5i ①-5b, ③-4b, ③-4i	維持管理課	主要
			排水路維持	193,475千円	②-5i ①-5b, ③-4b, ③-4i	維持管理課	主要
<施策j>汚水処理人口普及率の向上							
			西部処理区管渠整備【下水道事業会計】	3,088,290千円	②-5j ②-5g	下水道課	主要
			西部浄化センター整備【下水道事業会計】	3,215,000千円	②-5j ②-5g	下水道課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
<都市像③>地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち							
<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり							
<施策a>市民の主体的な健康づくりの推進							
			健康づくり推進	12,523千円	③-1a ①-4f,③-1b	健康課	重点(55)
			予防接種	1,141,643千円	③-1a ②-1c	健康課	主要
			休日診療	13,959千円	③-1a	健康課	主要
			疾病予防(糖尿病性腎症重症化予防事業等) 【国民健康保険事業特別会計】	83,194千円	③-1a ③-1b,③-1c,③-1d	国保年金課	重点(55)
			高齢者保健事業・介護予防一体的実施	17,484千円	③-1a ③-1b,③-1c,③-1d,③-1e	国保年金課	重点(56)
			後期高齢者医療費支給	5,189,548千円	③-1a ③-1b,③-1c,③-1d	国保年金課	主要
			障害者医療費支給	721,768千円	③-1a	国保年金課	主要
			精神障害者医療費支給	415,885千円	③-1a	国保年金課	主要
			後期高齢者福祉医療費支給	908,654千円	③-1a	国保年金課	主要
<施策b>多面的な生活習慣病対策							
			訪問指導	1,983千円	③-1b ①-4f,③-1a	健康課	主要
<施策c>市民の健(検)診受診率向上							
			がん検診	909,105千円	③-1c ①-4f,②-1b,③-1a	健康課	重点(56)
			肝炎ウイルス検診	17,760千円	③-1c ③-1a,③-1b	健康課	主要
			歯科健康診査	8,346千円	③-1c ③-1a	健康課	主要
<施策e>介護予防事業の推進							
			介護予防・生活支援サービス(介護予防・日常生活支援総合事業)【介護保険事業特別会計】	1,360,534千円	③-1e ③-2a,③-2d	高齢者福祉課	重点(57)
<政策2>高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり							
<施策a>地域包括ケアシステムの構築							
			介護予防普及啓発(介護予防・日常生活支援総合事業)【介護保険事業特別会計】	13,473千円	③-2a ③-1e,③-2d	高齢者福祉課	重点(59)
			地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	22,140千円	③-2a ③-1e,③-2d,③-3d,③-3e,③-3h	高齢者福祉課	重点(59)
			高齢者移動支援推進	7,017千円	③-2a ③-2d,③-2f	高齢者福祉課	重点(60)
			高齢者見守りシステム構築【介護保険事業特別会計】	50,238千円	③-2a ③-2e,③-2f,③-4h,③-4i	高齢者福祉課	重点(60)
			地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】	3,678千円	③-2a ③-1a	高齢者福祉課	主要
<施策c>円滑なボランティア活動のための仕組みづくり							
			地域福祉ボランティア活動助成金	3,000千円	③-2c ③-3e	社会福祉課	主要
<施策d>高齢者が活躍できる環境づくり・居場所づくり							
			高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定	5,961千円	③-2d	高齢者福祉課	主要
<施策e>認知症高齢者と家族の支援							
			認知症総合支援【介護保険事業特別会計】	39,786千円	③-2e ③-2a,③-2b	高齢者福祉課	重点(61)
			認知症支援コーディネーター事業【介護保険事業特別会計】	19,500千円	③-2e ③-2a,③-2b	高齢者福祉課	重点(61)
			認知症個人賠償責任保険	1,326千円	③-2e ③-2a,③-2b	高齢者福祉課	主要
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり							
<施策a>地域生活支援事業の効果的な実施							
			在宅医療介護連携推進	3,438千円	③-3a ②-1g,②-1h	社会福祉課	重点(63)
			障害者相談支援	112,782千円	③-3a ②-1g,②-1h,③-3b	社会福祉課	重点(63)
			交通料金補助金	124,740千円	③-3a ③-3c,②-1g,②-1h	社会福祉課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<施策d>地域力向上に向けた活動の推進・支援				
			地域交流センター管理運営	140,888千円	③-3d ③-3e, ③-3h, ③-5a	まちづくり協働課	主要
			<施策g>生活困窮者の自立に向けた支援				
			自立相談支援	1,419千円	③-3g ①-2f, ①-4e	社会福祉課	主要
			就労準備支援	1,152千円	③-3g ①-2f, ①-4e	社会福祉課	主要
			住居確保給付	3,600千円	③-3g ①-2f, ①-4e, ②-1f	社会福祉課	主要
			一時生活支援	210千円	③-3g ①-2f, ①-4e	社会福祉課	主要
			<施策h>市民活動の推進と拡充への支援				
			まちの課題解決活動応援補助金	45,000千円	③-3h ②-3a, ③-2c, ③-2d, ③-3d, ③-3e, ③-4b, ③-4i, ③-4j, ③-5f	まちづくり協働課	重点(64)
			市民公益活動促進	28,548千円	③-3h ①-2a, ②-3h, ③-2c, ③-3c, ③-3d, ③-3e, ③-4k, ③-5f	まちづくり協働課	主要
			菱野団地再生計画推進	1,599千円	③-3h ②-5c	都市計画課	重点(64)
			<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり				
			<施策c>ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬				
			資源ごみ分別処理	1,965,419千円	③-4c	環境課	重点(66)
			環境美化促進	6,429千円	③-4c ③-4b, ③-3d	環境課	主要
			資源リサイクルセンター管理運営	28,428千円	③-4c ③-4e, ③-4b, ③-2f	環境課	主要
			<施策e>公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営				
			ごみ減量促進	4,792千円	③-4e ③-4c	環境課	重点(66)
			<施策h>消防・救急体制の充実				
			消防庁舎整備	215,000千円	③-4h 行政-b	総務課	主要
			名古屋市等との消防指令業務共同運用	634,684千円	③-4h 行政-h	総務課	重点(67)
			消防・救急装備管理	174,757千円	③-4h ③-4g	総務課	主要
			消防団装備管理	85,690千円	③-4h ③-4i	総務課	主要
			消防水利整備	91,590千円	③-4h 行政-b	総務課	主要
			消防装備整備	437,545千円	③-4h	総務課	主要
			<施策i>地域防災力の向上				
			防災情報収集・伝達	28,474千円	③-4i ①-3d, ①-5h, ②-4b, 行政-g	危機管理課	重点(67)
			防災資機材購入	16,046千円	③-4i	危機管理課	主要
			民間木造住宅耐震診断	5,673千円	③-4i	都市計画課	主要
			民間建築物耐震化促進補助金	48,320千円	③-4i	都市計画課	主要
			火災予防・防災指導	11,721千円	③-4i ③-4g, ③-4h	予防課	重点(68)
			<施策j>防犯・交通安全の推進				
			防犯カメラ設置費補助金	3,000千円	③-4j	生活安全課	主要
			防犯灯電気料金補助金	61,884千円	③-4j	生活安全課	主要
			防犯灯設置費補助金	17,016千円	③-4j	生活安全課	主要
			特殊詐欺対策機器購入費補助金	3,000千円	③-4j	生活安全課	主要
			交通安全施設等設置	135,324千円	③-4j ①-5b	維持管理課	主要

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<政策5>誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり				
			<施策a>生涯学習の推進				
			大学コンソーシアムせと負担金	11,675千円	③-5a ①-3b,①-3e,②-1j,②-1k, ②-2a,②-2j,③-5b	まちづくり協働課	主要
			地区公民館管理運営	9,000千円	③-5a ③-3d,③-3c,③-3h	まちづくり協働課	主要
			<施策b>図書館サービスの充実				
			図書館施設整備	495,000千円	③-5b ②-1d,③-5a	図書館	重点(70)
			<施策d>文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用				
			文化財保護普及(旧山繁商店)	12,600千円	③-5d ①-3a,①-3e,①-5c,③-3d, 行政-b	文化課	重点(70)
			磁祖加藤民吉顕彰	4,000千円	③-5d ③-5a,③-5e	文化課	重点(71)
			瀬戸市陶磁史篇七、八編纂	6,192千円	③-5d ③-5e	文化課	主要
			市内遺跡発掘調査	8,886千円	③-5d	文化課	主要
			<施策f>文化芸術活動の支援や奨励				
			国際芸術祭「あいち」	9,000千円	③-5f	文化課	主要
			瀬戸市文化振興財団補助金	313,395千円	③-5f ③-3h,③-5d,③-5e	文化課	重点(71)

都市像	政策	施策	事業名	事業費(3か年)	主な関連施策	担当課	区分(頁)
			<行政>第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化				
			政策推進	21,927千円	行政-a	政策推進課	重点
			財政管理	16,377千円	行政-a	財政課	重点
			人事管理	112,294千円	行政-c	人事課	主要
			職員研修	19,755千円	行政-c	人事課	主要
			個人番号カード活用	41,229千円	行政-d ①-5h	市民課	主要
			市税徴収	86,412千円	行政-e	税務課	主要

3. 財政計画

中期事業計画では、3か年にわたり様々な事業を展開していきます。そのため、計画の推進にあたっては、将来予測に基づく歳入計画を立て、計画の実効性が担保されなければなりません。中期事業計画を推進するための財政の枠組みについては、下表のとおりです。

歳入は、市税や地方交付税等の一般財源、現時点で見込むことが可能な補助金等の特定財源をもとに計画を立てています。

また、市税や地方交付税等を中心とした通常の収入に加え、公共施設等の整備に係る事業を円滑に行うため、建設事業債の発行や公共施設等整備基金の繰入れを見込むとともに、財源不足を補うために臨時財政対策債の発行と財政調整基金の繰入れを見込んでいます。

令和7年度及び8年度については、臨時財政対策債を措置し、財政調整基金の繰入れをしてもなお財源不足が見込まれており、当該年度の予算編成までに事務事業の見直しや歳入強化の取組を進め、財源の確保に努めていきます。

歳入（一般会計）

単位：千円

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	6～8年度
市税	19,162,154	19,251,761	19,217,816	57,631,731
地方譲与税・交付金	4,275,000	4,275,000	4,275,000	12,825,000
地方交付税	4,433,066	4,120,436	4,007,750	12,561,252
市債	3,002,500	2,970,300	2,207,900	8,180,700
その他	14,318,711	15,065,099	15,211,677	44,595,487
合計	45,191,431	45,682,596	44,920,143	135,794,170

歳出（一般会計）

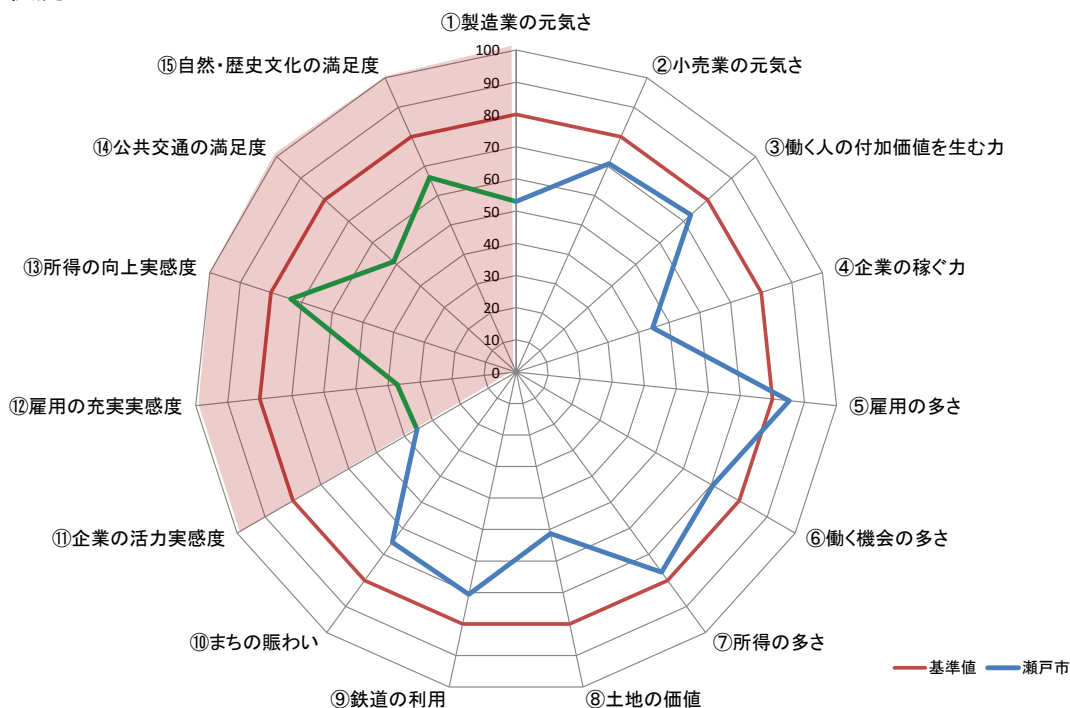
単位：千円

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	6～8年度
政策事業	15,535,557	15,979,964	15,422,548	46,938,069
経常事業	13,986,907	13,988,520	13,821,660	41,797,087
人件費	6,065,301	5,896,221	6,105,173	18,066,695
公債費	2,336,089	2,330,710	2,401,219	7,068,018
扶助費	7,267,577	8,086,074	8,439,499	23,793,150
合計	45,191,431	46,281,489	46,190,099	137,663,019

4. 都市像の達成に向けた主な重点事業等

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

<都市像の状況>



「⑦所得の多さ」「⑬所得の向上実感度」といった指標は、総合計画策定時と比較して向上しているものの、基準値は下回っています。更に、雇用の機会に関する指標のうち、「⑤雇用の多さ」は低下、「⑥働く機会の多さ」は基準値を下回っているため、市内企業への支援の充実と新たな雇用を生み出す取組を推進します。また、「⑧土地の価値」「⑭公共交通の満足度」の指標は向上を続けていることから、利便性の高い公共交通ネットワークの構築などにより、土地の価値向上を推進します。

一方で、新型コロナウイルス感染症による行動制限が変化していく中、「⑮自然・歴史文化の満足度」が向上していることも踏まえ、本市の豊かな自然等の地域資源を活かしたシティプロモーション、観光まちづくりをはじめとしたまちづくりを進めていく必要があります。

	事業内容（事業名）	事業費（3か年）	主な暮らしの4要素※
1	企業の経営基盤強化、人材確保支援（地域産業振興）	49,689千円	働く
2	瀬戸市固有の伝統産業の付加価値向上（瀬戸焼振興）	35,359千円	働く
3	瀬戸市での就業及び定住の促進（瀬戸市就職・定住マッチング奨励金）	11,000千円	働く
4	公共交通の維持活性化、利用促進（公共交通維持・活性化）	710,867千円	住む
5	認知度拡大、市民の誇り・愛着醸成（シティプロモーション推進）	14,074千円	住む
6	ふるさと納税を活用したシティプロモーションの展開（ふるさと納税推進）	408,704千円	住む
7	瀬戸市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光振興（まるっとミュージアム推進）	110,287千円	働く

※「暮らしの4要素」については、p.2を参照

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

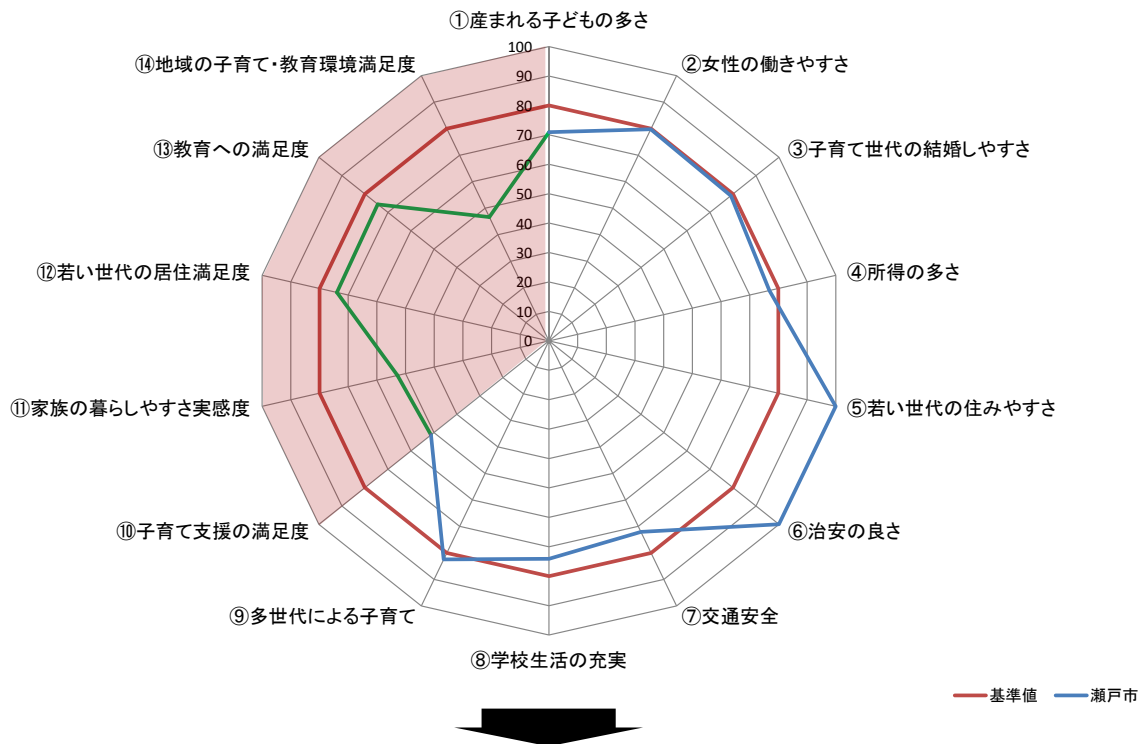
指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①製造業の元気さ (製造品出荷額等)	百万円	450,253(H26)	622,432(県平均※1)	447,689(R3)	676,015(県平均※1)
②小売業の元気さ (1人あたり 小売業年間商品販売額)	円/人	686,862(H26)	829,152(県平均※1)	815,383(R3)	920,240(県平均※1)
③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり 市内総生産)	千円/人	8,394(H25)	9,744(県平均)	8,460(R2)	9,273(県平均)
④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額)	円/人	9,495(H25)	17,414(県平均)	9,133(R2)	16,400(県平均)
⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)	人	50,564(H26)	44,021(県平均※1)	46,247(R3)	42,327(県平均※1)
⑥働く機会の多さ (有効求人倍率 (瀬戸・尾張旭管内))	倍	0.90(H27)	1.20(県平均※2)	1.04(R4)	1.18(県平均※2)
⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※1)	3,479(R2)	3,621(県平均※1)
⑧土地の価値 (住宅地の平均価格)	円/㎡	55,000(H28)	83,984(県平均※1)	57,700(R4)	89,983(県平均※1)
⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数)	人	7,477,020(H26)	7,477,020(市H26)	6,597,268(R3)	7,477,020(市H26)
⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と 人口との比)	倍	1.52(H27)	1.86(県平均※1)	→	→
⑪企業の活力実感度(★)	%	16.2(H28)	50.0(目標値)	22.2(R4)	50.0(目標値)
⑫雇用の充実実感度(★)	%	16.1(H28)	50.0(目標値)	23.2(R4)	50.0(目標値)
⑬所得の向上実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	73.5(R4)	80.0(目標値)
⑭公共交通の満足度(★)	%	32.4(H28)	60.0(目標値)	38.4(R4)	60.0(目標値)
⑮自然・歴史文化の満足度(★)	%	53.0(H28)	80.0(目標値)	66.1(R4)	80.0(目標値)

※1：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※2：一宮、半田、瀬戸、津島、犬山、春日井の各公共職業安定所取扱い数の平均値

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

<都市像の状況>



「②女性の働きやすさ」や「⑩子育て支援の満足度」の数値が向上しており、子育て環境改善に関する取組について一定の効果がみられます。引き続き、安心して子育てができる体制づくりを推進します。

一方で、「⑬教育への満足度」や「⑭地域の子育て・教育環境満足度」といった教育に関する指標については、総合計画策定時と比較して向上しているものの、引き続き、9年間を見通した系統的な小中一貫教育やコミュニティ・スクールの推進、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりなど、瀬戸で子どもを育てたい、瀬戸で学びたいと思える取組を推進していく必要があります。

また、「⑤若い世代の住みやすさ」や「⑪家族の暮らしやすさ実感度」も向上しており、安全・安心に利用できる公園の環境整備など、若い世代が本市に定住・移住したいと思える魅力あるまちづくりを推進します。

	事業内容（事業名）	事業費 （3か年）	主な 暮らしの 4要素※
1	子育て支援の充実（産前・産後支援）	7,935 千円	育む
2	子どもや若者に対する相談体制の構築（子ども・若者センター運営）	13,733 千円	育む
3	子ども医療費（通院分）の対象年齢を18歳まで拡大（子ども医療費支給）	2,110,312 千円	育む
4	子ども・若者の意見表明の場の創出（子ども・若者会議）	1,668 千円	育む
5	菱野団地の公立学校施設の整備（菱野団地小中一貫校整備）	2,533,438 千円	学ぶ
6	不登校等、支援を必要とする子どもに対する社会的自立への支援（子どもの居場所づくり推進）	81,310 千円	学ぶ
7	安全で快適に遊べる公園づくりの推進（公園施設整備）	579,419 千円	育む
8	新たな面的まちづくりの推進（中水野駅地区区画整理）	1,806,449 千円	住む
9	コンパクトな都市づくりの推進（都市計画等策定）	63,117 千円	住む

※「暮らしの4要素」については、p.2を参照

<都市像の状況を示す指標>

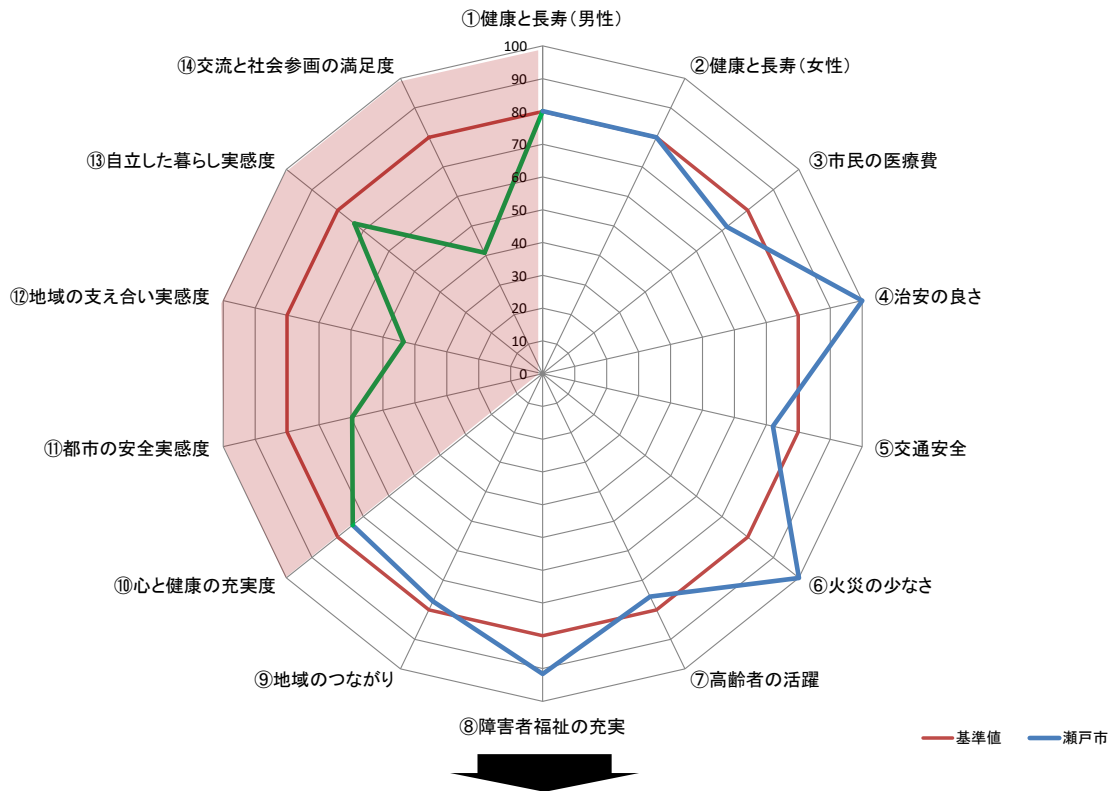
※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)	-	1.23(H26)	1.46(県平均)	<u>1.25(R3)</u>	1.41(県平均)
②女性の働きやすさ (25～39歳の女性人口に 占める有業者の割合)	%	63.6(H22)	63.1(県平均※)	<u>67.9(R2)</u>	68.1(県平均※)
③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における 有配偶率)	%	52.7(H22)	54.6(県平均)	51.8(R2)	52.4(県平均)
④所得の多さ (1人あたり家計所得)	千円/人	3,362(H25)	3,609(県平均※)	<u>3,479(R2)</u>	3,621(県平均※)
⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)	人	△2(H27)	12(県平均※)	<u>69(R4)</u>	△28(県平均※)
⑥治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆4.25(R4)</u>	5.50(県平均)
⑦交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆3.53(R4)</u>	3.18(県平均)
⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数 の割合)	%	☆2.28(H25)	1.71(県平均)	☆2.97(R3)	2.75(県平均)
⑨多世代による子育て (全世帯数における 3世代世帯の割合)	%	6.55(H22)	7.38(県平均)	3.69(R2)	3.58(県平均)
⑩子育て支援の満足度(★)	%	35.1(H28)	70.0(目標値)	<u>44.9(R4)</u>	70.0(目標値)
⑪家族の暮らしやすさ 実感度(★)	%	46.4(H28)	80.0(目標値)	<u>52.8(R4)</u>	80.0(目標値)
⑫若い世代の居住満足度(★)	%	72.9(H28)	85.0(目標値)	<u>78.5(R4)</u>	85.0(目標値)
⑬教育への満足度(★)	%	70.5(H27)	80.0(目標値)	<u>72.0(R2)</u>	80.0(目標値)
⑭地域の子育て・教育環境 満足度(★)	%	28.4(H28)	60.0(目標値)	<u>35.0(R4)</u>	60.0(目標値)

※：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値
☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

<都市像の状況>



「①②健康と長寿」「③市民の医療費」や「⑩心と健康の充実度」といった指標の維持・向上に向けて、疾病予防や介護予防に取り組むとともに、地域の実情に応じたサービスや機会の提供を増やし、健康づくりを推進します。

「④治安の良さ」「⑤交通安全」や「⑥火災の少なさ」といった市民の安全・安心な生活環境を示す指標は向上を続けており、今後も安全・安心で快適な暮らしを支える取組を推進します。

また、「⑨地域のつながり」や「⑫地域の支え合い実感度」は低下しているものの、「⑬自立した暮らし実感度」「⑭交流と社会参画の満足度」といった指標は向上しており、引き続き、市民や地域が主体的に課題解決に取り組む活動の支援を推進します。

	事業内容 (事業名)	事業費 (3か年)	主な暮らしの4要素※
1	健康増進の推進、保健の向上 (健康づくり推進)	12,523 千円	住む
2	適切な保健指導による国民保健の向上 (高齢者保健事業・介護予防一体的実施)	17,484 千円	住む
3	心身の充実に向けた介護予防の支援 (地域介護予防活動支援)	22,140 千円	住む
4	認知症高齢者や家族への支援 (認知症総合支援)	39,786 千円	住む
5	医療的ケアが必要な障害児 (者) の療育、療養支援 (在宅医療介護連携事業)	3,438 千円	住む
6	市民・地域が主体的にまちの課題解決を図るために行う活動の支援 (まちの課題解決活動応援補助金)	45,000 千円	住む
7	ごみ排出量の削減、資源ごみの分別・資源化の推進 (資源ごみ分別処理)	1,965,419 千円	住む
8	図書館リニューアル (図書館施設整備)	495,000 千円	学ぶ

※「暮らしの4要素」については、p.2を参照

<都市像の状況を示す指標>

※太字かつ下線で示した本市数値は、第6次瀬戸市総合計画策定時の本市数値と比較して向上したものです。

指標 (★はアンケート指標)	単位	第6次瀬戸市総合計画		中期事業計画策定時(→は更新なし)	
		本市数値(年度)	基準値(比較対象)	本市数値(年度)	基準値(比較対象)
①健康と長寿(男性) (健康寿命・男性)	歳	65.8(H26※ ¹)	65.7(県平均※ ¹)	65.8(H28)	65.7(県平均)
②健康と長寿(女性) (健康寿命・女性)	歳	67.2(H26※ ¹)	67.2(県平均※ ¹)	67.2(H28)	67.2(県平均)
③市民の医療費 (1人あたり医療費)	円/人	☆319,727(H27)	296,675(県平均)	☆370,558(R1)	332,926(県平均)
④治安の良さ (人口千人あたり 犯罪認知件数)	件/千人	☆7.16(H27)	10.24(県平均)	<u>☆4.25(R4)</u>	5.50(県平均)
⑤交通安全 (人口千人あたり 交通事故発生件数)	件/千人	☆4.36(H27)	5.93(県平均)	<u>☆3.53(R4)</u>	3.18(県平均)
⑥火災の少なさ (人口一万人あたり 火災発生件数)	件/万人	☆2.37(H27)	2.70(県平均)	<u>☆1.81(R4)</u>	2.48(県平均)
⑦高齢者の活躍 (65歳以上の就業率)	%	21.70(H22)	23.30(県平均)	<u>23.95(R2)</u>	25.36(県平均)
⑧障害者福祉の充実 (1人あたり障害福祉サービス等・ 障害児通所支援等事業所数)	箇所 /万人	9.8(H26)	6.3(県平均※ ²)	<u>11.0(R3)</u>	9.6(県平均※ ²)
⑨地域のつながり (自治会の加入率)	%	77.9(H26)	78.4(県平均※ ³)	69.9(R4)	72.5(県平均※ ⁴)
⑩心と健康の充実度(★)	%	27.4(H28)	60.0(目標値)	<u>55.6(R4)</u>	60.0(目標値)
⑪都市の安全実感度(★)	%	34.9(H28)	60.0(目標値)	<u>44.7(R4)</u>	60.0(目標値)
⑫地域の支え合い実感度(★)	%	42.7(H28)	70.0(目標値)	38.1(R4)	70.0(目標値)
⑬自立した暮らし実感度(★)	%	58.0(H28)	80.0(目標値)	<u>73.5(R4)</u>	80.0(目標値)
⑭交流と社会参画の 満足度(★)	%	27.0(H28)	60.0(目標値)	<u>30.7(R4)</u>	60.0(目標値)

※1：データ参照元における算出方法が現在と異なる

※2：政令市、中核市、特例市、町村を除く県内市の平均値

※3：「自治会の加入率」における県平均は、平成27年調査における有効回答団体のみの平均

※4：「自治会の加入率」における県平均は、令和3年件実施調査における有効回答団体のみの平均

☆：数値が低いほど評価が良いと考えられる指標

5. 重点事業の概要

中期事業計画においては、都市像の達成に貢献すると考えられる事業については特に重点的に取り組むこととしています。このため、各都市像の評価指標に対して、その向上を目指すことを目的とし、政策単位で「政策目標」を、また、事業単位で「活動指標」を設定することで評価を実施していきます。

第6次瀬戸市総合計画における政策を示しています。

中期事業計画における政策の展開方向を示しています。

政策と連動するSDGsのゴールを示しています。

第6次瀬戸市総合計画における事業の位置付け（都市像-政策-施策）を示しています。
 (例)①-1 a
 都市像①「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」
 政策1「地域産業の振興と人材の活躍促進」
 施策a「企業誘致、先端産業誘致・育成」
 との関連を示しています。

なお、各事業は、位置付けのうち最も関連の深い施策のページに掲載しています。(※4、5ページ参照)

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策1 地域産業の振興と人材の活躍促進

(1) 政策の展開方向

地域産業の振興に向けて、将来の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進めます。
 また、陶磁器製造業や農業などの既存産業分野においては、付加価値の向上に向けた取組を支援するとともに、設備投資、販路開拓、生産性向上などの支援を展開していきます。
 雇用においては、地元企業や地域農業を知る機会を創出し、事業者の人材確保や就労者の市内定住につなげるにより、地元の人材が地元の企業で活躍できる地域社会の形成を目指します。
 こうした取組を通して、瀬戸市の活力ある地域経済を実現します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
市の支援策を活用した工場等の新設事業者数	社	9	5
市内製造品出荷額等	億円	4,522	4,672
市内従業員数	人	46,118	46,118
道の駅瀬戸しなの(地域振興施設内)における瀬戸市産農産物の売上金額	千円	56,500	56,500

(3) 実施事業に係る事業費及び都市像指標の向上を目指して掲げた政策目標を示しています。

施策名	事業名	単 位	単 位	実績値 (R4)	目標 (R8)
①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成	企業立地促進奨励金	千円			
	I T・スタートアップ企業等誘致補助金	千円	1,200	2,300	8,000
①-1d 地域産業の振興	地域産業振興	千円	14,957	18,363	49,689
	市内企業再投資促進補助金	千円	54,546	15,000	686,235
	せとまち人材応援助成金	千円	2,778	3,240	5,040
	瀬戸市就職・定住マッチング奨励金	千円	-	-	11,000
①-1e 農業振興と農業の6次産業化	千円	2,599	2,569	7,913	
①-1f 地域の産業を支える人材育成	次世代クリエイター育成	千円	5,195	6,000	14,610
	合 計	千円	335,317	280,240	1,951,204

(4) 具体的な事業内容

事業名		企業立地促進奨励金		雇用促進奨励金				
総合計画の位置付け		①-1a ①-1b、①-1c						
事業目的・概要		【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図る。 【概要】 市内において事務所を新設又は増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付する。						
事業費 (R6~R8)		1,168,717 千円		1,126,717 千円				
主な実施内容		立地促進奨励金		雇用促進奨励金				
		42,000 千円						
指標①	内 容	単 位	実績値 (R4)	R5	指標値	R6	R7	R8
	企業立地促進奨励金指定事業者数	社	7	2	2	2	2	2
指標②	内 容	単 位	実績値 (R4)	R5	指標値	R6	R7	R8
	企業立地促進奨励金指定事業者数は、この制度により、事業所の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから指標として設定							
指標③	内 容	単 位	実績値 (R4)	R5	指標値	R6	R7	R8

中期事業計画期間内（3か年）における主な実施内容とその事業費を示しています。

事業の指標と単位、年度ごとの目標値、指標の考え方を示しています。

政策において具体的に実施する取組の内容を示しています。

政策に係る財源内訳（一般会計）		令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国 支 出 金		13,150 千円	28,000 千円
県 支 出 金		7,500 千円	90,445 千円
市 債		0 千円	0 千円
そ の 他		3,240 千円	416,040 千円
一 般 財 源		256,350 千円	1,416,719 千円
合 計		280,240 千円	1,951,204 千円

中期事業計画で掲げる事業については、効果的なものであるか、適切に実施されるかといった観点からの評価を行い、改善につなげるため指標を設定しています。指標は、事業実施に直接関連する指標（アウトプット指標）、または、事業の成果に関する指標（アウトカム指標）とします。

また、年度ごとに事業の点検及び評価をすることにより、継続的な改善を図り、都市像の達成に向け、より効果的な事業構築、実施につなげていきます。

20

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策1 地域産業の振興と人材の活躍促進



(1) 政策の展開方向

地域産業の振興に向けて、将来の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進めます。

また、陶磁器製造業や農業などの既存産業分野においては、付加価値の向上に向けた取組を支援するとともに、設備投資、販路開拓、生産性向上などの支援を展開していきます。

雇用においては、地元企業や地域農業を知る機会を創出し、事業者の人材確保や就労者の市内定住につなげるにより、地元の人材が地元の企業で活躍できる地域社会の形成を目指します。

こうした取組を通して、瀬戸市の活力ある地域経済を実現します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
市の支援策を活用した工場等の新增設事業者数	社	9	5
市内製造品出荷額等	億円	4,477	4,677
市内従業者数	人	46,247	46,247
道の駅瀬戸しなの(地域振興施設内)における瀬戸市産農産物の売上金額	千円	49,128	56,500

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成	企業立地促進奨励金	244,041千円	232,668千円	1,168,717千円
	I T・スタートアップ企業等誘致補助金	1,200千円	2,300千円	8,000千円
	合計			
①-1d 地域産業の振興	地域産業振興	14,957千円	18,363千円	49,689千円
	市内企業再投資促進補助金	64,546千円	15,000千円	686,235千円
	せとまち人材応援助成金	2,779千円	3,240千円	5,040千円
	瀬戸市就職・定住マッチング奨励金	-	-	11,000千円
①-1e 農業振興と農業の6次産業化	アグリカルチャー推進	2,599千円	2,669千円	7,913千円
①-1f 地域の産業を支える人材育成	次世代クリエイター育成	5,195千円	6,000千円	14,610千円
合計		335,317千円	280,240千円	1,951,204千円

政策に係る財源内訳(一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	13,150千円	28,000千円
県支出金	7,500千円	90,445千円
市債	0千円	0千円
その他	3,240千円	416,040千円
一般財源	256,350千円	1,416,719千円
合計	280,240千円	1,951,204千円

(4) 具体的な事業内容

【産業政策課】

事業名		企業立地促進奨励金					
総合計画の位置付け		①-1a ①-1b、①-1c					
事業目的・概要		<p>【目的】 市外からの企業誘致や市内企業の投資促進及び地元雇用の拡大を図る。</p> <p>【概要】 市内において事務所を新設又は増設した事業者に対し、立地促進奨励金及び雇用促進奨励金を交付する。</p>					
事業費（R6～R8）		1,168,717千円					
主な実施内容		立地促進奨励金	1,126,717千円			雇用促進奨励金	42,000千円
指標①	内容	企業立地促進奨励金指定事業者数	単位 社	指標値			
	考え方	企業立地奨励金指定事業者数は、この制度により、事業所の新設及び増設を促進した結果であると考えられることから指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【産業政策課】

事業名		IT・スタートアップ企業等誘致補助金					
総合計画の位置付け		①-1a ①-1c、①-1g					
事業目的・概要		<p>【目的】 今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成及び地域における雇用の創出を図る。</p> <p>【概要】 市内における事業所の新增設等や人材育成にかかる費用の一部を補助する。</p>					
事業費（R6～R8）		8,000千円					
主な実施内容		IT・スタートアップ企業等進出促進奨励金	7,700千円			IT・スタートアップ企業等人材育成支援事業補助金	300千円
指標①	内容	IT・スタートアップ企業等誘致補助金指定事業者	単位 社	指標値			
	考え方	IT・スタートアップ企業等誘致補助金申請者数は、この制度により、IT・スタートアップ企業等の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

事業名		地域産業振興						
総合計画の位置付け		①-1d ①-1a、①-1c						
事業目的・概要		<p>【目的】 市内企業に対する支援を充実することで、地域経済の活性化を図る。</p> <p>【概要】 地域の経済団体、商工会議所、金融機関、国、県等と連携して、瀬戸市地域産業振興会議を組織し、産業支援・交流事業、産学・産産連携事業、人材育成・雇用促進事業に取り組む。</p>						
事業費（R6～R8）		49,689千円						
主な実施内容		瀬戸市地域産業振興会議負担金（産業支援センターせとによる市内企業支援、新商品開発支援など）			48,000千円			
指標①	内容	産業支援センターせと相談件数	単位 件	指標値				
	考え方	相談件数は、新事業展開や技術相談、補助金の活用を支援した結果であり、市内企業支援の効果を測る指標として設定		実績値（R4） 113	R5 240	R6 240	R7 240	R8 240
指標②	内容	セミナー等参加者数	単位 人	指標値				
	考え方	セミナー等参加者は、市内企業が求められるテーマに関する情報を提供した結果であり、市内企業支援の効果を測る指標として設定		実績値（R4） 432	R5 432	R6 432	R7 432	R8 432
指標③	内容	補助金交付件数	単位 件	指標値				
	考え方	補助金交付件数は、市内企業が展示会等出展や知的財産登録等の事業をした結果であり、地域経済の活性化を測る指標として設定		実績値（R4） 28	R5 43	R6 43	R7 43	R8 43

事業名		市内企業再投資促進補助金						
総合計画の位置付け		①-1d ①-1a、①-1b、①-1c						
事業目的・概要		<p>【目的】 地域経済の中核となる企業の流出防止及び雇用の維持拡大を図る。</p> <p>【概要】 長年にわたり市内に立地し、地域の経済や雇用を支えている企業に対し、愛知県と連携して工場・研究所の新増設等にかかる費用の一部を補助する。</p>						
事業費（R6～R8）		686,235千円						
主な実施内容		市内企業再投資促進補助金			686,235千円			
指標①	内容	市内企業再投資促進補助金指定事業者数	単位 社	指標値				
	考え方	市内企業再投資促進補助金の指定事業者数は、この制度により、地域経済を支える市内企業の流出防止や雇用の維持拡大が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る目標として設定		実績値（R4） 2	R5 2	R6 2	R7 2	R8 2
指標②	内容		単位	指標値				
	考え方			実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
指標③	内容		単位	指標値				
	考え方			実績値（R4）	R5	R6	R7	R8

事業名		せとまち人材応援助成金				
総合計画の位置付け		①-1d ①-1c、①-1f、①-2b				
事業目的・概要		<p>【目的】 若者の市内における就職及び定着を促進し、本市の産業を担う人材を確保する。</p> <p>【概要】 大学などを卒業後、市内企業に就職する学生が借り入れた奨学金の返還金の一部を助成する。</p>				
事業費（R6～R8）		5,040千円				
主な実施内容		人材応援助成金			5,040千円	
指標①	内容	せとまち人材応援助成金の受給者数（累計）	単位 人	指標値		
	考え方	せとまち人材応援助成金の受給者は、この制度により、地域産業を担う若者の市内定着が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定				
指標②	内容		単位	指標値		
	考え方					
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					

事業名		瀬戸市就職・定住マッチング奨励金				
総合計画の位置付け		①-1d				
事業目的・概要		<p>【目的】 若者の市内における就職及び本市への定住・移住を促進し、本市の産業を担う人事を確保する。</p> <p>【概要】 せとまちマッチングリストに登録のある市内企業に就職し、市内へ定住・移住した若者に奨励金を交付する。</p>				
事業費（R6～R8）		11,000千円				
主な実施内容		瀬戸市就職・定住マッチング奨励金			11,000千円	
指標①	内容	瀬戸市就職・定住マッチング奨励金の受給者数	単位 人	指標値		
	考え方	瀬戸市就職・定住マッチング奨励金の受給者は、この制度により、地域産業を担う若者の市内定着が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定				
指標②	内容		単位	指標値		
	考え方					
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					

事業名		アグリカルチャー推進						
総合計画の位置付け		①-1e ①-2c、②-2e						
事業目的・概要		<p>【目的】 地域農産物の需要拡大や農地を維持する取組を推進し、農業を持続可能なものとする環境を整える。</p> <p>【概要】 農業者や農業団体と連携し、地産地消や農業の6次産業化を促進するとともに、担い手の育成や耕作放棄地の抑制を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		7,913千円						
主な実施内容		アグリカルチャー推進協議会負担金			7,500千円			
指標①	内容	瀬戸市産農畜産物学校給食供給回数	単位 回	指標値				
	考え方	瀬戸市産農畜産物を学校給食に供給することで“地産地消”が推進されていると考えられるため指標として設定						
指標②	内容	地域特産物の開発支援件数	単位 件	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	瀬戸の地域性を活かした新たな農産物の開発支援や瀬戸豚などを使った加工品の開発支援を行うことで、商品価値の向上、販路拡大につながると考えられるため指標として設定						
指標③	内容	道の駅瀬戸しなの(地域振興施設内)における瀬戸市産農産物の売上金額	単位 千円	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	道の駅瀬戸しなの(地域振興施設内)における瀬戸市産農産物の売上金額が、地産地消を始めとする農業振興施策を実施したことによる結果であると考えられるため指標として設定						

事業名		次世代クリエイター育成						
総合計画の位置付け		①-1f ②-2b、②-2d						
事業目的・概要		<p>【目的】 新産業の担い手となる人材を育成することで、将来の成長が期待される産業の育成・支援による企業の付加価値の向上及び企業活動の活性化を図る。</p> <p>【概要】 才能ある子どもたちの発掘と育成、本市の新たな産業の創出に向けて、デジタルコンテンツ制作をとおしてものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」及び高校生や大学生等を対象にCG制作を体系的に学ぶ「Seto CG Kid's Advance」のほか、小学生向けプログラミング講座等を実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		14,610千円						
主な実施内容		人材育成型デジタルコンテンツ制作業務委託			13,500千円			
指標①	内容	講座参加者数	単位 人	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	講座参加者数は、瀬戸市の将来を担うICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定						
指標②	内容	受講者の満足度	単位 %	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	受講者の満足度の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定						
指標③	内容	受講者の学習継続意向	単位 %	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	受講者の学習継続意向の高さは、効果的にICT人材の発掘・育成の場が提供され、人材の育成につながったと考えられることから、指標として設定						

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策2

年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり



(1) 政策の展開方向

性別や年齢、国籍を問わず、様々な働き手が活躍する社会へと時代が変わっていく中で、全ての人が希望に応じて働くことができる機会や仕組みをつくることによって、社会で活躍することのできる市民を増やしていきます。

また、年齢や性別にかかわらず、趣味や技能を活かした起業・創業に対する知識や手法を学ぶ機会や交流の場を創出することで「新しいことにチャレンジするまち・瀬戸」としての取組を進め、にぎわいのあるまちづくりを目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
創業支援等事業計画に基づく創業支援者数	人	269	269
せとまちツクリテ・人材バンク登録者数	人	193	233

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
①-2c 起業・創業支援	起業・創業支援	1,718千円	2,200千円	6,600千円
	中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	2,078千円	3,900千円	11,700千円
	合計	3,796千円	6,100千円	18,300千円
①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援	ツクリテ支援	6,452千円	7,695千円	23,085千円
	ツクリテ支援補助金	314千円	1,800千円	5,400千円
	合計	6,766千円	9,495千円	28,485千円
合計		10,562千円	15,595千円	46,785千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国 支 出 金	7,179千円	21,537千円
県 支 出 金	0千円	0千円
市 債	0千円	0千円
そ の 他	0千円	0千円
一 般 財 源	8,416千円	25,248千円
合計	15,595千円	46,785千円

(4) 具体的な事業内容

【ものづくり商業振興課】

事業名		起業・創業支援						
総合計画の位置付け		①-2c ①-1d、①-1f、①-2a、①-2d						
事業目的・概要		<p>【目的】 年齢や性別にかかわらず起業・創業に挑戦できるまちづくり、地域経済の発展と雇用創出を目的とする。</p> <p>【概要】 起業するために必要となる知識を習得するための講義や、起業者向けの個別相談事業を実施する等、起業を促進する環境を整える。</p>						
事業費（R6～R8）		6,600千円						
主な実施内容		瀬戸市地域産業振興会議負担金			6,600千円			
指標①	内容	入塾者数	単位 人	指標値				
	考え方	せと・しごと塾に入塾した人数を把握することで、起業・創業を志す市民の意識を測る指標として設定						
指標②	内容	創業支援相談マネージャー相談者数	単位 人	実績値 (R4) 23	R5 20	R6 20	R7 20	R8 20
	考え方	相談者数を把握することで、起業・創業を志す市民の意識を測る指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【ものづくり商業振興課】

事業名		中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金						
総合計画の位置付け		①-2c ①-1d、①-2a、①-2d						
事業目的・概要		<p>【目的】 中心市街地商店街への出店を促し、中心市街地商店街の地域経済の場所としての機能を高め、活性化を図る。</p> <p>【概要】 中心市街地商店街の空き店舗に出店する際の家賃、改装費の一部を補助する。</p>						
事業費（R6～R8）		11,700千円						
主な実施内容		新規家賃補助 継続家賃補助 店舗改装費補助			2,250千円 3,150千円 6,300千円			
指標①	内容	補助金交付件数（新規分）	単位 件	実績値 (R4) 3	R5 3	R6 3	R7 3	R8 3
	考え方	出店促進の取組状況を評価するため、指標として設定						
指標②	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

事業名		ツクリテ支援						
総合計画の位置付け		①-2d ①-2a、①-2c、①-2e						
事業目的・概要		<p>【目的】 ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を設けることで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とする。</p> <p>【概要】 若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」において、ツクリテの創作活動に対する支援を行うとともに、拠点を中心市街地に置くことで、地域のにぎわいの創出を目指す。</p>						
事業費（R6～R8）		23,085千円						
主な実施内容		コーディネーター委託料 ツクリテ連携イベント委託料 (会計年度任用職員 8,649千円)			16,119千円 2,100千円			
指標①	内容	せとまちツクリテ・人材バンク登録者数	単位 件	指標値				
	考え方	登録者数の増加は地域の賑わいの創出に寄与することから、指標として設定						
指標②	内容	せとまちツクリテセンター Instagram フォロワー数	単位 人	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	フォロワー数の増加は、ものづくりのまちとしての瀬戸のプロモーションに寄与されていることを示すことから、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

事業名		ツクリテ支援補助金						
総合計画の位置付け		①-2d ①-2a、①-2c、①-2e						
事業目的・概要		<p>【目的】 ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を設けることで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とする。</p> <p>【概要】 ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		5,400千円						
主な実施内容		ツクリテ支援補助金			5,400千円			
指標①	内容	ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	単位 件	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	補助金の活用がツクリテの市内定着を示すことから指標として設定						
指標②	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策3

地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開



(1) 政策の展開方向

地域資源の付加価値の向上によって、まちに対する誇り（シビックプライド）や愛着を醸成し、瀬戸市のイメージや知名度を高めるような情報発信（シティプロモーション）を展開することにより、瀬戸市で働き、暮らすことに対する価値を育み、観光産業だけでなく、小売業や宿泊業など、様々な産業への経済的な波及効果を高めていきます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
アンケート「瀬戸市の良いイメージ」に対し「特にない」と回答する割合	%	15.1	12.1
市観光情報公式ホームページの閲覧数	件	729,000	733,000
ふるさと納税制度による寄附件数（個人）	件	12,180	17,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
①-3a 観光産業の振興	日本遺産魅力発信推進	888千円	910千円	2,330千円
	まるっとミュージアム推進	35,074千円	37,299千円	110,287千円
	合計			
①-3c 市内外への「シティプロモーション」の展開	シティプロモーション推進	5,454千円	6,748千円	14,074千円
	ふるさと納税推進	93,514千円	124,229千円	408,704千円
	合計			
①-3e 陶磁器産業のブランド化	瀬戸焼振興	9,638千円	10,247千円	35,359千円
	合計			
合計		144,568千円	179,433千円	570,754千円

政策に係る財源内訳（一般会計）	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	3,800千円	15,000千円
県支出金	0千円	0千円
市債	0千円	0千円
その他	122,297千円	413,995千円
一般財源	53,336千円	141,759千円
合計	179,433千円	570,754千円

(4) 具体的な事業内容

【ものづくり商業振興課】

事業名		日本遺産魅力発信推進					
総合計画の位置付け		①-3a ①-1d、①-3c、①-3d、①-3e、③-5d					
事業目的・概要		<p>【目的】 日本遺産認定を活かした瀬戸市のブランド力向上を目的とする。</p> <p>【概要】 六古窯の日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行う。</p>					
事業費（R6～R8）					2,330千円		
主な実施内容		六古窯日本遺産活用協議会負担金			1,500千円		
指標①	内容	日本遺産の認知度アップ	単位 %	指標値			
	考え方	日本遺産の認知度については、六古窯日本遺産PR事業を通じて情報発信を行った結果と考えられるため、指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【観光課】

事業名		まるっとミュージアム推進					
総合計画の位置付け		①-3a ①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e					
事業目的・概要		<p>【目的】 本市への観光誘客を図り、交流人口の拡大と地域経済の活性化につなげる。</p> <p>【概要】 「せと・まるっとミュージアム観光推進アクションプラン2021-2025」を基に、本市への誘客策を推進するとともに、国の水際対策の緩和等によるインバウンドの本格的な回復を見据えたプロモーションを展開する。また、ジブリパークのフルオープン、中心市街地でのホテル開業との相乗効果を図りながら、日本遺産のまち瀬戸市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用し、更なる観光誘客と地域経済の活性化に繋げる。</p>					
事業費（R6～R8）					110,287千円		
主な実施内容		瀬戸市まるっとミュージアム・観光協会負担金			103,996千円		
指標①	内容	市観光情報公式ホームページの閲覧数	単位 件	指標値			
	考え方	市観光情報公式ホームページの閲覧は、瀬戸市への来訪動機の重要な要因と考えられるため、指標として設定					
指標②	内容	国内旅行商品の年間催行数	単位 ツアー	指標値			
	考え方	旅行会社による瀬戸市を組み込んだ旅行商品の造成数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられるため、指標として設定					
指標③	内容	観光ツアーの国内外年間客数	単位 人	指標値			
	考え方	バスツアー等を利用して来訪した観光客数は、観光振興や地域経済活性化に寄与する重要な要因と考えられるため、指標として設定					

【シティプロモーション課】

事業名		シティプロモーション推進						
総合計画の位置付け		①-3c ②-4b						
事業目的・概要		<p>【目的】 瀬戸の魅力を引き上げ、広く発信することにより、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成を図り、第6次瀬戸市総合計画の将来像「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を実現していく。</p> <p>【概要】 瀬戸市シティプロモーション推進アクションプランに基づき、認知度の拡大と市民の誇りと愛着の醸成、定住促進のため、本市ならではの魅力を市内外に発信する。</p>						
事業費（R6～R8）		14,074千円						
主な実施内容		せとまちサポーター講座 雑誌等記事掲載 Webマガジン・Web広告掲載 ロゴマーク啓発物品作成			450千円 1,200千円 1,500千円 2,700千円			
指標①	内容	市民が瀬戸市の魅力をPRした件数（累計）	単位 件	指標値				
	考え方	市民によるPR件数は、市民の誇りと愛着の醸成に関連性があると考えられるため、指標として設定						
指標②	内容	市ホームページ・全ページ閲覧数	単位 件	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	市ホームページの閲覧件数は、本市の認知度の拡大に関連性があると考えられるため、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【政策推進課】

事業名		ふるさと納税推進						
総合計画の位置付け		①-3c						
事業目的・概要		<p>【目的】 ふるさと納税制度を活用し、本市の魅力や取組を発信するとともに、多くの方に関心を持っていただくためのシティプロモーションにつなげていく。</p> <p>【概要】 本市で展開する各種施策を紹介し、それらに充てる財源となる寄附金をふるさと納税制度を活用して募るとともに、市内事業者が生産する特産品等を返礼品として提供し、本市の魅力を発信するシティプロモーションのひとつとして活用を図る。</p>						
事業費（R6～R8）		408,704千円						
主な実施内容		クレジット等決済手数料 事務委託料 返礼品発送等業務委託料 返礼品配送料 ふるさと納税サイト利用料			5,298千円 70,014千円 234,000千円 63,360千円 20,955千円			
指標①	内容	ふるさと納税制度による寄附件数（個人）	単位 件	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定						
指標②	内容	ふるさと納税制度による寄附金額（個人・企業）	単位 千円	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定						
指標③	内容	返礼品登録数	単位 件	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションに一定の成果があるものと考え指標として設定						

事業名		瀬戸焼振興					
総合計画の位置付け		①-3e ①-1d、①-1f、①-3b、①-3d					
事業目的・概要		<p>【目的】 高い技術や歴史を有する陶磁器産業について、瀬戸市固有の伝統産業として、付加価値の高い産業への転換を図ることで、陶磁器関連産業が活性化されることを目的とする。</p> <p>【概要】 瀬戸焼振興ビジョンに基づき、瀬戸焼関連団体等と連携を図りながら、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成、市内外への情報発信等を行う。また、瀬戸焼振興協会を始めとする関連団体に負担金を交付し連携を図ることで瀬戸焼の振興に取り組む。</p>					
事業費（R6～R8）		35,359 千円					
主な実施内容		瀬戸焼振興協会負担金	30,000 千円				
		陶器の日実行委員会負担金	1,107 千円				
		やさもの産地交流連携推進協議会負担金	300 千円				
		伝統的工芸品産業振興協会負担金	150 千円				
指標①	内容	瀬戸焼の認知度向上	単位	指標値			
			%	実績値 (R4)	R5	R6	R7
	考え方	瀬戸焼の認知度を把握することで瀬戸焼振興ビジョンにおける施策の効果が測れるため指標として設定					
指標②	内容	せとまちツクリテ・人材バンク登録者数（陶磁器関係）	単位	指標値			
			件	実績値 (R4)	R5	R6	R7
	考え方	せとまちツクリテ・人材バンク登録者数を把握することで瀬戸焼振興ビジョンにおける施策の効果が測れるため指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
				実績値 (R4)	R5	R6	R7
	考え方						

都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

政策5

市民生活の利便性を高め、 企業活動の活性化につながる都市基盤の整備



(1) 政策の展開方向

幹線道路等の整備を進めることで、中心市街地に流入する通過交通を緩和し、来訪者がゆとりをもって安全に散策ができるよう、やきものの魅力が感じられるまちづくりを進めます。

また、これまで進めてきた「陶の路」をはじめ、市内各所に残る歴史的・文化的価値の高いまちなみを体感できる空間を整備することによって、やきものに対する市民の誇りの醸成や、観光産業の資源としての価値を高めます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
幡中南菱野線整備率	%	59	100
陣屋線整備率	%	32	34
コミュニティバスの利用者数	人	83, 141	93, 500

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
①-5a	広域ネットワークを形成する幹線道路の整備			
	十三橋線整備	一千円	一千円	315, 500千円
	陣屋線整備	425, 150千円	172, 600千円	1, 547, 600千円
	幡中南菱野線整備	81, 604千円	70, 500千円	169, 500千円
	水野中線整備	4, 822千円	13, 500千円	60, 000千円
①-5e	拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり			
	公共交通維持・活性化	222, 678千円	230, 252千円	710, 867千円
①-5h	ICT推進のための基盤整備			
	DX推進	43, 919千円	17, 734千円	39, 375千円
合計		778, 173千円	504, 586千円	2, 842, 842千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	18, 924千円	327, 750千円
県支出金	10, 500千円	41, 000千円
市債	16, 200千円	290, 800千円
その他	100千円	260, 300千円
一般財源	458, 862千円	1, 922, 992千円
合計	504, 586千円	2, 842, 842千円

(4) 具体的な事業内容

【建設課】

事業名		十三橋線整備						
総合計画の位置付け		①-5a ①-5d、②-5a、②-5c						
事業目的・概要		<p>【目的】 地域経済の活性化や市民生活の利便性を高めるため、幹線道路を整備し、都市機能の強化を図る。</p> <p>【概要】 都市計画道路陣屋線が接続し、交通量が増大する十三橋線について、円滑な交通処理及び歩行者の安全を確保するための道路改良を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		315,500千円						
主な実施内容		十三橋線道路詳細設計業務委託 下陣屋橋橋梁詳細設計業務委託 下陣屋橋拡幅工事 十三橋線道路改良工事			42,000千円 45,000千円 50,000千円 45,000千円			
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値				
	考え方	事業計画（測量、設計）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定						
				実績値（R4） 0	R5 0	R6 50	R7 100	R8 100
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	指標値				
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定						
				実績値（R4） 0	R5 0	R6 0	R7 75	R8 100
指標③	内容	道路整備率	単位 %	指標値				
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定						
				実績値（R4） 0	R5 0	R6 0	R7 0	R8 0

【建設課】

事業名		陣屋線整備						
総合計画の位置付け		①-5a ①-5d、②-5c						
事業目的・概要		<p>【目的】 地域経済の活性化や市民生活の利便性を高めるため、幹線道路を整備し、都市機能の強化を図る。</p> <p>【概要】 都市計画道路陣屋線全長1,640mのうち、小金町から都市計画道路十三橋線までの延長約400m、幅員20mの道路整備を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		1,547,600千円						
主な実施内容		物件調査 公社先行取得買戻し 陶栄橋橋梁工事 電線共同溝（1期区間）工事 電線共同溝（2期区間）工事			32,150千円 517,000千円 280,000千円 100,000千円 100,000千円			
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値				
	考え方	事業計画（測量、設計）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定						
				実績値（R4） 50	R5 100	R6 100	R7 100	R8 100
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	指標値				
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定						
				実績値（R4） 85	R5 98	R6 100	R7 100	R8 100
指標③	内容	道路整備率	単位 %	指標値				
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定						
				実績値（R4） 32	R5 32	R6 32	R7 34	R8 34

【建設課】

事業名		幡中南菱野線整備					
総合計画の位置付け		①-5a					
事業目的・概要		【目的】 新たな工業団地や周辺施設へのアクセス道路を整備し、企業や市民活動の活性化を図る。 【概要】 新瀬戸市デジタルリサーチパーク構想整備計画に示した「新瀬戸市DRP構想地区」に人や車が安全にアクセスできるよう市道幡中南菱野線の道路整備を進める。					
事業費（R6～R8）		169,500千円					
主な実施内容		道路改良工事 用地境界測量業務委託			164,000千円 5,000千円		
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値			
	考え方	事業計画（測量、設計）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定		実績値（R4） 100	R5 100	R6 100	R7 100
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	指標値			
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定		実績値（R4） 95	R5 100	R6 100	R7 100
指標③	内容	道路整備率	単位 %	指標値			
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定		実績値（R4） 59	R5 73	R6 73	R7 80

【建設課】

事業名		水野中線整備					
総合計画の位置付け		①-5a					
事業目的・概要		【目的】 穴田眺企業団地や周辺施設へのアクセス道路の渋滞を緩和し、企業や市民活動の活性化を図る。 【概要】 穴田眺企業団地への車両を分散することにより水野中線への交通集中を避け、円滑な交通処理ができるよう対策を進める。					
事業費（R6～R8）		60,000千円					
主な実施内容		対策箇所予備設計業務委託 対策箇所詳細設計業務委託 道路改良工事			20,000千円 20,000千円 20,000千円		
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値			
	考え方	事業計画（測量、設計）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定		実績値（R4） 25	R5 50	R6 75	R7 100
指標②	内容	道路整備率	単位 %	指標値			
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定		実績値（R4） 0	R5 0	R6 0	R7 0
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方			実績値（R4）	R5	R6	R7

【都市計画課】

事業名		公共交通維持・活性化					
総合計画の位置付け		①-5e ①-5g					
事業目的・概要		<p>【目的】 地域公共交通網形成計画に基づき、利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けた市内基幹バス及びコミュニティバス、菱野団地住民バスの運行を目的とする。</p> <p>【概要】 公共交通の維持・活性化を図るため、公共交通の利用促進策等を実施する。</p>					
事業費（R6～R8）		710,867千円					
主な実施内容		公共交通会議負担金（コミュニティバス運行関係）			195,000千円		
		公共交通会議負担金（市内基幹バス運行関係）			445,400千円		
		公共交通会議負担金（菱野団地住民バス運行関係）			10,500千円		
指標①	内容	コミュニティ交通の合計 収支率	単位 %	指標値			
	考え方	持続可能な公共交通の実現に向け、地域公共交通網形成計画で示した収支率目標値を事業効果を測る指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

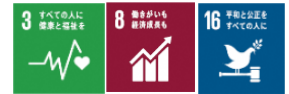
【情報政策課】

事業名		DX推進					
総合計画の位置付け		①-5h ②-4b					
事業目的・概要		<p>【目的】 ICT戦略推進プランの「瀬戸市DX重点取組事項」に関して、全庁的なDX推進体制でロードマップに沿って推進する。</p> <p>【概要】 令和3・4年度で「第1期瀬戸市DX環境構築業務」の実施・検証を行い、令和5年度から環境改善・増強をめざした「瀬戸市DX重点取組推進業務」を実施。また、民間企業、経済団体、学識経験者、市民代表、行政で組織した「瀬戸市ICT活用・DX推進協議会」で事業の進捗管理を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		39,375千円					
主な実施内容		スマートフォン用アプリケーションLINE「KANAMETO」使用料			5,940千円		
		メタバースプラットフォーム「バーチャル瀬戸」保守運営業務委託			9,000千円		
		瀬戸市ICT活用・DX推進協議会委員報酬			609千円		
		AIを活用した総合案内サービス（チャットボット）業務委託			5,544千円		
指標①	内容	AIチャットボット応答回数	単位 回	指標値			
	考え方	AIチャットボット応答回数は、事務の効率化及び市民サービスの向上につながったと考えられるため、事業効果を測る指標として設定					
指標②	内容	「バーチャル瀬戸」公開イベント数	単位 回	指標値			
	考え方	公開イベント数は、市民のICT活用スキル向上及び企業活動の活性化につながったと考えられるため、事業効果を測る指標として設定					
指標③	内容	LINE公式アカウント友だち登録者数	単位 人	指標値			
	考え方	LINE公式アカウント友だち登録者数は、市民生活の利便性を高めることにつながったと考えられるため、事業効果を測る指標として設定					

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

政策1

ライフステージに応じた 切れ目のない子ども・子育ての支援



(1) 政策の展開方向

子ども・若者の最善の利益の実現を基本理念として、瀬戸市の未来を担う子ども・若者が、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにするため、瀬戸市子ども総合計画に基づき、関係機関、市民、地域、NPO・団体、企業や行政などが力を合わせ、連携して取り組みます。

安心して相談ができる総合相談窓口として、平成30年4月に子育て総合支援センターを市役所内に設置しました。一方で、近年増加している児童虐待や不登校、ひきこもり、貧困など困難を有する子ども・若者やその家庭に対し、専門的で切れ目のない支援を行う体制を整備するため、令和3年4月に「子ども・若者センター」をパーティセと3階に開設しました。

また、安心して子どもを産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行うとともに、子育てサービスの整備充実に向け、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等保育環境の充実に加え、保育士確保対策を実施します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
子ども・若者センターの相談者数	人	3,149	2,490
保育所の待機児童数	人	72	0
子育てを楽しんでいる人の割合	%	93.7(H30)	95.0(R5)

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
②-1a	子育て総合支援センターの創設			
	子ども・若者センター運営	2,751千円	4,554千円	13,733千円
②-1b	妊娠・出産への支援			
	妊産婦・乳児健康診査	87,569千円	94,145千円	276,648千円
	産前・産後支援	578千円	1,748千円	7,935千円
	出産・子育て応援給付金	63,800千円	38,500千円	234,000千円
②-1d	子育てサービスの整備・充実			
	児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金	228,733千円	249,027千円	755,586千円
	放課後学級運営	68,171千円	72,306千円	207,103千円
	子どもの権利擁護委員	20千円	720千円	2,160千円
	地域型保育事業所運営費等補助金	7,347千円	10,537千円	20,833千円
	休日保育	6,000千円	6,850千円	20,550千円
	民間保育所運営費補助金	155,995千円	253,141千円	621,354千円
②-1i	子どもの健康増進と心・身体の育成			
	子ども・若者会議	453千円	56千円	1,668千円
合計		621,417千円	731,584千円	2,161,570千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国 支 出 金	122,278千円	481,332千円
県 支 出 金	180,578千円	423,780千円
市 債	0千円	0千円
そ の 他	1,062千円	11,732千円
一 般 財 源	427,666千円	1,244,726千円
合計	731,584千円	2,161,570千円

(4) 具体的な事業内容

【こども未来課】

事業名		子ども・若者センター運営				
総合計画の位置付け		②-1a ②-1i、②-1k、②-3d				
事業目的・概要		<p>【目的】 児童の権利に関する条約の精神、児童の福祉を保障するための原理及び子ども・若者育成支援の基本理念にのっとり、一人一人の子ども・若者が、切れ目のない支援を受けることで、それぞれの夢又は自立に向かって健やかに育つことができるようにする。</p> <p>【概要】 子ども総合計画に基づき、子ども・若者が困難を抱えることの予防・相談から児童虐待などのハイリスク対応、また地域連携から専門的な対応まで、子ども・若者に対する切れ目のない支援を届けることのできる①子ども子育て総合相談窓口②子ども家庭総合支援拠点③子ども・若者総合相談センターの3つの機能を一体化した「子ども・若者総合支援拠点」を運営するもの。</p>				
事業費（R6～R8）		13,733 千円				
主な実施内容		運営費			13,733 千円	
指標①	内容	子ども・若者センター相談者数	単位 人	指標値		
	考え方	困った状況や、抱えている悩みを相談できた子ども・若者、保護者等の数（上記3つの機能の合計）。子ども・若者、保護者等が困った時に一人で悩まず、気軽に相談でき、支援が受けられる体制が整っていることを間接的に押し図る指標として設定				
指標②	内容	児童虐待死亡数	単位 人	指標値		
	考え方	児童虐待の軽重を問わず、早期に発見し、迅速的確な介入・支援を積み重ねることで、虐待による死亡児童数ゼロにつながることから、指標として設定				
指標③	内容	相談・支援につながった若者とその家族の数	単位 人	指標値		
	考え方	地域若者サポートステーションによる若者自立就労相談、若者自立就労支援セミナー、不登校・ひきこもりの家族のおしゃべり会、ひきこもりアウトリーチ等への参加・利用者数を指標として設定				

【健康課】

事業名		妊産婦・乳児健康診査				
総合計画の位置付け		②-1b ②-1c、③-1c				
事業目的・概要		<p>【目的】 妊産婦・乳児の健康保持・増進及び異常の早期発見・早期治療を図るとともに、経済的負担の軽減を目的とする。</p> <p>【概要】 妊婦健診14回、産後健診2回、新生児聴覚検査1回、乳幼児健診2回（1か月頃、10か月頃）、妊産婦歯科健診1回について補助券を使用し、医療機関や助産所等で健診を実施する。また、多胎児を妊娠した者については、妊婦健診受診票を追加交付（5回分）し、健診を実施する。低所得の妊婦については、初回産科受診料の助成を行う。</p>				
事業費（R6～R8）		276,648 千円				
主な実施内容		妊産婦・乳児受診票印刷製本費 妊産婦・乳児健診委託料 妊産婦・乳児健診扶助費			1,419 千円 265,899 千円 8,109 千円	
指標①	内容	妊婦健診（1回目）受診率	単位 %	指標値		
	考え方	適切な時期に健診が実施でき、妊娠期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定				
指標②	内容	乳児健診（1回目）受診率	単位 %	指標値		
	考え方	適切な時期に健診が実施でき、乳児の発育発達の確認をすることが重要であるため指標として設定				
指標③	内容	産婦健診（1回目）受診率	単位 %	指標値		
	考え方	適切な時期に健診が実施でき、産褥期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定				

事業名		産前・産後支援					
総合計画の位置付け		②-1b ②-1c、②-1d					
事業目的・概要		<p>【目的】 産前や産後の母子に対して、母親の身体の回復と心理的な安定を促進するとともに、母親自身がセルフケア能力を育み、健やかな育児ができるよう支援することを目的とする。</p> <p>【概要】 産院からの退院直後の子育てにリスクの高い家庭等に対して、宿泊・通所・訪問（専門職派遣、サポーター派遣）により、休養・育児・家事支援を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		7,935千円					
主な実施内容		産後ケアトレーナー報酬費	216千円				
		ヘルパー事業所等委託料	7,695千円				
指標①	内容	利用者の満足度	単位 %	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方	利用者の満足度の高さは、産前・産後の母親の心身の安定や子育ての不安の解消につながると考えるため指標として設定					
指標②	内容	産後、保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができたと思う者の割合	単位 %	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方	産前・産後の指導、ケアの充実がなされているかをはかるものとして指標に設定					
指標③	内容		単位	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方						

事業名		出産・子育て応援給付金					
総合計画の位置付け		②-1b ①-4a					
事業目的・概要		<p>【目的】 全ての妊婦及び子育て家庭が安心して出産及び子育てができる環境を整備することを目的とする。</p> <p>【概要】 妊娠届出や出生届出を行った妊婦・子育て世帯等に出産・子育て応援給付金を支給し、経済的支援を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		234,000千円					
主な実施内容		出産応援給付金		117,000千円			
		子育て応援給付金		117,000千円			
指標①	内容	子育ての相談相手がいる者の割合	単位 %	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方	伴走型相談支援により、切れ目ない支援から子育て相談者がいることを示すものとして指標として設定					
指標②	内容	妊娠中（8か月頃）アンケートにより状況を確認することができた者の割合	単位 %	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方	妊婦が安心して出産できる環境整備を目的に実施される事業であり、妊娠中の状況を把握することで、必要な支援に繋がられるものとし、指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方						

【こども未来課】

事業名		児童クラブ運営・児童クラブ活動補助金						
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a						
事業目的・概要		<p>【目的】 児童の健全育成と仕事と子育ての両立支援を目的とする。</p> <p>【概要】 小学校の余裕教室等を活用し、又は事業者が用意した施設において、小学校の放課後に適切な遊びの場と生活の場を提供し、児童の健全育成を図るもの。なお、運営については、公設児童クラブは民間事業者への委託により、民設児童クラブは運営事業者への補助金交付により行う。</p>						
事業費（R6～R8）		755,586千円						
主な実施内容		児童クラブ運営委託 児童クラブ活動補助金			210,447千円 544,899千円			
指標①	内容	放課後児童クラブが楽しいと思う児童の割合	単位 %	指標値				
	考え方	放課後児童クラブを利用する子どもたちにとって、安全・安心で居心地よい生活の場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				95	95	95	95	95
指標②	内容	放課後児童クラブの待機人数	単位 人	指標値				
	考え方	保護者の就労等により預かりが必要な児童すべてが、放課後児童クラブで過ごせることを示すものと考えられるため、指標として設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				0	0	0	0	0
指標③	内容		単位	指標値				
	考え方							
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8

【こども未来課】

事業名		放課後学級運営						
総合計画の位置付け		②-1d ②-3f、②-3g						
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちに、安全・安心で居心地の良い放課後の遊び場を提供する。</p> <p>【概要】 放課後等に小学校施設を利用して異年齢児が自由に遊んだり、体験活動に参加したりして、子どもの自主性・創造性・社会性を育み、子どもを見守る。</p>						
事業費（R6～R8）		207,103千円						
主な実施内容		放課後学級委託料			204,906千円			
指標①	内容	放課後学級が楽しいと思う児童の割合	単位 %	指標値				
	考え方	放課後学級を利用する子供たちにとって、安全・安心で居心地よい遊び場であることを測るものとして、アンケートによる指標を設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				97.7	98	98	98	98
指標②	内容		単位	指標値				
	考え方							
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
指標③	内容		単位	指標値				
	考え方							
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8

【こども未来課】

事業名		子どもの権利擁護委員				
総合計画の位置付け		②-1d				
事業目的・概要		<p>【目的】 瀬戸市子どもの権利条例に基づき、子どもの権利侵害から子どもを救済し、子どもの最善の利益を実現させる。</p> <p>【概要】 権利擁護委員が子どもの権利侵害の申立てを受け、調査・調整・勧告等を行い、子どもの権利を回復させる。</p>				
事業費（R6～R8）		2,160千円				
主な実施内容		子どもの権利擁護委員報酬			2,160千円	
指標①	内容	子どもの権利相談者数	単位 人	指標値		
	考え方	子どもの権利について相談ができた子どもの数は、相談により権利が回復できたことを間接的に推し量るものとして、指標を設定				
指標②	内容		単位	指標値		
	考え方					
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					

【保育課】

事業名		地域型保育事業所運営費等補助金				
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a				
事業目的・概要		<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促す。</p> <p>【概要】 地域型保育事業所の運営に対して補助金を交付する。</p>				
事業費（R6～R8）		20,833千円				
主な実施内容		延長保育事業費 週40時間勤務実施費 低年齢児保育促進事業費 保育士宿舍借り上げ支援事業費			2,628千円 4,257千円 7,848千円 1,215千円	
指標①	内容	地域型保育事業所定員数	単位 人	指標値		
	考え方	地域型保育事業所定員数は、保育ニーズに合った受入体制の確保を示しており、事業が適切に行われていると考えられるため指標として設定				
指標②	内容	待機児童数	単位 人	指標値		
	考え方	待機児童数が0であることは、地域型保育事業所の受入体制が確保できており、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定				
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					

【保育課】

事業名		休日保育				
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a				
事業目的・概要		<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促す。</p> <p>【概要】 保育サービスを充実させるため、民間保育所において休日保育を実施する。</p>				
事業費（R6～R8）		20,550千円				
主な実施内容		休日保育委託料			20,550千円	
指標①	内容	休日保育利用者数	単位 人	指標値		
	考え方	利用者数は、事業の普及啓発および成果をはかることができ、保育サービスの充実を示していると考えられるため指標として設定				
指標②	内容		単位	指標値		
	考え方					
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					

【保育課】

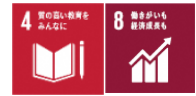
事業名		民間保育所運営費補助金				
総合計画の位置付け		②-1d ①-4a				
事業目的・概要		<p>【目的】 様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促す。</p> <p>【概要】 民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために補助金を交付する。</p>				
事業費（R6～R8）		621,354千円				
主な実施内容		延長保育事業費 1歳児保育加配実施費 障害児受入実施費 長時間保育実施費 低年齢児保育促進事業費 保育士宿舍借り上げ支援事業費			200,127千円 81,000千円 40,000千円 49,503千円 72,054千円 17,010千円	
指標①	内容	民間保育所定員数	単位 人	指標値		
	考え方	民間保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため指標として設定				
指標②	内容	待機児童数	単位 人	指標値		
	考え方	待機児童数が0であることは、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定				
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					

事業名		子ども・若者会議				
総合計画の位置付け		②-1i				
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもが意見表明をする機会として、子どもの権利条例に定めている子どもの権利の一つである「主体的に参加する権利」を実現させる。</p> <p>【概要】 広く子どもの意見を聴き、その意見を尊重する場として、子ども・若者会議を開催する。</p>				
事業費（R6～R8）		1,668 千円				
主な実施内容		子ども・若者会議コーディネーター報償費 参加者費用弁償 こどものチャレンジ応援事業			150 千円 18 千円 1,500 千円	
指標①	内容	子ども・若者の意見表明の機会	単位 回	指標値		
	考え方	子ども・若者の権利が尊重され、安心できる環境の中で子ども・若者が意見を表明し、社会に参加できていることを推し計るものとして設定				
指標②	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6
	考え方			R7	R8	
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6
	考え方			R7	R8	

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

政策2

瀬戸で学び、 瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現



(1) 政策の展開方向

将来を担う子ども達が、瀬戸で学び健やかに成長していくことは、瀬戸市が未来に向けて、新たな歴史を歩み続けていくことにつながっていきます。

子ども達が幅広い知識や確かな学力を身に付けて成長していくための学習環境の整備に取り組み、「瀬戸で学んでよかった、瀬戸で育ててよかった」とすべての子ども達や保護者に評価されるような小中一貫教育などの新しい学校教育を展開していきます。

また、学校と家庭だけでなく、地域や大学、企業などが連携した教育環境を整えるとともに、スポーツや文化芸術など、心や身体、感性や情操を育てる教育の取組によって、健全に成長することができる社会づくりを目指します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
「学校に行くのは楽しいと思う」と回答した児童生徒の割合	%	小6 : 85.7 中3 : 81.7	小6 : 95.0 中3 : 90.0
「授業の内容がよくわかる」と回答した児童生徒の割合	%	小6 : 82.4 中3 : 77.6	小6 : 90.0 中3 : 80.0

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
②-2b	将来を見据えた教育の実施			
	小学校施設整備	134,226千円	1,000,204千円	1,823,716千円
	中学校施設整備	22,130千円	132,417千円	315,296千円
	菱野団地小中一貫校整備	6,149千円	一千円	2,533,438千円
	小中一貫教育推進	1,193千円	2,534千円	4,710千円
②-2d	豊かな心の育成			
	子どもの居場所づくり推進	10,766千円	11,308千円	52,318千円
	学校支援	6,698千円	7,338千円	23,436千円
	合計	181,162千円	1,153,801千円	4,752,914千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	254,775千円	840,559千円
県支出金	4,800千円	175,952千円
市債	452,000千円	1,729,400千円
その他	343,794千円	1,559,984千円
一般財源	98,432千円	447,019千円
合計	1,153,801千円	4,752,914千円

(4) 具体的な事業内容

【教育政策課】

事業名		小学校施設整備						
総合計画の位置付け		②-2b						
事業目的・概要		<p>【目的】 小学校施設を健全な状態に保つ。</p> <p>【概要】 児童の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		1,823,716 千円						
主な実施内容		水野小学校校舎長寿命化改良・増築工事（Ⅱ期）(R6)			255,700 千円			
		幡山東小学校校舎長寿命化改良・増築工事（Ⅱ期）(R6)			434,600 千円			
		陶原小学校長寿命化改良工事調査・設計業務委託（Ⅰ期）(R7)			6,809 千円			
		陶原小学校長寿命化改良工事調査・設計業務委託（Ⅱ期）(R8)			19,041 千円			
		效範小学校長寿命化改良工事（Ⅰ期）(R8)			500,038 千円			
		西陵小学校長寿命化改良工事調査・設計業務委託（Ⅰ期）(R8)			6,908 千円			
指標①	内容	大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数	単位 校	指標値				
	考え方	大規模改修工事（長寿命化改修工事）の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定						
指標②	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【教育政策課】

事業名		中学校施設整備						
総合計画の位置付け		②-2b						
事業目的・概要		<p>【目的】 中学校施設を健全な状態に保つ。</p> <p>【概要】 生徒の学習環境を維持、向上させるため、校舎の改修、増築等を行う。また、施設の長寿命化のために必要な工事等を実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		315,296 千円						
主な実施内容		南山中学校屋内運動場トイレ改修工事（R6）			30,465 千円			
		子どもの居場所整備（幡山中学校・品野中学校・水野中学校）			28,992 千円			
		品野中学校屋内運動場トイレ改修工事（R7）			29,475 千円			
		水無瀬中学校他2校照明LED化改修工事（R7）			51,700 千円			
		幡山中学校他1校屋内運動場トイレ改修工事（R8）			19,878 千円			
		南山中学校他1校照明LED化改修工事（R8）			36,300 千円			
指標①	内容	大規模改修工事（長寿命化改修工事）済校数	単位 校	指標値				
	考え方	大規模改修工事（長寿命化改修工事）の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定						
指標②	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【教育政策課】

事業名		菱野団地小中一貫校整備					
総合計画の位置付け		②-2b					
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちの学びや生活に適した学校規模や環境を整え、小中一貫教育を推進する。</p> <p>【概要】 施設分離型小中一貫校として「ひしのこどもまんなかスクール」を理念とし、子ども一人ひとりの多様な幸せ（Well-being）を中心に、誰一人取り残されない多様な学び合いの場を地域とともに作り上げ、まちづくりにつなげるための学校づくりを実施する。</p>					
事業費（R6～R8）		2,533,438千円					
主な実施内容		八幡小学校長寿命化改良工事（Ⅰ期）（R6） 萩山小学校（特別支援学校）長寿命化改良工事調査・設計業務委託（Ⅰ期）（R6）			909,644千円 7,282千円		
		八幡小学校長寿命化改良工事（Ⅱ期）（R7） 八幡小学校屋内運動場改築工事設計業務委託（R7） 萩山小学校（特別支援学校）長寿命化改良工事調査・設計業務委託（Ⅱ期）（R7）			506,101千円 37,600千円 19,041千円		
		特別支援学校長寿命化改良工事（Ⅰ期）（R8） 八幡小学校屋内運動場改築工事（R8）			474,767千円 490,716千円		
指標①	内容	適正規模の児童生徒数の割合	単位 %	指標値			
	考え方	子どもたちの学びや生活に適した小・中学校規模や環境が整っていることを表すことから指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【学校教育課】

事業名		小中一貫教育推進					
総合計画の位置付け		②-2b ②-2c、②-3g、②-4a					
事業目的・概要		<p>【目的】 小中一貫教育として、9年間を見通した系統的な教育活動を推進する。</p> <p>【概要】 義務教育9年間を見通した教育目標を定め、連続性・系統性に配慮した教育を行うことで、児童生徒の「確かな学力」の定着や向上を図るとともに、小中学校相互に乗り入れ授業を行うことで、児童生徒への理解を深め、発達段階に応じたきめ細かい指導を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		4,710千円					
主な実施内容		非常勤講師（小中一貫）交通費 （会計年度任用職員 47,607千円）			1,590千円		
指標①	内容	「友達と話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」とした児童生徒の割合（小学校）	単位 %	指標値			
	考え方	課題の発見・解決に向け、他者との協働などを通じて自分の考えを深め、まとめる「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」ができていることが確認できるため、指標として設定					
指標②	内容	「友達と話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」とした児童生徒の割合（中学校）	単位 %	指標値			
	考え方	課題の発見・解決に向け、他者との協働などを通じて自分の考えを深め、まとめる「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」ができていることが確認できるため、指標として設定					
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【学校教育課】

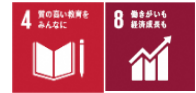
事業名		子どもの居場所づくり推進						
総合計画の位置付け		②-2d ②-1c、②-3g						
事業目的・概要		<p>【目的】 不登校等、支援を必要とする子どもの支援を行うことにより、社会的自立に資することを目的とする。</p> <p>【概要】 子どもが安心して主体的に過ごし、将来の自立につながる力を身に付けるための「こどもまんなか」の居場所として、せと“ここ”ほっとルームを学校内に設置する。 相談員、生活・学習支援員、心のアドバイザーを活用するとともに、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー及び関係機関と連携し、子どもや保護者からの相談等に対応し、支援する。 また、学級診断アセスメント（Q-U）を活用することで、学級集団の状況の把握を行い、担任等の指導の方向性も確認していく。</p>						
事業費（R6～R8）		52,318千円						
主な実施内容		小中学校心理相談事業 心の相談事業 学級集団アセスメント調査手数料 （会計年度任用職員 224,589千円）			5,040千円 12,600千円 18,435千円			
指標①	内容	不登校である小学校児童の割合	単位 %	指標値				
	考え方	不登校である小学校児童の割合は、子どもの居場所づくり推進事業等の実施により、小学生が学びや支援の場につながった成果を示すものであると考えるため、指標として設定						
指標②	内容	不登校である中学校生徒の割合	単位 %	実績値（R4） 2.1	R5 1.8	R6 1.5	R7 1.2	R8 0.9
	考え方	不登校である中学校生徒の割合は、子どもの居場所づくり推進事業等の実施により、中学生が学びや支援の場につながった成果を示すものであると考えるため、指標として設定						
指標③	内容		単位	指標値				
	考え方							

【学校教育課】

事業名		学校支援					
総合計画の位置付け		②-2d ②-1g、②-2k、②-3g					
事業目的・概要		<p>【目的】 すべての児童生徒が充実した学校生活を送るための支援を行う。</p> <p>【概要】 発達障害等、支援を必要とする児童生徒が充実した学校生活を送るための支援として、人的配置を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		23,436千円					
主な実施内容		学校サポーター謝礼 小学校運動促進事業委託費 特別支援教育リーダー養成プログラム開発研究会負担金 （会計年度任用職員：特別支援教育支援員 103,731千円）			17,010千円 450千円 300千円		
指標①	内容	特別支援教育支援員の数	単位 人	指標値			
	考え方	特別支援教育支援員の数は、特別支援教育支援員の配置によって学校生活において安全確保や個別支援を必要とする児童生徒に対する支援体制が整っていることを示すと考えられるため、指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

政策3 多世代が子育てに関わることのできるまちづくり



(1) 政策の展開方向

子どもたちが、学校での学びだけでなく、地域や様々な人とのつながり、自然とのふれあいを通じて、変化の激しい社会を生き抜く豊かな創造力、思考力、コミュニケーション能力などを身に付けられるよう、様々な世代・立場の人が子どもの育ちに携わる、地域の中で子どもが育つ仕組みづくりを推進します。

また、地域の歴史文化や経験などを子どもと保護者が一緒に学ぶ機会を設け、高齢者をはじめとする地域住民の生きがいがづくりや、親育ちによる家庭における教育の充実を図ります。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
コミュニティ・スクールが設置された中学校ブロック数	ブロック	4	7
子育てが地域の人や社会に支えられていると感じる保護者の割合	%	67.0 (H30)	70.0 (R5 目標値)
子育て支援に取り組む地域の数 (サロン・講座・交流イベント等)	組織	25 (H30)	25 (R6 目標値)

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
②-3f 地域とともにある学校づくり	コミュニティ・スクール推進	2,373千円	4,816千円	18,748千円
	合計	2,373千円	4,816千円	18,748千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国 支 出 金	0千円	0千円
県 支 出 金	1,471千円	5,746千円
市 債	0千円	0千円
そ の 他	0千円	5,000千円
一 般 財 源	3,345千円	8,002千円
合計	4,816千円	18,748千円

(4) 具体的な事業内容

【学校教育課】

事業名		コミュニティ・スクール推進					
総合計画の位置付け		②-3f ②-2b、②-2d、②-2f、②-2g、②-2h、②-3a、②-3g					
事業目的・概要		<p>【目的】 中学校ブロック毎に設定された教育目標を学校と地域が共有し、連携・協働して取り組む。</p> <p>【概要】 地域におけるゆるやかなネットワークを整え、子どもたちの未来創造に向け新しい教育環境づくりを行う。地域連携担当教職員や地域学校協働活動推進員が連携の窓口となり、学校と地域の双方向の連携・協働を行い、教育目標達成に向けた取組を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		18,748 千円					
主な実施内容		地域学校協働活動推進員謝礼 地域未来塾 (会計年度任用職員 8,637 千円)			5,298 千円 8,000 千円		
指標①	内容	コミュニティ・スクールが 設置された中学校ブロッ ク数	単位 ブロック	指標値			
	考え方	中学校ブロック毎で、その中の小中・特別支援学校にコミュニティ・スクールを設置していくことは、学校と地域が共通の目標を持ち、新しい教育環境づくりを行うこととなるため、指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

政策5

都市基盤整備による居住環境の 魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承



(1) 政策の展開方向

子どもたちが安全に通学できる通学路や歩道、快適な公園の整備、自然とのふれあいの場の創出などに努め、子育て世代にとって魅力ある環境づくりを推進します。また、区画整理や小中一貫校整備に伴う学校跡地整備など、都市機能の集約を図りながら、新しいまちづくりを推進します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
民間活力の導入による公共施設の更新・整備の件数 (実績)	件	1	5
集約等に伴い減らした公共施設の総面積	m ²	16,197	26,547
「公園など子どもが安心して遊べる場所がある」という項目に対し、「不満」と答える保護者の割合	%	36.7 (H30)	29.0 (R5 目標値)

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
②-5a	公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理			
	菱野中線整備	一千円	39,200千円	30,500千円
	品野首野線整備	8,344千円	355千円	56,920千円
	公園施設整備	152,073千円	196,723千円	579,419千円
②-5b	面的整備事業による新たなまちづくり			
	中水野駅地区区画整理	77,033千円	24,000千円	1,806,449千円
	公共施設再生整備	205,367千円	293,334千円	334,959千円
②-5c	コンパクトシティの推進			
	都市計画等策定	14,887千円	16,545千円	63,117千円
合計		457,704千円	570,157千円	2,871,364千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	35,768千円	192,627千円
県支出金	0千円	0千円
市債	12,600千円	389,800千円
その他	249,391千円	762,431千円
一般財源	272,398千円	1,526,506千円
合計	570,157千円	2,871,364千円

(4) 具体的な事業内容

【建設課】

事業名		菱野中線整備				
総合計画の位置付け		②-5a ①-5a、①-5b、③-4j				
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちが安全・安心に通学できるよう、通学路や歩道を整備し、子育て世代に魅力ある都市基盤の充実を図る。</p> <p>【概要】 幡山西小学校の通学路として多くの児童が利用している菱野中線について、通学路の安全を確保するため、市道北側に歩道を設置し、歩行空間の確保を行う。</p>				
事業費（R6～R8）		30,500千円				
主な実施内容		歩道整備工事			23,500千円	
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値		
	考え方	事業計画（測量、設計）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定				
				実績値（R4） 58	R5 100	R6 100
				R7 100	R8 100	
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	指標値		
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから、事業の進捗を測る指標として設定				
				実績値（R4） 0	R5 0	R6 0
				R7 0	R8 0	
指標③	内容	道路整備率	単位 %	指標値		
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定				
				実績値（R4） 0	R5 52	R6 52
				R7 62	R8 72	

【建設課】

事業名		品野曽野線整備				
総合計画の位置付け		②-5a ①-5a、①-5b				
事業目的・概要		<p>【目的】 子どもたちが安全・安心に通学できるよう、通学路や歩道を整備し、子育て世代に魅力ある都市基盤の充実を図る。</p> <p>【概要】 下品野小学校の通学路として多くの児童が利用している品野曽野線について、通学路の安全を確保するため、市道南側に歩道を設置し、歩行空間の確保を行う。</p>				
事業費（R6～R8）		56,920千円				
主な実施内容		道路改良工事			47,000千円	
指標①	内容	事業計画（測量・設計）進捗率	単位 %	指標値		
	考え方	事業計画（測量、設計）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を測る指標として設定				
				実績値（R4） 100	R5 100	R6 100
				R7 100	R8 100	
指標②	内容	事業用地取得率	単位 %	指標値		
	考え方	事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を測る指標として設定				
				実績値（R4） 90	R5 100	R6 100
				R7 100	R8 100	
指標③	内容	道路整備率	単位 %	指標値		
	考え方	上記の指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を測る指標として設定				
				実績値（R4） 50	R5 50	R6 99
				R7 100	R8 100	

【建設課】

事業名		公園施設整備					
総合計画の位置付け		②-5a					
事業目的・概要		<p>【目的】 公園施設の整備と管理、環境の向上に努めることで、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進める。</p> <p>【概要】 公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		579,419千円					
主な実施内容		都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕	33,900千円				
		都市公園、自然児童遊園指定管理料	123,387千円				
		都市公園、児童遊園、ちびっこ広場 環境整備業務委託	122,730千円				
		都市公園 安全・安心対策事業	150,000千円				
指標①	内容	市民からの要望に対する処理率	単位 %	指標値			
				実績値（R4） 98	R5 98	R6 98	R7 98
	考え方	処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、事業効果を測る指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方						

【都市計画課】

事業名		中水野駅地区区画整理					
総合計画の位置付け		②-5b ②-4c、②-5a、②-5c、②-5j					
事業目的・概要		<p>【目的】 中水野駅地区の区画整理事業を促進する。</p> <p>【概要】 愛知環状鉄道中水野駅周辺を、土地区画整理事業により都市施設整備と居住機能や子育て支援機能、商業施設などの新たな都市機能の誘導を図り、水野地域の拠点として整備する。</p>					
事業費（R6～R8）		1,806,449千円					
主な実施内容		都市構造再編集中支援事業整備計画策定業務	7,000千円				
		排水路詳細設計業務	77,000千円				
		中水野駅周辺土地区画整理事業助成金	1,431,803千円				
指標①	内容	事業進捗率	単位 %	指標値			
				実績値（R4） 50	R5 100	R6 100	R7 100
	考え方	面的整備計画の事業進捗率を指標として設定 仮同意取得：25%、都市計画決定：50%、本同意取得：75%、事業認可取得：100%					
指標②	内容		単位	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
				実績値（R4）	R5	R6	R7
	考え方						

【政策推進課】

事業名		公共施設再生整備						
総合計画の位置付け		②-5b ③-3f、行政-b						
事業目的・概要		<p>【目的】 瀬戸市公共施設等総合管理計画の適正な推進と進行管理を行う。</p> <p>【概要】 瀬戸市公共施設等総合管理計画を推進する観点から、公共施設等の集約を図るため、関連施設整備を行うとともに、小中一貫校整備に伴う学校跡地整備の際の事務手法の一つとして、PPP/PFI 手法を有効に活用する。</p>						
事業費（R6～R8）		334,959 千円						
主な実施内容		本山中学校跡地用地借上料 東明小学校分筆等登記業務委託（R6） 東明小学校跡地公園設計業務委託（R7） 深川小学校跡地活用基本計画（R7） 東明小学校跡地公園整備工事（R8） 深川小学校跡地活用基本・実施設計業務			78,963 千円 2,000 千円 10,000 千円 15,000 千円 50,000 千円 136,000 千円			
指標①	内容	学校跡地活用の実績数(累計)	単位 件	指標値				
	考え方	小中一貫校整備に伴い生ずる学校跡地について、跡地活用の実績によって、進捗確認ができることから指標として設定						
指標②	内容	民間活力の導入による公共施設の更新・整備の件数(実績)	単位 件	指標値				
	考え方	公共施設の再生整備について、民間活力の導入によって、効率的かつ効果的な事業検討・実施につながると思われることから指標として設定						
指標③	内容	既存施設の集約等により減少した公共施設の延床面積(累計)	単位 ㎡	指標値				
	考え方	公共施設の再生整備について、既存施設の集約等によって、公共施設全体の維持に係る将来負担の低減につながると思われることから指標として設定						

【都市計画課】

事業名		都市計画等策定						
総合計画の位置付け		②-5c ①-5d、①-5e						
事業目的・概要		<p>【目的】 都市計画マスタープランで示した「多極ネットワーク型コンパクト構造」の実現に向け、持続可能な都市経営を行っていくため、コンパクトな都市づくりを行うことを目的とする。</p> <p>【概要】 都市計画マスタープランに即し、都市計画と公共交通の一体化を図りつつ、コンパクトな都市づくりを進め、人口減少や財政の適正化など社会情勢の変化を見据えて都市計画道路の見直し等を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		63,117 千円						
主な実施内容		都市計画支援システム運用業務委託 都市計画基礎調査 都市計画道路見直し業務委託 瀬戸市都市計画基本図作成業務委託 瀬戸市都市計画マスタープラン策定業務委託			2,481 千円 4,026 千円 2,244 千円 15,000 千円 24,600 千円			
指標①	内容	立地適正化計画策定地区数	単位 地区	指標値				
	考え方	コンパクトな都市づくりの実現に向け、都市計画マスタープランに位置づけられている中心拠点及び地域拠点に係る居住者と都市機能誘導施設の集約状況を把握することができるため、事業効果を測る指標として設定						
指標②	内容	都市計画道路の見直し	単位 区間	指標値				
	考え方	多極ネットワーク型コンパクト構造推進に当たり、人口減少や財政の適正化など社会情勢の変化を見据えて行う都市計画道路見直し区間数を指標として設定						
指標③	内容		単位	指標値				
	考え方							

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策1 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり



(1) 政策の展開方向

市民が主体的な健康づくりに取り組めるように、保健推進員や食生活改善推進員を育成するとともに、健康に関する情報提供を積極的に行い、自主的に健康診査を受診することで、疾病の早期発見等につなげ、健康増進及び医療費適正化を図ります。また、介護予防事業を活用し、高齢者がいつまでも健康に生活ができるよう、各種支援を展開します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
瀬戸市国民健康保険 特定健康診査受診率	%	41.1	60

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
③-1a	市民の主体的な健康づくりの推進			
	健康づくり推進	2,041千円	4,070千円	12,523千円
	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等） 【国民健康保険事業特別会計】	17,940千円	33,431千円	83,194千円
	高齢者保健事業・介護予防一体的実施	－千円	4,145千円	17,484千円
③-1c	市民の健（検）診受診率向上			
	がん検診	287,672千円	303,035千円	909,105千円
③-1e	介護予防事業の推進			
	介護予防・生活支援サービス （介護予防・日常生活支援総合事業） 【介護保険事業特別会計】	366,934千円	380,000千円	1,360,534千円
	合計	674,587千円	724,681千円	2,382,840千円

政策に係る財源内訳（一般会計）	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	1,127千円	3,381千円
県支出金	0千円	0千円
市債	0千円	0千円
その他	9,849千円	38,015千円
一般財源	300,154千円	897,716千円
合計	311,130千円	939,112千円

(4) 具体的な事業内容

【健康課】

事業名		健康づくり推進						
総合計画の位置付け		③-1a ①-4f、③-1b						
事業目的・概要		<p>【目的】 いきいき瀬戸21の目標を達成するための健康施策を総合的に推進する。</p> <p>【概要】 健康増進法等に基づく健診の対象とならない30歳から39歳までの女性で、かつ国民健康保険以外の健康保険に加入している方を対象に、疾病の早期発見を目的に女性の健康診査を実施する。地域の健康づくりの担い手である保健推進員（毎年）及び食生活改善推進員（隔年）の養成を行う。生活習慣病予防のためのせといきいき健康グルメ事業を実施する。健康マイレージ事業を通して、市民自ら主体的に健康づくりに取り組むことができるよう健康マイレージ事業を実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		12,523千円						
主な実施内容		いきいき瀬戸21計画 評価・策定事務費等 女性の健康診査 委託料 せといきいき健康グルメ事業 せと健康マイレージ事業 食生活改善推進員養成講座			3,771千円 4,335千円 1,914千円 1,972千円 348千円			
指標①	内容	女性の健診受診率	単位 %	指標値				
	考え方	職域等で健康診査を受ける機会が少ない30代女性に健康診査を行うことは、健康状態の確認の機会と健康意識の高揚につながることから指標として設定						
指標②	内容	保健推進員及び食生活改善推進員対象研修会の実施回数	単位 回	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	各種研修等により、各推進員の健康に関する知識を深めることで、各地域で行う事業の質の向上につながることから指標として設定						
指標③	内容	せと健康マイレージ事業の協賛企業件数	単位 枚	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	健康マイレージ事業を応援していただける企業を増加することによって、官民連携した市民の健康づくり事業の推進につながるものとして、指標として設定						

【国保年金課】

事業名		疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防事業等）【国民健康保険事業特別会計】						
総合計画の位置付け		③-1a ③-1b、③-1c、③-1d						
事業目的・概要		<p>【目的】 被保険者の健康の増進及び医療費の適正化を促進する。</p> <p>【概要】 腎不全・人工透析への移行を防止するため、国の示す糖尿病性腎症重症化予防プログラムを実施する。また、30歳から39歳までの被保険者を対象として、生活習慣病予防健診（短期人間ドック）を実施する。その他、がんの早期発見促進のため、がん検診自己負担金を一部助成する。</p>						
事業費（R6～R8）		83,194千円						
主な実施内容		糖尿病性腎症重症化予防 がん検診自己負担金助成			15,661千円 14,448千円			
指標①	内容	個別指導等で保健指導を受けた者の、検査数値の維持改善割合	単位 %	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	保健指導を受けた者についてHbA1c、血糖値等を維持改善することが引いては糖尿病性腎症の重症化予防に帰するため設定						
指標②	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【国保年金課】

事業名		高齢者保健事業・介護予防一体的実施					
総合計画の位置付け		③-1a ③-1b、③-1c、③-1d、③-1e					
事業目的・概要		<p>【目的】 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施の枠組みの中で、フレイル予防として適切な保健指導・啓発等を実施し、国民保健の向上及び高齢者の健康福祉増進を図る。</p> <p>【概要】 フレイル予防として疾病予防と生活機能維持に対応するため、ハイリスクアプローチ及びポピュレーションアプローチの両面から、健康課題に応じたきめ細やかな保健指導・啓発等を行う。</p>					
事業費（R6～R8）		17,484千円					
主な実施内容		ポピュレーションアプローチ（報償費・需用費） ハイリスクアプローチ（役務費・委託料）			6,577千円 10,112千円		
指標①	内容	ポピュレーションアプローチの実施回数	単位 回	指標値			
	考え方	ポピュレーションアプローチ（通いの場等におけるフレイル予防のための保健指導・啓発等）の実施回数は、国民保健の向上及び福祉増進が図られていることを示す数値として考えられることから、事業効果を測る指標として設定					
指標②	内容		単位	指標値			
	考え方						
指標③	内容		単位	指標値			
	考え方						

【健康課】

事業名		がん検診					
総合計画の位置付け		③-1c ①-4f、②-1b、③-1a					
事業目的・概要		<p>【目的】 がんの早期発見・早期治療を目指して、健康寿命の延伸、医療費の抑制を図るもの。</p> <p>【概要】 胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん、前立腺がん検診を実施する。受診勧奨や精密検査受診率の向上に向けた取り組みを行う。</p>					
事業費（R6～R8）		909,105千円					
主な実施内容		各がん検診委託料			862,854千円		
指標①	内容	子宮頸がん検診受診率	単位 %	指標値			
	考え方	若い世代から実施できる子宮頸がん検診の受診率の向上により、がんの予防と早期発見に有効であると考えられることから指標として設定					
指標②	内容	検診に基づく大腸がんの発見率	単位 %	指標値			
	考え方	がんの早期発見を検診の目的としているため、厚生労働省が定めているがん発見率の基準値（大腸がん検診：0.21%以上）を設定					
指標③	内容	検診に基づく乳がんの発見率	単位 %	指標値			
	考え方	がんの早期発見を検診の目的としているため、厚生労働省が定めているがん発見率の基準値（乳がん検診：0.40%以上）を設定					

事業名		介護予防・生活支援サービス（介護予防・日常生活支援総合事業）【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け		③-1e ③-2a、③-2d				
事業目的・概要		<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行う。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、要支援者等に対して、緩和されたサービス（生活支援訪問サービス・生活支援通所サービス）を提供する。</p>				
事業費（R6～R8）		1,360,534 千円				
主な実施内容		介護予防・生活支援サービス事業負担金			1,360,534 千円	
指標①	内容	生活支援訪問サービス年間利用件数	単位 件	指標値		
	考え方	生活支援訪問サービスは自立に向けた生活習慣の改善を目的としたサービスであることから、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるものと考えられることから、指標として設定				
				実績値（R4）	R5	R6
				2,691	3,300	3,400
						R7
						3,500
						R8
						3,600
指標②	内容	生活支援通所サービス年間利用件数	単位 件	指標値		
	考え方	生活支援通所サービスは心身機能の向上を目的としたサービスであることから、利用件数の増加が医療費及び介護給付費の削減につながるものと考えられることから、指標として設定				
				実績値（R4）	R5	R6
				541	200	210
						R7
						220
						R8
						230
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					
				実績値（R4）	R5	R6
						R7
						R8

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策2

高齢者が生きがいを持って活躍し、 支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり



(1) 政策の展開方向

高齢者が地域で自分らしく過ごせるよう、地域包括ケアシステムの推進や各種支援を展開するとともに、高齢者見守りシステムの導入や一人暮らし高齢者の新たな移動手段の検討、高齢者が活躍できる環境づくりなどを推進します。

また、認知症当事者やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症予防の取組に加え、認知症の早期判断・早期対応、認知症に関する周知・啓発などを推進します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
自立高齢者の割合	%	83.2%	85.0%

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
③-2a	地域包括ケアシステムの構築			
	介護予防普及啓発 (介護予防・日常生活支援総合事業) 【介護保険事業特別会計】	3,982千円	4,311千円	13,473千円
	地域介護予防活動支援 【介護保険事業特別会計】	6,640千円	7,052千円	22,140千円
	高齢者移動支援推進	1,474千円	2,339千円	7,017千円
	高齢者見守りシステム構築 【介護保険事業特別会計】	15,771千円	16,746千円	50,238千円
③-2e	認知症高齢者と家族の支援			
	認知症総合支援【介護保険事業特別会計】	12,144千円	12,681千円	39,786千円
	認知症支援コーディネーター事業【介護保険事業特別会計】	一千円	一千円	19,500千円
	合計	40,011千円	43,129千円	152,154千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円
市債	0千円	0千円
その他	2,339千円	7,017千円
一般財源	0千円	0千円
合計	2,339千円	7,017千円

(4) 具体的な事業内容

【高齢者福祉課】

事業名		介護予防普及啓発（介護予防・日常生活支援総合事業）【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け		③-2a ③-1e、③-2d				
事業目的・概要		<p>【目的】 従来の介護予防給付から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じた多様な介護サービスを提供することにより、要支援者等に対する効果的な支援を行う。</p> <p>【概要】 介護予防・日常生活支援総合事業として、地域において介護予防教室を実施する。</p>				
事業費（R6～R8）		13,473 千円				
主な実施内容		介護予防教室（口腔）委託料（7包括支援センター）	2,232 千円			
		大人の充活！ワンコイントレーニング委託料	6,156 千円			
		大人のスポーツ健康カレッジ委託料	3,900 千円			
指標①	内容	介護予防教室（口腔）開催数	単位 回	指標値		
	考え方	地域包括ケアシステムの推進のため、地域包括支援センターで、定期的に毎年1回開催することで、介護予防に資する取組となることから指標として設定				
			実績値（R4）	R5	R6	R7
			21	21	21	21
指標②	内容	大人の充活！ワンコイントレーニング開催数	単位 回	指標値		
	考え方	地域包括ケアシステムの推進のため、地域の実情に合わせ、各事業所計6回開催することで、介護予防に資する取組となることから指標として設定				
			実績値（R4）	R5	R6	R7
			132	144	144	144
指標③	内容	大人のスポーツ健康カレッジ参加者数	単位 人	指標値		
	考え方	サービス利用者数の増加が、医療費削減及び介護費用の削減につながるため、指標として設定				
			実績値（R4）	R5	R6	R7
			72	80	80	80

【高齢者福祉課】

事業名		地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け		③-2a ③-1e、③-2d、③-3d、③-3e、③-3h				
事業目的・概要		<p>【目的】 身近な地域で介護予防を目的とした講座等を開催し、介護予防を図る。</p> <p>【概要】 地域が主催する講座に介護予防の専門家を派遣し、身近な地域で介護予防に取り組む環境づくりを行う。</p>				
事業費（R6～R8）		22,140 千円				
主な実施内容		介護予防・生活支援員養成研修委託料	1,200 千円			
		地域はつらつ講座 委託料（7包括支援センター）	1,260 千円			
		地域サロン委託料	19,068 千円			
		元気高齢者サポーター養成講座 委託料	585 千円			
指標①	内容	サロン・まごころ年間参加者数	単位 人	指標値		
	考え方	参加者数は、通いの場に参加した人数を示すものと考えられることから、指標として設定				
			実績値（R4）	R5	R6	R7
			606	1,080	1,440	1,700
指標②	内容	元気高齢者サポーター養成事業受講者数	単位 人	指標値		
	考え方	参加者数は、サポーターとして活躍する高齢者数を示すものと考えられることから、指標として設定				
			実績値（R4）	R5	R6	R7
			14	20	20	20
指標③	内容		単位	指標値		
	考え方					
			実績値（R4）	R5	R6	R7

【高齢者福祉課】

事業名		高齢者移動支援推進						
総合計画の位置付け		③-2a ③-2d、③-2f						
事業目的・概要		<p>【目的】 高齢者の生きがいがづくり及び介護予防と連動した移動支援のあり方を検討し、高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境の整備や外出機会の創出を目的とする。</p> <p>【概要】 高齢者が過度に自家用車に依存しなくても生活できる環境の整備や外出機会の創出を目的とした移動手段の実証を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		7,017千円						
主な実施内容		移動支援実証実験委託料			6,450千円			
指標①	内容	外出機会の創出	単位 回	指標値				
	考え方	独居高齢者等を対象とした外出機会の創出は本事業の目的であるため指標として設定						
指標②	内容	1回あたりの参加者数	単位 人	実績値（R4） 20	R5 20	R6 32	R7 44	R8 50
	考え方	1回あたりの参加者数は高齢者同士の交流の推進につながるため指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【高齢者福祉課】

事業名		高齢者見守りシステム構築【介護保険事業特別会計】						
総合計画の位置付け		③-2a ③-2e、③-2f、③-4h、③-4i						
事業目的・概要		<p>【目的】 ひとり暮らし高齢者をはじめとする在宅の高齢者に対し災害時・救急時に対応できる見守り体制を構築し、継続的に心身の状況や生活の実態を把握し、適切な支援をつなげる</p> <p>【概要】 ICTを活用したひとり暮らし高齢者等の安否確認や認知症症状の早期発見のためのシステムを構築し、ひとり暮らし高齢者等の世帯に機材を設置する。</p>						
事業費（R6～R8）		50,238千円						
主な実施内容		高齢者見守りシステム体制整備事業 災害時支援台帳兼高齢者世帯票整備事業			44,298千円 5,940千円			
指標①	内容	見守りシステム登録件数	単位 件	実績値（R4） 62	R5 150	R6 250	R7 350	R8 450
	考え方	独居高齢者の安心安全につながる指標と考えられるため設定						
指標②	内容	災害時支援台帳兼高齢者世帯票登録件数	単位 件	実績値（R4） 10,723	R5 14,000	R6 15,000	R7 15,000	R8 15,000
	考え方	高齢者のみ世帯、独居高齢者、要介護3～5認定者等の災害時支援につながる指標と考えられるため設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

事業名		認知症総合支援【介護保険事業特別会計】						
総合計画の位置付け		③-2e ③-2a、③-2b						
事業目的・概要		<p>【目的】 認知症総合支援事業として、認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう支援する。</p> <p>【概要】 認知症の早期診断・早期対応を目的とする認知症初期集中支援チームや、認知症の方やその家族をサポートする認知症地域支援推進員を設置する。</p>						
事業費（R6～R8）		39,786千円						
主な実施内容		初期集中支援チーム委託料（7地域包括支援センター） 認知症地域支援推進員委託料 認知症啓発チラシ 作成費 認知症ケアパス 作成費			21,000千円 12,099千円 723千円 981千円			
指標①	内容	認知症高齢者への訪問回数（モニタリング回数）	単位 回	指標値				
	考え方	認知症高齢者への訪問等回数が、認知症高齢者が住み馴れた地域の生活が継続できるように支援した結果と想定されることから、指標として設定						
指標②	内容	認知症初期集中支援チームの症例会議数	単位 回	実績値（R4） 45	R5 60	R6 60	R7 60	R8 60
	考え方	認知症初期集中支援チームの症例会議を実施することで、医療や介護に繋がっていない認知症高齢者の早期発見や早期対応につながると想定されることから、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

事業名		認知症支援コーディネーター事業【介護保険事業特別会計】						
総合計画の位置付け		③-2e ③-2a、③-2b						
事業目的・概要		<p>【目的】 認知症と診断された方やその家族の不安や疑問の解決、また、スムーズ且つ的確な治療・介護が受けられるよう支援をする。さらに認知症について正しい知識を普及啓発することで認知症の理解促進を図る。</p> <p>【概要】 地域資源を把握し、関係機関相互のネットワークを活用しながら、認知症と診断された方、その家族へ助言をする。</p>						
事業費（R6～R8）		19,500千円						
主な実施内容		オレンジサポーター活動促進事業委託料			19,500千円			
指標①	内容	認知症高齢者とサポーターの新規マッチング件数	単位 件	実績値（R4） —	R5 —	R6 12	R7 12	R8 12
	考え方	認知症と診断された方とオレンジサポーターのマッチング件数が不安や疑問の解消につながると考えられることから、指標として設定						
指標②	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策3 誰もが自立し、地域で支えあいながら 生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり



(1) 政策の展開方向

障害者、高齢者、生活困窮者など支援を必要とする人が利用しやすい福祉サービスの提供を図り、情報提供や相談体制の充実、サービスの利用促進、効率化、質の向上を進めていきます。障害者やそのご家族が身近に安心して相談できるよう「やすらぎ障がい者相談支援センター」を設置し、市役所内に設置されている「瀬戸市障がい者相談支援センター」と連携し、必要に応じて障害者やそのご家族に伴走して関係機関との繋ぎ役を果たします。

地域の多種多様な課題に対して、市民と行政が各々の特性を尊重するとともに、適切な役割分担によって、自助・共助・公助によるまちづくりを推進します。また、菱野団地において、新たなまちづくりにつながる住民協働プロジェクトを引き続き推進し、定住の促進に取り組みます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
医療介護福祉統合ネットワーク「瀬戸旭もーやっこネットワーク」に登録した医療的ケア児の登録者数	人	35	38
瀬戸市障がい者相談支援センターの相談者数 (のべ人数)	人	4,783	3,800
計画相談支援利用者数 (支給決定者数)	人	724	760
市民との協働による事業数	件	63	55
各地域力組織が行う活動事業数	件	165	186
菱野団地 (原山台連区・萩山台連区・八幡台連区) の人口	人	10,623	12,877
菱野団地 (原山台連区・萩山台連区・八幡台連区) の40歳未満人口の割合	%	26.1	33.5

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
③-3a 地域生活支援事業の効果的な実施	在宅医療介護連携推進	1,747千円	1,145千円	3,438千円
	障害者相談支援	37,594千円	37,594千円	112,782千円
	合計			
③-3h 市民活動の推進と拡充への支援	まちの課題解決活動応援補助金	11,060千円	15,000千円	45,000千円
	菱野団地再生計画推進	4,989千円	6,404千円	1,599千円
	合計	55,390千円	60,143千円	162,819千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	11,306千円	29,922千円
県支出金	4,985千円	14,958千円
市債	0千円	0千円
その他	0千円	0千円
一般財源	43,852千円	117,939千円
合計	60,143千円	162,819千円

(4) 具体的な事業内容

【社会福祉課】

事業名		在宅医療介護連携推進						
総合計画の位置付け		③-3a ②-1g、②-1h						
事業目的・概要		<p>【目的】 障害のある人や子どもへの在宅医療の体制を整備する。</p> <p>【概要】 医療的ケアが必要な障害児（者）の療育や在宅療養のため、在宅医療・介護・福祉統合ネットワーク（瀬戸旭もーやっこネットワーク）を活用する。</p>						
事業費（R6～R8）		3,438千円						
主な実施内容		在宅医療介護連携推進事業委託			3,438千円			
指標①	内容	医療介護福祉総合ネットワークに登録した医療的ケア児の登録者数	単位 人	指標値				
	考え方	医療介護福祉総合ネットワークに登録した医療的ケア児の登録者数は、支援の周知が継続的になされ、障害者福祉の向上に寄与していることを示すものと考えられることから、指標として設定						
指標②	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【社会福祉課】

事業名		障害者相談支援						
総合計画の位置付け		③-3a ②-1g、②-1h、③-3b						
事業目的・概要		<p>【目的】 地域に根差した相談支援体制の構築を図る。</p> <p>【概要】 瀬戸市障がい者相談支援センターにおいて、障害者の相談に応じ、情報提供や福祉サービスの利用調整など必要な援助を行っている。また、身近な地域での相談支援を行うため、やすらぎ障がい者支援センターを設置し、瀬戸市障がい者相談支援センターと連携し、障害者等と関係機関を繋ぐ役割を果たしている。</p>						
事業費（R6～R8）		112,782千円						
主な実施内容		障害者相談支援事業委託 包括圏域障害者相談支援委託			81,900千円 30,882千円			
指標①	内容	障害者計画相談支援の利用者	単位 人	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	障害者相談の利用者数は、支援の周知が継続的になされ、障害者福祉の向上に寄与していることを示すものと考えられることから、指標として設定						
指標②	内容	瀬戸市障がい者相談支援センターの相談者数（延べ人数）	単位 人	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	障害者等からの相談に対応する機関である「瀬戸市障がい者相談支援センター」の利用増加が、障害者等の相談支援体制構築の充実と判断できることから、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【まちづくり協働課】

事業名		まちの課題解決活動応援補助金						
総合計画の位置付け		③-3h ②-3a、③-2c、③-2d、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j、③-5f						
事業目的・概要		<p>【目的】 多様化し、複雑化する地域課題に 대응していくために、市民と行政がお互いを尊重しつつ、対等な関係のもとで協働をすすめ、お互いの特性を活かし「役割」と「責任」を明確にして行う活動の推進を図る。</p> <p>【概要】 市民・地域が主体的にまちの課題解決を図るために行う活動及び市民・地域と行政が「協働」の理念のもとに行う活動に対して、活動費用の一部を助成する。</p>						
事業費（R6～R8）		45,000千円						
主な実施内容		瀬戸まちの課題解決応援 地域力向上活動推進			6,000千円 39,000千円			
指標①	内容	各組織が行う地域力向上活動事業数	単位 件	指標値				
	考え方	地域力向上活動事業数の増加は、地域課題の解決に向け新たな取り組みを進めた結果によるものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				165	171	176	181	186
指標②	内容	地域力向上活動を紹介するホームページのアクセス数	単位 件	指標値				
	考え方	ホームページへのアクセス数の増加は、市民の地域力に対する関心度の高まりを示すものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				16,708	32,400	33,000	33,600	34,200
指標③	内容	市内NPO法人数	単位 件	指標値				
	考え方	市民活動の公益性が高まり、事業の発展、拡大が図られていることを示す指標として設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				33	37	37	38	38

【都市計画課】

事業名		菱野団地再生計画推進						
総合計画の位置付け		③-3h ②-5c						
事業目的・概要		<p>【目的】 平成30年度に策定した菱野団地再生計画にて示したハード・ソフトのまちづくりを進め、定住促進につなげることを目的とする。</p> <p>【概要】 菱野団地再生計画に基づき、住民との協働で再生に向けた先行プロジェクト及び中・長期計画を進めるとともに、菱野団地再生計画推進協議会にて再生計画の進捗管理を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		1,599千円						
主な実施内容		菱野団地エリアマネジメント団体活動拠点賃貸料			971千円			
指標①	内容	再生に向けた先行プロジェクトの進捗率	単位 %	指標値				
	考え方	菱野団地再生計画における先行プロジェクトは、団地再生に必要な短期的な取組みを示し、その進捗状況を把握できるため、事業効果を測る指標として設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				93	87	93	100	100
指標②	内容	再生に向けた中・長期計画の進捗率	単位 %	指標値				
	考え方	菱野団地再生計画における中・長期計画は、団地再生に必要な中長期的な取組みを示し、その進捗状況を把握できるため、事業効果を測る指標として設定						
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
				30	30	30	40	40
指標③	内容		単位	指標値				
	考え方							
				実績値（R4）	R5	R6	R7	R8

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策4 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり



(1) 政策の展開方向

持続可能なまちを実現するため、ごみ処理費用の適正負担をはじめ、循環型社会の構築を目指した施策を展開し、ごみの減量、排出抑制及び資源化の促進を行うほか、環境美化に向け、「せと環境塾」による環境講座や教育現場での環境に関する内容を取り入れた授業カリキュラムの実施など、市民・事業者の環境意識の向上につながる取組を進めます。

また、安全・安心な地域づくりに向け、「せと市民総ぐるみ防災訓練」の実施、火災予防や応急手当の普及啓発による地域防災力の向上を図るとともに、地域コミュニティとの一層の協働によって、これまで以上に避難情報の発令や伝達等を円滑に実施できる体制を構築します。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
ごみ総量 (資源物除く、事業系含む)	t	33,054	27,975
出火率	件/万人	1.81	2.80
せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	世帯	19,594	25,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
③-4c	ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬			
	資源ごみ分別処理	467,891千円	715,186千円	1,965,419千円
③-4e	公共衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営			
	ごみ減量促進	1,537千円	11,042千円	4,792千円
③-4h	消防・救急体制の充実			
	名古屋市等との消防指令業務共同運用	17,607千円	122,141千円	634,684千円
③-4i	地域防災力の向上			
	防災情報収集・伝達	71,904千円	9,292千円	28,474千円
	火災予防・防災指導	3,919千円	3,940千円	11,721千円
合計		562,858千円	861,601千円	2,645,090千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	0千円	0千円
県支出金	632千円	1,896千円
市債	0千円	471,100千円
その他	348,046千円	451,679千円
一般財源	512,923千円	1,720,415千円
合計	861,601千円	2,645,090千円

(4) 具体的な事業内容

【環境課】

事業名		資源ごみ分別処理						
総合計画の位置付け		③-4c						
事業目的・概要		<p>【目的】 ごみの適正処理及び資源化の促進を図ることを目的とする。また、晴丘センターへのごみの搬出量の削減や北丘処分場の延命を目的とする。</p> <p>【概要】 分別収集を実施し、資源化を推進する。</p>						
事業費（R6～R8）		1,965,419千円						
主な実施内容		可燃ごみ収集運搬業務委託 びん・缶・ペットボトル収集運搬業務委託 紙類・古布収集運搬業務委託 プラスチック製容器包装収集運搬業務委託 剪定枝資源化業務委託 プラスチック製容器包装臨時拠点回収業務委託			622,194千円 272,433千円 227,025千円 101,100千円 64,890千円 21,147千円			
指標①	内容	ごみの資源化率	単位 %	指標値				
	考え方	ごみの分別収集の促進により資源化率が向上すると考えられるため、指標として設定						
指標②	内容	家庭系ごみ量（資源物除く）	単位 t	実績値（R4） 24,397	R5 22,185	R6 22,185	R7 22,185	R8 22,185
	考え方	燃えるごみ、燃えないごみに混入していた資源物が分別されると、晴丘センターへの搬入量が減ると考えられるため、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【環境課】

事業名		ごみ減量促進						
総合計画の位置付け		③-4e ③-4c						
事業目的・概要		<p>【目的】 ごみ減量及び資源化の促進を図ることを目的とする。また、晴丘センター（尾張東部衛生組合）の更新工事にかかる費用負担の削減を目的とする。</p> <p>【概要】 ごみ処理費用の適正負担をはじめ、循環型社会の構築を目指した施策を展開し、ごみの減量、排出抑制及び資源化の促進を行う。</p>						
事業費（R6～R8）		4,792千円						
主な実施内容		ごみ減量促進に係る事業費 組成調査業務委託			1,800千円 2,706千円			
指標①	内容	家庭系ごみ（資源物は除く）原単位	単位 g	実績値（R4） 523	R5 483	R6 483	R7 483	R8 483
	考え方	ごみ減量対策のために行う啓発については、家庭から出されるごみ（資源物は除く）の排出量原単位の減量によって効果を検証するため、指標として設定						
指標②	内容	ごみ総量（資源物除く、事業系含む）	単位 t	実績値（R4） 33,054	R5 27,975	R6 27,975	R7 27,975	R8 27,975
	考え方	減量対策の効果が出れば、事業系ごみを含めて晴丘センターに搬入されるごみ総量が減少するため、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

事業名		名古屋市等との消防指令業務共同運用						
総合計画の位置付け		③-4h 行政-h						
事業目的・概要		<p>【目的】 新たな消防の連携・協力体制を構築し、消防力の強化を目的とする。</p> <p>【概要】 指令管制システム、共同指令センター及び消防救急デジタル無線を共同整備し、令和7年度から消防指令業務、令和10年度から消防救急デジタル無線を名古屋市等の8消防本部（局）で共同運用する。</p>						
事業費（R6～R8）		634,684千円						
主な実施内容		消防指令業務に係る整備事業負担金	197,021千円					
		指令管制システムの開発・整備	780千円					
		システム工事監理業務	9,490千円					
		共同指令センター整備	6,820千円					
		消防救急デジタル無線実施設計	294,318千円					
		消防救急デジタル無線整備工事	88,469千円					
		消防指令業務共同運用負担金						
指標①	内容	指令管制システムの開発・整備に係る進捗率	単位 %	指標値				
	考え方	消防指令業務共同運用に係る整備事業負担金（指令管制システムの開発・整備及びシステム工事監理業務）の執行率を指標として設定						
指標②	内容	共同指令センター改修に係る進捗率	単位 %	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	共同指令センター改修に係る負担金の執行率を指標として設定						
指標③	内容	消防救急デジタル無線の整備工事に係る進捗率	単位 %	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	消防救急デジタル無線の整備工事負担金の執行率を指標として設定						

事業名		防災情報収集・伝達						
総合計画の位置付け		③-4i ①-3d、①-5h、②-4b、行政-g						
事業目的・概要		<p>【目的】 防災に関する様々な情報の収集・伝達方法を整備し、広く市民に対して的確な避難情報の発令、伝達等につなげる。</p> <p>【概要】 地域防災力の向上を推進していく上での基盤となる情報収集・伝達体制の体系的な整備を行う。 具体的には、PUSH型として自動起動防災ラジオ、メール、瀬戸市LINE公式アカウントの活用等にて、より迅速・確実に市民に緊急情報を伝達できる環境を整える。また、移動系防災行政無線やコミュニティFM中継局の維持管理を適切に実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		28,474千円						
主な実施内容		防災行政無線（MCA無線）基本利用料（101台）	9,201千円					
		防災行政無線（MCA無線）機器保守点検業務委託	2,847千円					
		すぐメールPlus+（瀬戸市安全安心情報メール）利用料等	2,772千円					
		コミュニティFM中継局 保守点検業務委託	9,120千円					
指標①	内容	せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	単位 世帯	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	せと市民総ぐるみ防災訓練に多くの人が参加し、地域の防災力向上が実感できるため指標として設定						
指標②	内容	メールサービス等利用者数	単位 人	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方	災害時における情報伝達手段の拡充により、登録者を増やすことで防災・減災へつなげるため指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

事業名		火災予防・防災指導						
総合計画の位置付け		③-4i ③-4g、③-4h						
事業目的・概要		<p>【目的】 火災・救急予防の普及啓発及び地域防災力の向上を目的とする。</p> <p>【概要】 住宅用火災警報器の設置促進及び応急手当の普及啓発を実施するとともに、地域特性に応じた地区防災計画の策定や防災訓練の支援を実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		11,721千円						
主な実施内容		住宅用火災警報器設置促進事業等印刷製本費 等 地域防災力強化資機材整備費			5,376千円 5,400千円			
指標①	内容	住宅用火災警報器条例適合率	単位 %	指標値				
	考え方	住宅用火災警報器条例適合率の向上は、火災の早期発見や逃げ遅れの防止につながるとともに、火災の発生を未然に防ぐ効果も期待されるため指標として設定						
指標②	内容	救命講習受講者数（累計）	単位 人	実績値（R4） 67,933	R5 前年度 +3,000	R6 前年度 +3,000	R7 前年度 +3,000	R8 前年度 +3,000
	考え方	救命講習受講者数の増加は、応急手当を行える市民が増え、救命率の向上が期待されるとともに自助・共助の意識が地域防災力の向上にもつながることから、指標として設定						
指標③	内容	地区防災計画策定数（累計）	単位 連区	実績値（R4） 3	R5 前年度+2	R6 前年度+2	R7 前年度+2	R8 前年度+2
	考え方	住民同士が地域防災について考え、地域に応じた地区防災計画を策定することは、地域防災力の向上につながるため指標として設定						

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

政策5

誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり



(1) 政策の展開方向

瀬戸市には、やきものの文化・伝統を育んだ1000年余の歴史があり、そのような文化・伝統を生み出すもととなった自然環境があります。瀬戸市の歴史や自然環境に対する知識や愛着は、まちを大切にし、そこに住む人たちを支えたい、自分たちの子孫にも住ませたいという思いにつながっていきます。

こうしたことから、地域における多様な文化・芸術活動や生涯学習の場及び機会を充実させ、市民の郷土への愛着を醸成させていく取組を進めていきます。

(2) 政策目標

以下の政策目標を設定し、進捗を測るとともに取組の成果を明確にします。

政策目標	単位	実績値 (R4)	目標 (R8)
瀬戸市歴史文化基本構想ホームページの閲覧数 (累計)	件	84,117	200,000
「せとモノがたり」文化遺産ものがたりページ閲覧数 (累計)	件	60,619	120,000
文化財普及事業への参加者数	人	8,363	9,000

(3) 実施事業に係る事業費及び財源内訳

施策名	事業名	令和4年度決算	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
③-5b	図書館サービスの充実			
	図書館施設整備	36,492千円	一千円	495,000千円
③-5d	文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用			
	文化財保護普及 (旧山繁商店)	3,832千円	一千円	12,600千円
	磁祖加藤民吉顕彰	5,000千円	4,000千円	4,000千円
③-5f	文化芸術活動の支援や奨励			
	瀬戸市文化振興財団補助金	92,649千円	98,976千円	313,395千円
合計		137,973千円	102,976千円	824,995千円

政策に係る財源内訳 (一般会計)	令和5年度当初予算	令和6~8年度事業費
国支出金	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円
市債	0千円	319,900千円
その他	12,976千円	133,500千円
一般財源	90,000千円	371,595千円
合計	102,976千円	824,995千円

(4) 具体的な事業内容

【図書館】

事業名		図書館施設整備						
総合計画の位置付け		③-5b ②-1d、③-5a						
事業目的・概要		<p>【目的】 現行施設の課題の改善及び利用者の満足度の向上を目的とする。</p> <p>【概要】 図書館活用計画に従い、「大人がゆっくり楽しめる、子どもと一緒に楽しめる」図書館を目指し、図書館本館をリニューアルする。</p>						
事業費（R6～R8）		495,000千円						
主な実施内容		図書館長寿命化・改修工事(R6) 館内エレベーター増設工事(R6)			450,000千円 45,000千円			
指標①	内容	図書館の来館者数	単位 人/日	指標値				
	考え方	図書館の来館者数の増加は、瀬戸の歴史、文化を学ぶ市民が増加していることを示すものと考えられるため、指標として設定						
指標②	内容	図書館運営サポーターの登録者数	単位 人	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	図書館運営サポーターの増加は、自立し支えあい、地域活動を行う市民の増加を示すものと考えられるため、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【文化課】

事業名		文化財保護普及（旧山繁商店）						
総合計画の位置付け		③-5d ①-3a、①-3e、①-5c、③-3d、行政-b						
事業目的・概要		<p>【目的】 瀬戸市歴史文化基本構想に基づいた文化財の保存・活用を目的とする。</p> <p>【概要】 国登録有形文化財 旧山繁商店を保存し、埋蔵文化財収蔵施設の展示・整理機能を移転・統合し、民間活力活用・市民との協働事業により長期的に整備公開する。</p>						
事業費（R6～R8）		12,600千円						
主な実施内容		修繕等			12,600千円			
指標①	内容	文化財普及事業への参加者数	単位 人	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	市内の指定・登録文化財を保存するとともに、市民がこれらの文化財に接する機会を増進するため、公開活用を積極的に行い、その参加者を指標として設定						
指標②	内容	文化財の活用度	単位 %	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	文化財保護普及事業に参加した市民へのアンケートから、瀬戸市の歴史や地域資源の活用がなされていると回答した比率を集計し、活用についての満足度を指標として設定						
指標③	内容	公開された木造文化財建造物	単位 棟	実績値 (R4)	R5	R6	R7	R8
	考え方	国県市により指定登録された文化財建造物の内、公開活用をするために整備を行い、公開されたものを指標として設定						

【文化課】

事業名		磁祖加藤民吉顕彰						
総合計画の位置付け		③-5d ③-5a、③-5e						
事業目的・概要		<p>【目的】 市民の郷土に対する愛着心や誇りを醸成する機会を提供するとともに、温故創新から瀬戸市制施行100周年を見据え、文化・芸術・観光・産業・教育などあらゆる面で瀬戸の新しいまちづくりに活かしていく。</p> <p>【概要】 令和4年度に迎える民吉生誕250周年を契機に、その偉業を称えるとともに顕彰事業を実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		4,000千円						
主な実施内容		磁祖加藤民吉顕彰事業実行委員会負担金			4,000千円			
指標①	内容	民吉フォーラム等事業への参加者数	単位 人	指標値				
	考え方	磁祖民吉の認知度を高めるとともに、民吉をめぐる瀬戸の貴重な遺産に触れ、その精神を受け継いで新たな価値を創造する人材育成につなげていくため、参加者数を指標として設定						
指標②	内容	民吉ゆかりの地方自治体等の交流回数	単位 回	実績値（R4） 5,137	R5 1,000	R6 1,000	R7 1,000	R8 1,000
	考え方	本事業による新たな自治体間交流により文化・芸術・観光・産業の多様なまちづくりの発展を促進すると考えられるため、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

【文化課】

事業名		瀬戸市文化振興財団補助金						
総合計画の位置付け		③-5f ③-3h、③-5d、③-5e						
事業目的・概要		<p>【目的】 瀬戸市及びその周辺の文化財の調査・研究・保存活用等の事業及び文化芸術の振興に資する事業を担う。</p> <p>【概要】 公益財団法人瀬戸市文化振興財団に補助金を交付し、文化振興に係る事業を実施する。</p>						
事業費（R6～R8）		313,395千円						
主な実施内容		主催公演事業 企画展開催事業			45,000千円 45,000千円			
指標①	内容	美術館・新世紀工芸館企画 展入場者数+主催公演事業 入場者数	単位 人	実績値（R4） 14,181	R5 25,500	R6 25,500	R7 25,600	R8 25,700
	考え方	文化振興財団が企画する文化事業への参加者数の増加は、文化振興財団への補助成果を直接示すものと考えられるため、指標として設定						
指標②	内容	瀬戸蔵ミュージアム来館 者数	単位 人	実績値（R4） 34,623	R5 35,500	R6 35,500	R7 35,600	R8 35,700
	考え方	瀬戸蔵ミュージアムの来館者数の増加は、瀬戸の歴史、文化、陶磁器に興味を持つ市民が増加していることを示すものと考えられるため、指標として設定						
指標③	内容		単位	実績値（R4）	R5	R6	R7	R8
	考え方							

行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化

中期事業計画（令和6年度実施計画）の計画期間と、第6次瀬戸市総合計画の残りの計画期間が重なっていること、令和7年度及び8年度については臨時財政対策債の発行、財政調整基金の繰入れをしてもなお財源不足が見込まれていることなどから、第6次瀬戸市総合計画に掲げる将来像の実現及び都市像の達成、そして、次期総合計画の策定に向けて、政策・施策を効果的かつ効率的に推進していくため、必要な組織統制と基盤強化に取り組みます。

【政策推進課】

事業名	政策推進	
総合計画の位置付け	行政-a	
事業目的・概要	<p>【目的】 第6次瀬戸市総合計画に掲げる将来像の実現及び都市像の達成に向けて、政策・施策の効果的かつ効率的な推進を図る。</p> <p>【概要】 第6次瀬戸市総合計画及び第2期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の適正な進行管理を行う。 （仮称）第7次瀬戸市総合計画及び（仮称）第3期瀬戸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定を行う。</p>	
事業費（R6～R8）	21,927千円	
主な実施内容	総合計画評価委員会委員報償 総合計画等策定支援 基本構想審議会委員報酬	219千円 17,740千円 994千円

【財政課】

事業名	財政管理	
総合計画の位置付け	行政-a	
事業目的・概要	<p>【目的】 市の財政を健全な状態に保つとともに、経営状況や予算の進行状況等を市民に周知することを目的とする</p> <p>【概要】 5か年の財政収支見通しを作成して公表するとともに、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく健全化判断比率や統一的な基準による財務書類等の財務情報を市民に対してわかりやすく提供するための取組を行う。また、財政収支見通しに基づき予算を効率的に配分する等、財政運営を通して経営戦略の総合調整を行う。</p>	
事業費（R6～R8）	16,377千円	
主な実施内容	予算書印刷製本費 新公会計コンサルティング業務委託 新公会計システム保守業務委託	1,263千円 11,715千円 3,024千円

6. 真に効果のある障害者施策の実施について

真に効果のある障害者施策の実現に向けて、障害者手当廃止後の取組として、瀬戸市自立支援委員会から出された意見を基に、7つの分野（危機管理、障害児、就労支援、外出支援、相談支援、権利擁護、緊急時）における課題解決を図るため、障害福祉の増進という視点で、各部連携して事業を精査し、生活支援を加えた8つの分野における各種施策を実施しています。

中期事業計画（令和6年度実施計画）の策定と合わせ、令和8年度までに実施する事業を取りまとめました。

分野	項目	内容	事業費(千円) (R6～R8)		担当課
			経常経費	投資的経費	
危機管理	避難所の整備	資機材の備蓄 【障害者用備蓄食料・飲料水】	1,008	0	危機管理課
	避難所の整備	小学校障害者用トイレの設置 【小学校屋内運動場トイレのバリアフリー化及び多目的トイレ整備】	0	53,988	教育政策課
	避難所の整備	中学校障害者用トイレの設置 【中学校屋内運動場トイレのバリアフリー化及び多目的トイレ整備】	0	65,953	教育政策課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震診断(補助)	1,419	0	都市計画課
	在宅の安全確保	民間木造住宅耐震改修費補助金(補助)	3,600	0	都市計画課
	在宅の安全確保	耐震シェルター整備費補助金(補助)	1,500	0	都市計画課
		計	7,527	119,941	
障害児	障害児支援	地域支援 (巡回療育支援、作業療法士)	1,830	0	児童発達支援センター
	障害児支援	家族支援 (ペアレント・プログラムの実施)	720	0	児童発達支援センター
	障害児支援	障害児受入園の拡充	28,000	0	保育課
	医療的ケア児	医療的ケア児の受入れ	34,785	0	児童発達支援センター
	医療的ケア児	医療的ケア児の支援体制構築 【協議会運営】	309	0	社会福祉課
	医療的ケア児	医療的ケア児の受入体制の拡充	38,850	0	人事課
	就労を必要とする保護者への支援	延長療育の実施	7,056	0	児童発達支援センター
	ネットワークの構築	在宅医療介護連携推進	3,438	0	社会福祉課
	教育環境の整備	合理的配慮支援備品購入	0	3,000	教育政策課
		計	114,988	3,000	

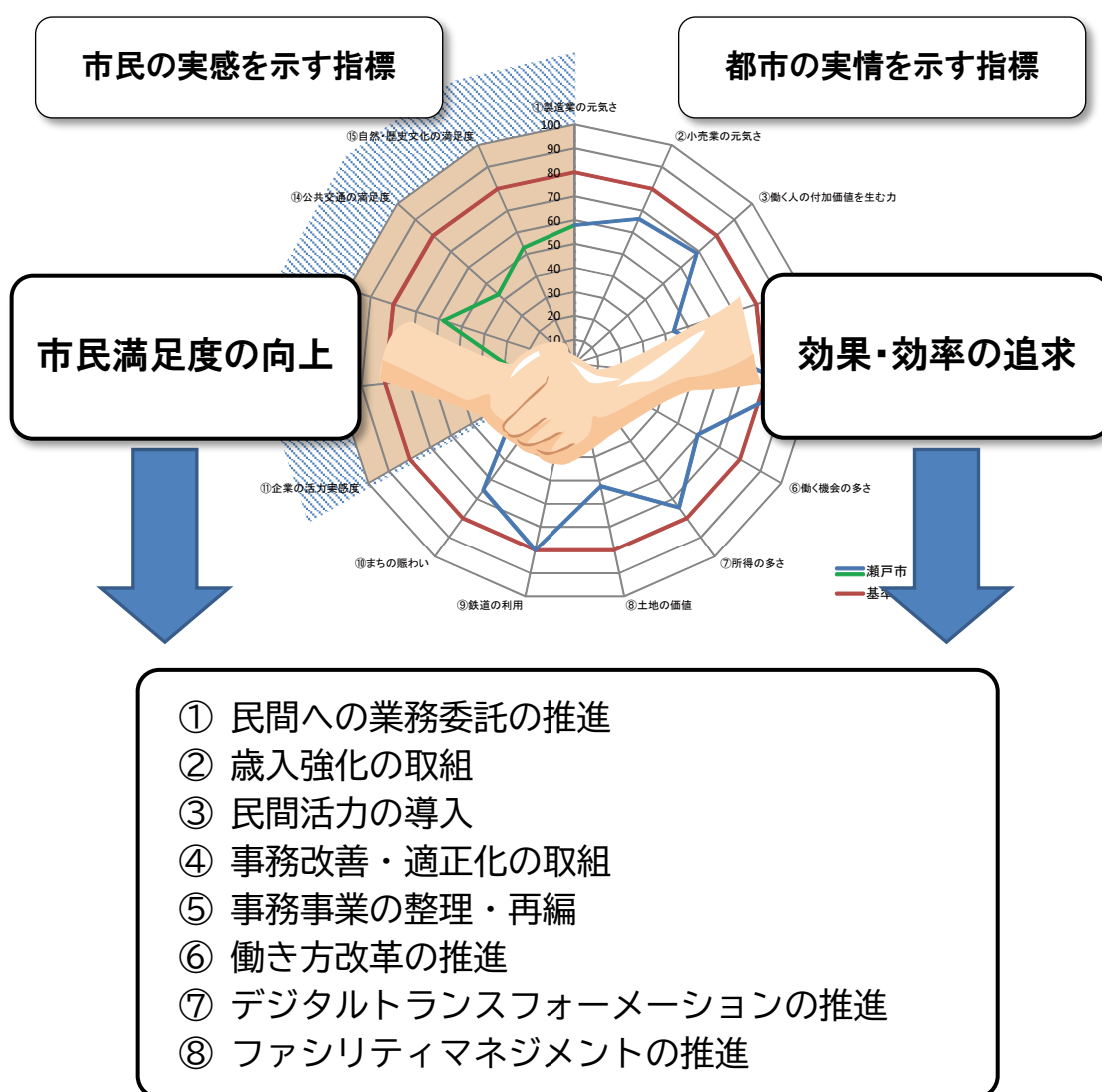
分野	項目	内容	事業費(千円) (R6~R8)		担当課
			経常経費	投資的経費	
就労支援	就労機会の創出	市役所内での就労機会の創出	3,312	0	人事課
	就労の支援	就労事業所までの交通費の一部助成	10,800	0	社会福祉課
	計		14,112	0	
外出支援	利用料金助成	心身障害者交通料金助成の拡充	17,820	0	社会福祉課
	計		17,820	0	
相談支援	相談機能の充実	包括圏域に障害者相談支援センターを設置 (障害者相談支援委託)	30,882	0	社会福祉課
	計		30,882	0	
権利擁護	障害理解の促進	市民及び事業者に対して障害理解を深める啓発事業の実施	408	0	社会福祉課
	障害理解の促進	子どもの頃から障害者理解を深める機会の創出(学校向け)	120	0	社会福祉課
	計		528	0	
緊急時	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【施設入所】	1,530	0	社会福祉課
	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【宿泊施設】	480	0	社会福祉課
	支援者の緊急支援	緊急一時保護事業 【ヘルパー派遣】	1,110	0	社会福祉課
	計		3,120	0	
生活支援	読書のバリアフリー	電子書籍貸出しサービス	7,788	0	図書館
	読書のバリアフリー	図書館施設整備	0	45,000	図書館
	安心安全な診療体制	障害者施設歯科健診補助金	2,160	0	健康課
	安心安全な移動環境の整備	駅周辺交差点警告ブロック設置等	0	9,000	建設課
	計		9,948	54,000	
合計			198,925	176,941	

7. 都市像の達成に向けた施策の効果的・効率的な推進

(1) 市民満足度の向上と効果・効率の追求

限られた資源の中で着実に第6次瀬戸市総合計画を推進していくためには、これまでの取組を継続していくとともに、職員の人材育成や行政事務の品質向上なども徹底しながら、効果的・効率的に施策を実施することが求められます。

中期事業計画（令和6年度実施計画）では、都市像の達成に向けて、民間への業務委託の推進、歳入強化の取組、民間活力の導入、事務改善・適正化の取組、事務事業の整理・再編、働き方改革の推進、デジタルトランスフォーメーションの推進、ファシリティマネジメントの推進により、市民満足度の向上と効果・効率の追求に取り組めます。



《推進中の取組一覧》

No	区分	具体的な取組内容	担当部課
1	①民間への業務委託の推進	公園維持管理業務等の包括的委託	建設課
2		道路維持管理業務の包括的委託	維持管理課
3		浄水場施設運営業務の委託化	浄水場管理事務所
4		各保育園運営業務の委託化	保育課
5	②歳入強化の取組	貸館等使用料の適正化	財政課
6		イベント等における負担金等収入の拡大	地域振興部
7		下水道使用料の見直し	下水道課
8		水道料金の見直し	水道課
9		ふるさと納税制度を活用した歳入の確保	政策推進課
10		ネーミングライツの実施	政策推進課
11		施設等への広告掲載による収益確保	財政課
12		公金運用（基金利子収入の確保）による歳入強化	会計課
13	③民間活力の導入	PFI 優先的検討規程の運用	政策推進課
14		ごみ処理施設運営業務の効率化	環境課
15		下水処理施設運営業務の民間活力の導入検討	浄化センター管理事務所、下水道課
16	④事務改善・適正化の取組	債権管理の推進	財政課
17		少年センター事業の見直し	こども未来課
18		し尿処理施設の老朽化対策	クリーンセンター
19	⑤事務事業の整理・再編	各種補助金・負担金制度の総点検	財政課
20	⑥働き方改革の推進	多様な働き方選択の拡大「仕事と家庭の両立のための各種制度の見直し」	人事課
21		変則的勤務やテレワークの導入	人事課
22	⑦デジタルトランスフォーメーションの推進	RPA 導入による事務の効率化	情報政策課
23		マイナンバーカードの普及促進・利活用	情報政策課、市民課、政策推進課
24		行政サービスのキャッシュレス決済拡大	情報政策課、市民課、税務課、ノバルティ・こども創造館
25		テレワーク環境整備	情報政策課、人事課
26		電子決裁の導入	行政課
27		LINE 公式アカウントによる情報発信	情報政策課、シティプロモーション課
28	⑧ファシリティマネジメントの推進	小学校跡地整備に際しての官民連携手法による公共施設等の整備	政策推進課
29		遊休資産の活用	政策推進課
30		市営駐車場の効果的・効率的な利活用	維持管理課

《完了・見直した取組一覧》

No	区分	具体的な取組内容	担当部課
31	②歳入強化の取組	本庁を活用した歳入確保の取組	行政課
32		斎苑使用料の適正化	生活安全課
33		ごみの減量・ごみ処理に係る費用負担の適正化	環境課
34	③民間活力の導入	Park-PFI の導入	建設課
35		街路灯 LED 化	維持管理課
36	④事務改善・適正化の取組	電力調達方法の見直し	行政課、教育政策課
37	⑤事務事業の整理・再編	各種扶助費の総点検	社会福祉課、高齢者福祉課、こども未来課

《推進中の取組》

① 民間への業務委託の推進

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価					
1	公園維持管理業務等の包括的委託 《目的・概要》 市内の公園の維持管理について、一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：建設課	《これまでの取組内容》 包括的な公園維持管理に向けたガイドラインの作成にあたり、令和2年度から基礎調査、課題抽出等のストック再編検討業務委託やサウンディング調査を実施した。令和4年度には公園充足地域を対象に公園ストックの再編や管理に関する住民意向調査を行った。		A	目的を達成したため、取組を完了		
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）							
《今後の取組計画》 過年度行った業務等の検討結果をもとに、令和4年度から公園ストック再編検討・計画策定を進めている。 《想定される効果》 公園の維持管理について、効率的運営や運営コストの削減を図る。		スケジュール					
		R5	R6	R7	R8	R9～	
		●————→ 公園ストックの再編検討				●————→ 実施	

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価					
2	道路維持管理業務の包括的委託 《目的・概要》 道路維持管理業務について、受付から施行等の対応までを一括して委託し、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：維持管理課	《これまでの取組内容》 道路維持管理業務の効果的・効率的な実施に向けて、委託内容（公物管理（承認及び占用申請等））等の整理を行った。		A	目的を達成したため、取組を完了		
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）							
《今後の取組計画》 引き続き、委託による効果等の整理も含めた検討・調整を行う。 《想定される効果》 土木技師不足の解消及び審査時間縮減（専門的知識の習得者による事務処理）。		スケジュール					
		R5	R6	R7	R8	R9～	
		●————→ 委託内容の整理及び調整				●————→	
		●————→ 委託に向けた検討・調整（調整後、実施予定）					

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
3	浄水場施設運営業務の委託化 《目的・概要》 浄水場施設の運営について、委託化を検討し、水道供給に係るコスト削減を図る。 担当部課：浄水場管理事務所	《これまでの取組内容》 令和3年度から蛇ヶ洞浄水場の夜間運転業務に加え、昼間業務の一部委託を開始した。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 委託による人件費縮減効果と昨今の委託費上昇の動向を注視し、適切な行政サービス提供の継続を前提とした検討と実施を行う。 《想定される効果》 委託による人件費の縮減を想定している。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		●————→ 適切な行政サービス継続を前提とした委託化の検討と実施				

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
4	各保育園運営業務の委託化 《目的・概要》 各保育園運営業務について、委託の拡大を検討することにより、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：保育課	《これまでの取組内容》 令和5年度から保育業務のうち、0歳児からの保育園2園の給食調理業務の委託化を実施した。			A	目的を達成したため、取組を完了
					Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続
					C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し
					D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 保育所整備・運営計画を見直すにあたり、保育所の適正配置の観点を踏まえ、委託の有無の検討を行う。 《想定される効果》 職員の時間外勤務の削減及び保育体制の充実。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

② 歳入強化の取組

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
5	貸館等使用料の適正化 《目的・概要》 貸館等使用料について、消費税率改定や民間賃金上昇などの管理コストの増加を踏まえ、見直し等に関する方針に基づいた見直しを行う。 担当部課：財政課	《これまでの取組内容》 使用料等の見直しについては、令和元年6月に「公の施設の管理運営の見直し等に関する方針」を策定した。 令和5年10月よりパーティセと市民センターの週休2日制を実施した。			A	目的を達成したため、取組を完了
					Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続
					C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し
					D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 コロナ禍の収束状況や物価高による市民負担に配慮しつつ、使用料の見直しに取り組む。併せて、休館日や開館時間の検討を行う。 《想定される効果》 人件費及び物価の上昇により増額している指定管理委託料に対し、受益者負担を適切な水準とする。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
6	イベント等における負担金等収入の拡大 《目的・概要》 市及び関係団体等が主催・参画するイベント等において、企業からの協賛や広告などを通じて負担金等収入の拡大を図り、市費負担の軽減につなげる。また、企業の参画を促進することで事業の活性化を図る。 担当部課：地域振興部	《これまでの取組内容》 市及び関係団体等が主催・参画するイベント等における負担金収入等の拡大については、負担金に限らず、タイアップ企画等による広告宣伝効果なども踏まえ、経済性の高い多様な参画を促進してきた。また、既に負担金を得ている事業については、事業の活性化のため関係団体と連携を図っている。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 事業の主旨を踏まえ、多くの方が参画できるように配慮した負担金等の設定に努めるとともに、広告宣伝効果を踏まえ、企業等とのタイアップ事業を、関係団体と連携して実施する。 《想定される効果》 本市の知名度向上及び広告宣伝効果の向上。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
7	下水道使用料の見直し 《目的・概要》 下水道使用料について、経営戦略を策定し、収支の見通しを明らかにし、適正な使用料体系へと見直しを進める。 担当部課：下水道課	《これまでの取組内容》 経営戦略の進行管理を行うとともに、決算数値の分析を踏まえつつ、適正な使用料体系の構築について検討を行った。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 令和2年度に策定した経営戦略に基づき、効果的・効率的で持続可能な下水道事業に向けた取組を進めつつ、令和4年度に設置した下水道事業経営審議会において、使用者や学識経験者等の意見を伺い、適正な使用料体系への見直しを行う。 《想定される効果》 受益者負担の適正化。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
8	水道料金の見直し 《目的・概要》 水道料金について、純利益（長期前受金戻入を除く。）が構造的に赤字となった場合には、直ちに料金の見直しを行う。 担当部課：水道課	《これまでの取組内容》 令和4年度決算が赤字となり、その要因分析を水道事業経営審議会で議論し、構造的であるとされたため、直ちに料金の見直しに着手することとした。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 平成30年度に策定した経営戦略に基づく取組を続けつつ、経営状況の検証・評価を目的に令和4年度に設置した水道事業経営審議会において、より適切な行政サービスの提供を実現するための議論を行う。 《想定される効果》 安全な水を安定して供給する環境の維持。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
9	ふるさと納税制度を活用した歳入の確保 《目的・概要》 ふるさと納税制度を活用し、歳入確保を図るだけでなく、本市の魅力を発信し、本市の取組に共感を持ち、応援して頂けるよう積極的なシティプロモーションを行う。 担当部課：政策推進課	《これまでの取組内容》 歳入確保に向けて、返礼品協力事業者及び返礼品、ふるさと納税サイトの拡充に取り組み、年々寄附件数、寄附金額は増加傾向にある。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 引き続き、返礼品協力事業者及び返礼品の拡充に取り組むとともに、広告にも注力する。また、企業版ふるさと納税やガバメントクラウドファンディングによる寄附拡大に取り組む。 《想定される効果》 個人版・企業版ふるさと納税により、令和6年度は寄附金額2億7千万円、事務費を除いた寄附金額の約5割の歳入確保を目指す。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
10	ネーミングライツの実施 《目的・概要》 市が所有する公共施設等に企業名や商品のブランド名等を冠した愛称を付与する権利を民間事業者等に与えることで、その対価を得る。 担当部課：政策推進課	《これまでの取組内容》		A	目的を達成したため、取組を完了	
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 ネーミングライツ事業の実施要綱や、導入に関するガイドライン等を作成し、事業者等に対して周知、提案募集を開始する。 《想定される効果》 ネーミングライツ料を獲得する。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		● → 実施要綱やガイドライン等の整備				
		● → 事業者等への周知、提案募集				

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
11	施設等への広告掲載による収益確保 《目的・概要》 庁舎や公用車、懸垂幕等に企業等の広告を掲載し、広告料を確保する。 担当部課：財政課	《これまでの取組内容》		A	目的を達成したため、取組を完了	
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 広告を掲載する場所、掲載期間、掲載料等を検討・設定し、企業等に対して周知する。 《想定される効果》 広告掲載料を獲得する。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		● → 掲載場所、掲載期間、掲載料等の検討・設定				
		● → 事業者等への周知、提案募集				

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
12	公金運用（基金利子収入の確保）による歳入強化 《目的・概要》 基金として保有している資金について、確実性に十分配慮し、基金利子収入をさらに確保する。 担当部課：会計課	《これまでの取組内容》 地方債の購入、定期預金により、基金利子収入を確保してきた。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 基金繰入見込額の確認と利率の動向を注視するとともに、確実性に十分配慮し、有利な方法により、基金利子収入をさらに確保する運用を検討する。 《想定される効果》 基金利子収入の増額を目指す。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		● → 運用の検討				
		● → 基金利子収入のさらなる確保				

③ 民間活力の導入

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
13	PFI 優先的検討規程の策定 《目的・概要》 公共施設等総合管理計画を推進するにあたり、今後想定される大規模改修・施設更新については、PFI 優先的検討規程に基づき、適切な PPP/PFI 手法導入の検討を行い、改修・更新に係る経費削減とその後の運営効率化を図る。 担当部課：政策推進課	《これまでの取組内容》 PFI 優先的検討規程を令和2年7月1日から施行。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 規程に基づき、優先検討の対象とする事業について適切な PPP/PFI 手法導入の検討を行う。 《想定される効果》 民間のノウハウや資金を活用して施設整備等を行うことで、効率的な施設整備・運営や良好なサービスが確保できる。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
14	ごみ処理施設運営業務の効率化 《目的・概要》 尾張東部衛生組合におけるごみ処理施設運営業務について、効率的運営や運営コストの削減を図る。 担当部課：環境課	《これまでの取組内容》 令和3年3月に策定した「尾張東部・尾三地域広域化ブロックごみ処理における広域化計画」に従い尾張東部衛生組合は単独で施設を更新することが決定しており、施設整備に向け循環型社会形成推進地域計画を策定中である。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 計画の策定等、施設更新に向けた尾張東部衛生組合の取り組みにつき、必要に応じて尾張旭市、長久手市とともに協議を継続する。 《想定される効果》 ごみ処理施設の効率的運営。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
15	下水処理施設運営業務の民間活力の導入検討 《目的・概要》 下水処理施設について、民間活力の導入を検討し、処理や施設管理に係るコスト削減を図る。 担当部課：浄化センター管理事務所、下水道課	《これまでの取組内容》 包括的民間委託は4期目を迎え、これまで要求水準を満たす水質が維持されている。省エネルギー運転や下水道に関する普及活動などにおいて民間活力の導入によるコストの抑制及びサービスの向上が図られている。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 包括的民間委託について、引き続き要求水準が満たされるように適正な履行確認を行うとともにさらなる民間活力の導入を検討する。また、民間活力の導入については、下水処理施設及び下水管路一括管理の検討も行う。 《想定される効果》 民間活力の導入によるコストの抑制及びサービスの向上。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

④ 事務改善・適正化の取組

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
16	債権管理の推進 《目的・概要》 市が保有する債権の管理について一層の適正化を図り、市民負担の公平性と財政の健全性の確保を図る。 担当部課：財政課	《これまでの取組内容》 令和元年度当初予算から、債権管理シートを活用した進行管理を行っている。また、令和2年度から債権管理条例を施行し、債権管理マニュアルを活用し、適切な債権管理を実施している。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 引き続き適切な債権管理を実施していく。 《想定される効果》 平成30年度決算で約13億5千万円あった収入未済額が令和4年度決算では約10億4千万円まで減少しており、さらなる圧縮を目指す。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
17	少年センター事業の見直し 《目的・概要》 地域との協働・連携により実施している少年の非行防止・補導等の少年センター事業について、子ども総合計画を策定する過程の中で、見直しを実施する。 担当部課：こども未来課	《これまでの取組内容》 事務改善に向けて、各支部と自主運営について議論を重ねてきた。結果、真に必要な事業とそれ以外の事業の取捨選択ができ、事業のスリム化が図ることができた。	A	目的を達成したため、取組を完了		
			B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 引き続き事業内容の見直しを、支部長会議において、協議して進めていく。 《想定される効果》 各支部の自主的運営により、より一層地域の実情に合った事業が展開される。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
18	し尿処理施設の老朽化対策 《目的・概要》 クリーンセンターし尿処理施設の老朽化対策として、し尿処理施設の長寿命化を図る。 担当部課：クリーンセンター	《これまでの取組内容》 令和5年度から令和7年度の3か年かけて基幹的設備改良工事を施工する。	A	目的を達成したため、取組を完了		
			B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 基幹的設備改良工事を施工する。（令和7年度まで） 《想定される効果》 令和22年度までのし尿処理施設の延命化。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

⑤ 事務事業の整理・再編

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
19	各種補助金・負担金制度の総点検 《目的・概要》 各種補助金・負担金制度について、総合的な観点からの見直しを実施する。 担当部課：財政課	《これまでの取組内容》 令和5年度においては、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症対策及びエネルギー・物価高騰対策の一環として新たな補助金を交付しており、全体的な補助金見直しは中断している。	A	目的を達成したため、取組を完了		
			B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 コロナ禍の収束状況や物価高による市民負担に配慮しつつ、補助金見直しに関する基本方針を取りまとめた上で中期事業計画に反映し実施に向けた取組を進める。 《想定される効果》 決算統計における補助費等のうち、その他に対するもの（R4:約44億円）の圧縮を図る。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

⑥ 働き方改革の推進

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
20	多様な働き方選択の拡大 「仕事と家庭の両立のための各種制度の見直し」 《目的・概要》 「働き方改革」の一環として、多様な働き方選択の拡大につながる転任制度や育児部分休業制度の創設、さらには職制の見直しを実施し、職員が生き生きと働くことのできる環境づくりを進め、行政サービスの向上につなげる。 担当部課：人事課	《これまでの取組内容》 任期付職員が任期の定めのない職員（業務職）へステップアップできる制度（転任制度）を実施し、選考を経た任期付職員18名が業務職へ転任した。さらに、業務職から5名が総合職へ転任し、職員の意欲向上や実証を踏まえた人材の確保につながっている。 また、育児部分休業制度の創設や法改正等により、育児休業を取得しやすい環境整備を実施した。（男性職員育児休業5名）				
		A	目的を達成したため、取組を完了			
		ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続			
		C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し			
D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し					
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 「転任制度」、「育児部分休業制度」等の実施状況を把握し、必要に応じ検討を行い「職員の意欲向上」、「働きやすい環境づくり」を進めていく。 《想定される効果》 行政サービスの向上、離職防止、職員の仕事と家庭の両立支援。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		<p>● 実施（転任制度・育児部分休業の創設、職制の見直し）</p> <p>● 検討（職員の意欲向上、働きやすい環境づくり）</p>				

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
21	変則的勤務やテレワークの導入 《目的・概要》 職員が生き生きと働くことのできる環境づくりによって、時間外削減等の財政計画に占める“総労務費”の適正化を図る。 担当部課：人事課	《これまでの取組内容》 コロナ禍を契機に、「在宅勤務」、「時差出勤」及び「週休日の変更」を実施し、新たな働き方に取り組んでいる。				
		A	目的を達成したため、取組を完了			
		ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続			
		C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し			
D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し					
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 引き続き、「在宅勤務」、「時差出勤」及び「週休日の変更」を実施、検証するとともに、テレワークの導入について、活用方法や就業規則についての検討も進めていく。 《想定される効果》 職員の働き方改革、時間外勤務の抑制につながる。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		<p>● 実施（在宅勤務、時差出勤、週休日変更）</p> <p>● 検討・実施（テレワーク）</p>				

⑦ デジタルトランスフォーメーションの推進

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
22	RPA 導入による事務の効率化 《目的・概要》 経常的な事務に対し、RPA 導入による事務の効率化について検討する。 担当部課：情報政策課	《これまでの取組内容》 人事課、水道課、及び学校教育課において RPA ツールを導入し、運用を始めている。 導入課による削減効果として合計で、年間約 450 時間の削減効果が見込まれる。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 職員の RPA スキルの向上に注力し、全庁的な RPA 導入を推進していく。 《想定される効果》 愛知県では 1 業務あたり 4,000 時間も削減した実績があるため、導入業務によっては多大な効果が想定される。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
23	マイナンバーカードの普及促進・利活用 《目的・概要》 マイナンバーカードの普及促進を図るとともに、マイナンバーカードを活用した行政手続きのオンライン化により市民サービス向上を図る。 担当部課：情報政策課、市民課、政策推進課	《これまでの取組内容》 マイナンバーカードの出張申請窓口を市内各所で開設し、普及促進に取り組んだ。また、戸籍・所得課税関係証明書をコンビニエンスストアで発行できるよう機能拡充を行った。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				Ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 マイナンバーカードのさらなる普及に向け、コンビニエンスストアにおける証明書発行の周知を図る。 《想定される効果》 市民生活の利便性が向上するとともに、窓口対応が減少することにより職員事務負担が軽減する。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
24	行政サービスのキャッシュレス決済拡大 《目的・概要》 市民生活の利便性向上を目的として、各種証明書発行手数料等をキャッシュレス決済対応とする。 担当部課：情報政策課、市民課、税務課、ノバルティ・こども創造館	《これまでの取組内容》 市民課及び税務課の窓口における証明書等発行手数料について、キャッシュレス決済が可能となり、利便性が向上した。 上記2課に加えて、ノバルティ・こども創造館の講習会受講料のキャッシュレス決済対応を開始した。	A	目的を達成したため、取組を完了		
			⑥	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 共同利用型施設予約システムの次版でのキャッシュレス対応を県のWGで検討する。 キャッシュレス決済の利用実績評価を継続的に行うほか、集計の運用変更等に対応する。 《想定される効果》 キャッシュレス対応による市民の利便性の向上並びに職員の事務負担の軽減及び接触機会の低減による感染症の感染予防。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
25	テレワーク環境整備 《目的・概要》 テレワーク端末を各課に配布することにより、自宅又は出先で職務を遂行できる環境を整備する。 担当部課：情報政策課、人事課	《これまでの取組内容》 テレワーク専用端末を各課に配布することにより、登庁することなく職務を遂行することができるようになった。	A	目的を達成したため、取組を完了		
			⑥	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 テレワークの試行状況の評価をもとに改善を図ることにより、働き方改革や生活様式の多様化に対応した職場環境への転換を図る。 《想定される効果》 働き方の選択肢を増やすことによるWLB向上への寄与及び感染症の感染拡大の予防。 時間外勤務の削減に伴う人件費の削減。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
26	電子決裁の導入 《目的・概要》 DX 推進の観点から文書保存方式にファイリングシステムを導入。保存体系を構築した上で、電子決裁の導入を進める。 担当部課：行政課	《これまでの取組内容》 令和3年度に各部で先行導入課を選定の上、対象課において、ファイリングシステムを導入。 令和4年度に上記課にて電子決裁を導入。併せて、他の課においてファイリングシステムを導入実施。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				③	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 令和5年度から、電子決裁の全庁導入。 《想定される効果》 ファイリングシステムの導入により、公文書の共有化を徹底。文書の保存体系を見直し、所在の明確化を図る。 電子決裁の導入により、ペーパーレス化及び保存書庫の省スペース化を推進。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
27	LINE 公式アカウントによる情報発信 《目的・概要》 スマートフォン用アプリ「せとまちナビ」を終了し、DX ツール「KANAMETO」の「LINE 公式アカウント」を導入。従来のアカウントをより便利で使いやすくリニューアルし、市民の利便性向上を図る。 担当部課：情報政策課、シティプロモーション課	《これまでの取組内容》		A	目的を達成したため、取組を完了	
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 市民、職員からの機能要望等を取りまとめ、必要な機能アップデートを開発元に提案する。 《想定される効果》 LINE 公式アカウントでは、専用アプリのインストールが不要で、LINE を入口にして、これまで以上に各種情報を積極的に配信できる。 アンケート機能で取得した回答データを基に、市民が欲しい情報をきめ細かくセグメント配信できる。 市民が目につきやすいリッチメニューの選択項目が大幅に増えたことで、視覚的に分かりやすく情報を発信できる。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

⑧ ファシリティマネジメントの推進

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
28	小学校跡地整備に際しての官民連携手法による公共施設等の整備 《目的・概要》 近隣の老朽化施設等の集約・更新を図るとともに、整備・運営に民間資金の活用を検討することによって、経費の削減を図る。 担当部課：政策推進課	《これまでの取組内容》 地域と小学校跡地の活用方針について協議を行い、古瀬戸小学校跡地及び道泉小学校跡地については、官民連携手法により土地活用事業者（優先交渉権者）が決定した。祖母懐小学校跡地についても、地元と再入札に向けて協議を行った。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 古瀬戸小学校跡地は、令和6年度より事業者が跡地活用を開始予定。祖母懐小学校跡地についても、令和4年度の土地売払い入札の不調から、地元と再入札に向けて協議を進めている。他の小学校跡地についても、順次、地元と協議を進め、活用方針や整備内容を決定する。 《想定される効果》 官民連携手法を導入して小学校跡地整備を行うことで、効率的に地域のニーズやまちづくりに沿った跡地活用がされるとともに、貸付料など収入の確保が見込まれる。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		<p>道泉小学校跡地活用について活用開始</p> <p>古瀬戸小学校跡地活用事業の優先交渉権者と協議し、令和6年度より跡地活用を開始</p> <p>祖母懐小学校跡地活用事業として、土地売払いに向けた再入札を行う</p> <p>活用方針や整備内容が決定次第、速やかに事業者募集及び整備</p>				

No	取組/目的・概要	これまでの取組内容と評価				
29	遊休資産の活用 《目的・概要》 用途廃止済みとなった公共施設や遊休地を、民間事業者等に対して積極的に貸付又は売却することで、公共施設を改修・更新する財源の確保を図る。 担当部課：政策推進課	《これまでの取組内容》 取得の経緯・目的及び利用状況を踏まえて、貸付又は売却を進めてきた。		A	目的を達成したため、取組を完了	
				ⓑ	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
《今後の取組計画》 取得の経緯・目的及び利用状況を確認して、活用可能な遊休資産を抽出し、速やかに貸付又は売却を行っていく。 《想定される効果》 公共施設を改修・更新する財源が確保されることで、計画的な施設管理が実施されるとともに、資産の保有量が適正化されることで、管理費の削減が見込まれる。		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～
		<p>取得の経緯・目的及び利用状況の確認</p> <p>貸付又は売却可能な遊休資産の入札等</p>				

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
30	市営駐車場の効果的・効率的な利活用 《目的・概要》 市営駐車場の利用状況（稼働率等）を踏まえ、効果的・効率的な利活用方法を検討・実施する。 担当部課：維持管理課	《これまでの取組内容》		A	目的を達成したため、取組を完了	
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
		今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）				
《今後の取組計画》 稼働率など、現状の利用状況を把握・整理し、効果的・効率的な利活用方法を検討する。 《想定される効果》		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

《完了・見直した取組》

② 歳入強化の取組

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
31	本庁を活用した歳入確保の取組 《目的・概要》 本庁舎やその敷地を活用し、歳入確保に向けた取組を検討する。 担当部課：行政課	《これまでの取組内容》 広告付きモニターを設置した。本庁舎駐車場の有料化について、コスト検討を実施した。利用料収入を運営コストが上回ることが判明し、導入しないこととした。		④	目的を達成したため、取組を完了	
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
				今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）		
		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
32	斎苑使用料の適正化 《目的・概要》 斎苑使用料について、施設改修費などの維持・管理コストの増加を踏まえた見直しを行う。 担当部課：生活安全課	《これまでの取組内容》 適正な使用料について県内及び近隣市町村の状況を把握するとともに、本市斎苑の必要経費を算出し、増加傾向にある市外在住者の使用料を増額するよう令和元年12月に条例改正を行い、周知期間を経て令和2年4月から施行した。実施後の利用件数については、使用料の増額改定を起因とする件数の減少は見られず、例年並みの状況で推移していることから、継続的なサービス提供を見据えた適切な受益者負担を実現していると考えている。		④	目的を達成したため、取組を完了	
				B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続	
				C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し	
				D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し	
				今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）		
		スケジュール				
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
33	ごみの減量・ごみ処理に係る費用負担の適正化 《目的・概要》 ごみの発生抑制やごみ処理費の健全化を図るため、ごみ処理に係る費用負担適正化の検討・実施を行う。 担当部課：環境課	《これまでの取組内容》 令和4年3月市議会定例会にて「瀬戸市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」の一部改正を可決。その後、令和5年6月市議会定例会にて、手数料額の改定を行い、令和5年9月からごみ処理費用の有料化制度を開始した。なお、手数料額については、今後のごみの総排出量の推移などを踏まえ、必要に応じ見直しを行う。また、有料化と併せ「ごみ減量アクションプラン」の取組も着実に進め、ごみ減量と資源化の促進を図っている。		①	目的を達成したため、取組を完了	
			B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
スケジュール						
		R5	R6	R7	R8	R9～

③ 民間活力の導入

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
34	Park-PFIの導入 《目的・概要》 市内の公園について、施設を活用して民間事業者による運営を行う「公募設置管理制度(Park-PFI)」の導入を検討し、収入増加や運営コストの削減を図る。 担当部課：建設課	《これまでの取組内容》 令和2年度に、基礎調査、サウンディング調査、課題抽出等のストック再編検討業務委託を行い、令和3年度には、サウンディング調査を行ったが、「公募設置管理制度(Park-PFI)」の導入が困難であることがわかった。		A	目的を達成したため、取組を完了	
			B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			①	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
スケジュール						
		R5	R6	R7	R8	R9～

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
35	街路灯LED化 《目的・概要》 市内の街路灯について、一括でのLED化を進め、電気料金の低減やCO ₂ の削減などを図る。 担当部課：維持管理課	《これまでの取組内容》 維持管理課が管理する道路照明等はすべてLED化が完了している。		①	目的を達成したため、取組を完了	
			B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続		
			C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し		
			D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し		
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
スケジュール						
		R5	R6	R7	R8	R9～

④ 事務改善・適正化の取組

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
36	電力調達方法の見直し 《目的・概要》 新電力の導入によるコスト削減について検討する。 担当部課：行政課、教育政策課	《これまでの取組内容》 電力調達方法の見直しを行い、令和2年10月に基本料金、電力量料金の23.6%を割り引く契約を締結。コスト削減に繋がった。				
		④	目的を達成したため、取組を完了			
		B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続			
		C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し			
		D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し			
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
スケジュール						
		R5	R6	R7	R8	R9～

⑤ 事務事業の整理・再編

No	取組／目的・概要	これまでの取組内容と評価				
37	各種扶助費の総点検 《目的・概要》 各種扶助費について、総合的な観点からの見直しを実施する。 担当部課：社会福祉課、高齢者福祉課、こども未来課	《これまでの取組内容》 担当課において、施策との整合性等との観点から市単独扶助費の方向性に協議・検討を行った。その結果、障害者手当の方向性をまとめ「真に効果のある障害者施策」として、全庁的に推進することとした。これによりハード面・ソフト面一体となった総合的な施策となっている。				
		④	目的を達成したため、取組を完了			
		B	目的達成に向けて着実に進めており、取組を継続			
		C	目的達成にあたり課題があり、取組の内容を見直し			
		D	目的達成が困難であり、取組自体を見直し			
今後の取組計画と想定される効果（B・C評価のみ記載）						
スケジュール						
		R5	R6	R7	R8	R9～

(2) 公共施設等の総合管理

中期事業計画（令和6年度実施計画）における公共施設等の総合管理に関する取組は、以下のとおりです。第6次瀬戸市総合計画に併せて策定された「瀬戸市公共施設等総合管理計画」に示された「公共施設等の総量を減らすことで必要経費の縮減を図る一方で、市民サービス水準を保つ」という方針を具体化することとしています。

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の維持管理に係る必要経費の縮減 ・市民サービス水準の維持
----	---

必要な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の総量を減らし、長寿命化を図る。 ・個別施設の長寿命化計画を策定する。 ・市民サービス水準を維持するため、公共施設の総量を減らす場合でも、機能を維持する。 ・新規に公共施設を建設する場合は、施設の統廃合を進め、機能集約を積極的に図る。 ・事後保全から予防保全への転換を図る。
-------	--

主な実施内容	各施設等が定めた修繕計画等に沿って修繕を行うもの	令和6～8年度事業費
		市内公民館長寿命化工事
	文化センター変圧器更新工事等	28,928千円
	美術館エレベーター改修工事	57,351千円
	市営十軒家住宅長寿命化工事	55,522千円
	斎苑共通煙道耐火物積替等	124,212千円
	クリーンセンター基幹改良工事等	1,979,400千円
	八幡保育園大規模改修工事等	62,892千円
	幡山南保育園大規模改修工事	38,273千円
	赤津保育園改修工事等	110,000千円
	福祉保健センター（やすらぎ会館）高圧電気修繕工事等	76,509千円
	のぞみ学園大規模改修工事等	122,819千円
	水野小学校長寿命化改良工事	255,700千円
	幡山東小学校長寿命化改良工事	434,600千円
	效範小学校長寿命化改良工事	500,038千円
	図書館長寿命化・改修工事	495,000千円
	施設使用等にあたり支障が生じていることから、必要最低限の修繕・解体を行うもの	令和6～8年度事業費
	本庁舎修繕工事等	27,747千円
	新世紀工芸館空調設備更新工事	11,734千円
	岩屋堂公園バンガロー村解体工事等	5,780千円
	瀬戸蔵空調機更新工事	156,420千円
	旧山繁商店修繕工事	12,600千円
	市民公園プール（徒歩プール）改修工事	5,038千円
	武道場建具改修工事	11,968千円
	パルティセと駐車場漏水補修工事	12,317千円
	消防庁舎大規模改修工事等	215,000千円
	消防南分署屋上防水改修工事	5,797千円
	中学校屋内運動場屋根改修工事	40,000千円

主な実施内容	施設の集約や機能強化を図るための整備を行うもの	令和 6～8 年度事業費
	小学校跡地整備	239,500 千円
	パルティセとアリーナ LED 取替工事	8,690 千円
	文化センター外灯 LED 化工事	5,654 千円
	市民公園野球場照明 LED 化工事	117,867 千円
	八幡小学校施設整備	2,026,454 千円
	特別支援学校施設整備	501,090 千円
	にじの丘学園校舎増築整備	45,720 千円
	小中学校照明 LED 化改修工事	202,100 千円
	小中学校屋内運動場トイレ改修工事	134,306 千円
	小中学校エアコン改修工事	92,103 千円
	幡山東小学校法面保護工事	242,633 千円
	インフラ資産の将来の更新に係る経費削減を図るため、長寿命化に向けた取組を行うもの	令和 6～8 年度事業費
	道路維持修繕費	895,727 千円
道路及び側溝修繕工事	361,000 千円	
橋りょう補修工事・舗装整備工事等	1,159,360 千円	

